

Nintendo<sup>®</sup> FAMILY COMPUTER

ファミリィ ベーシック™で遊ぼう!

オリジナル・ゲームプログラム20本入り!!

GAME GAME

20  
トウエンティ

(株)オーアンドケイマネージメントサービス

鹿島 博著



特典が  
いっぱい!



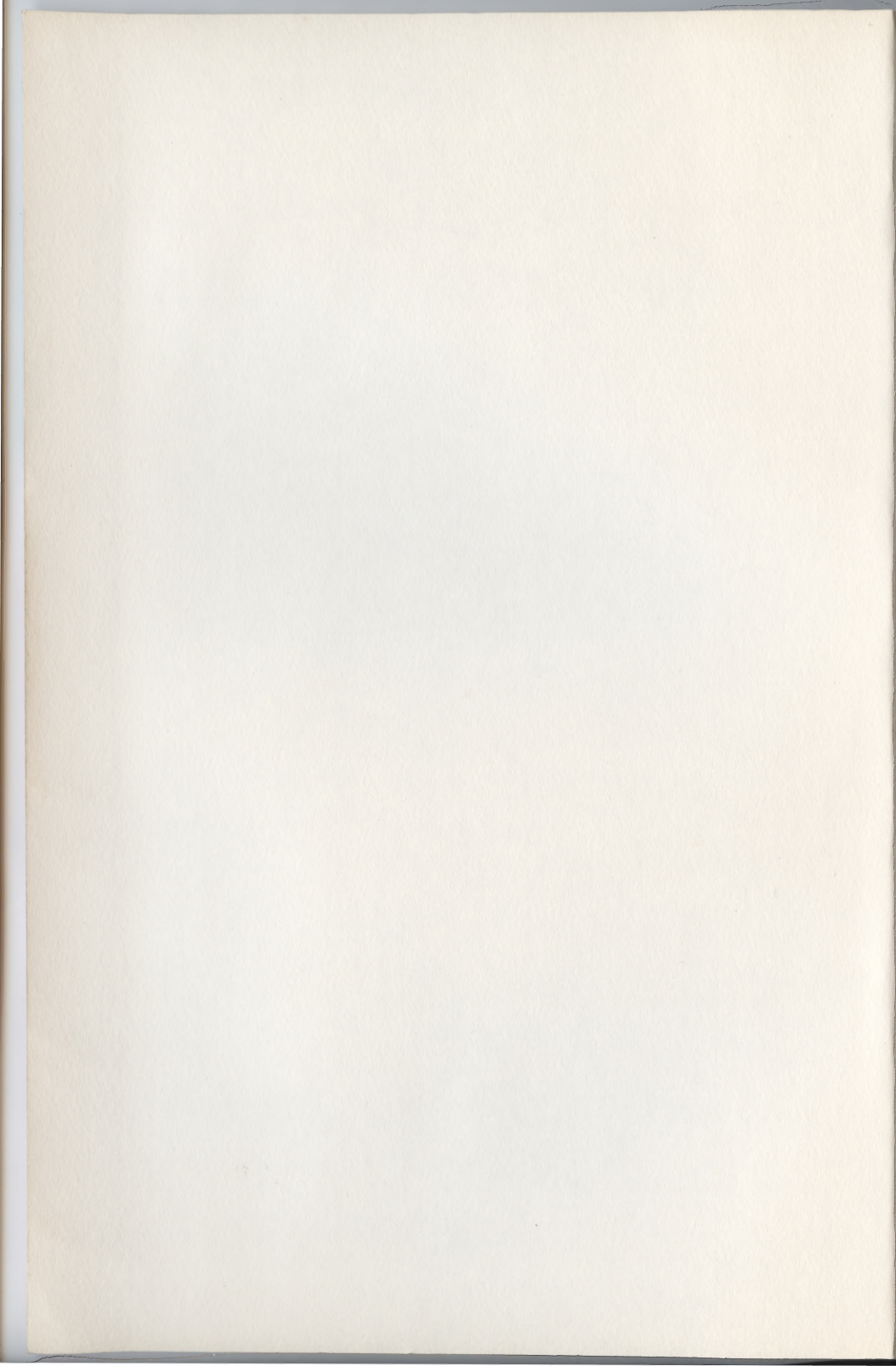
ファミコン  
ファンクラブ

会員募集中!!

会員申し込み  
用紙付き

マイクロデザイン

販売元 マイクロハウス

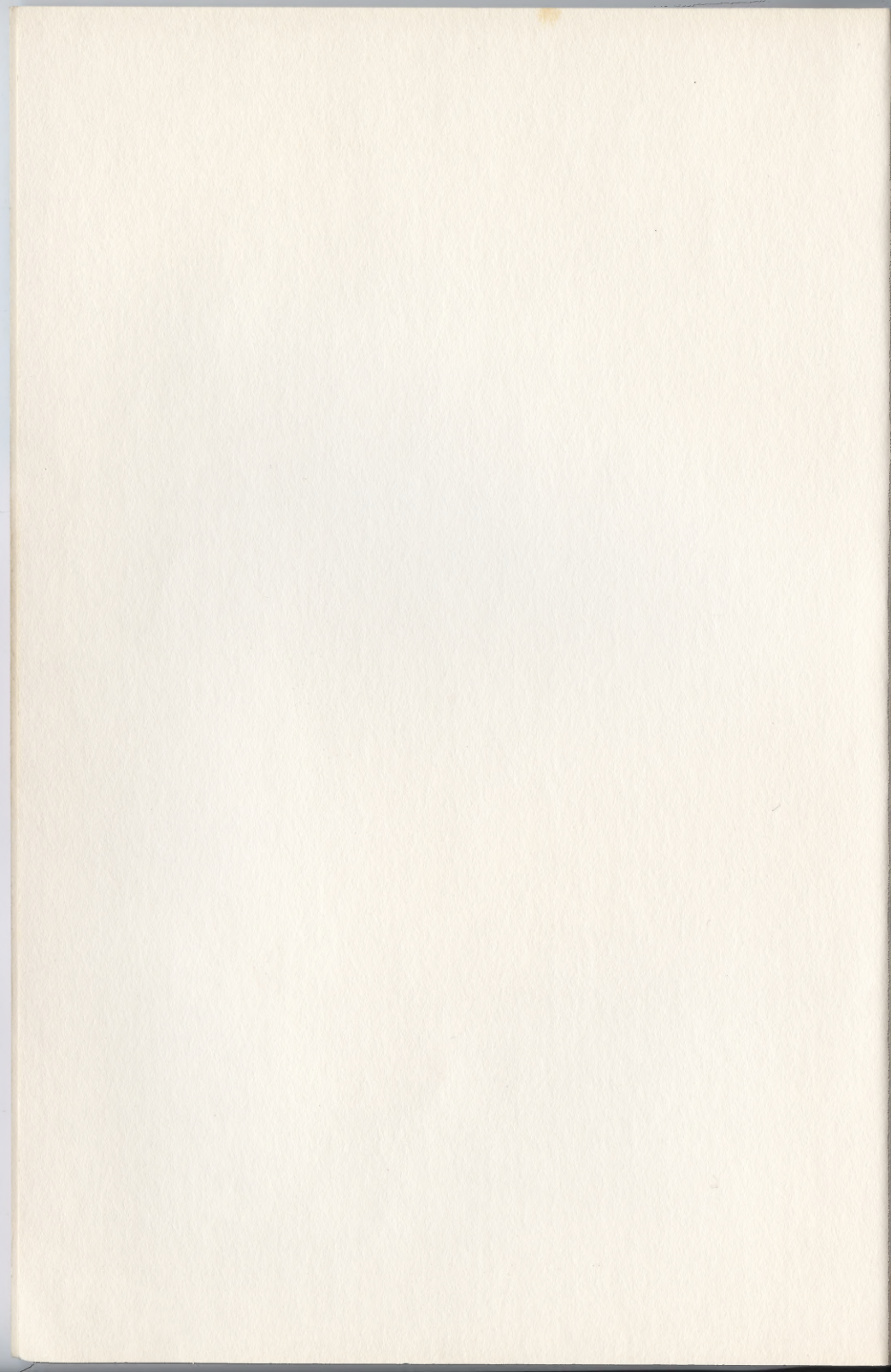




Introducing Family Computer  
Software for the Famicom

# GAME GAME 20







Nintendo® FAMILY COMPUTER™

—— ファミリーベーシック™で遊ぼう! ——

GAME GAME

トゥエンティ  
20



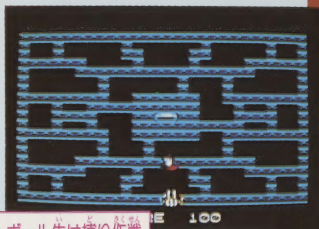
株式会社O&K マネージメントサービス

鹿島 博 著

※ ファミリー コンピュータ、ファミリー ベーシック™ は、任天堂の商標です。



キミはカラス / ハエに近ずき  
大声を出せば……

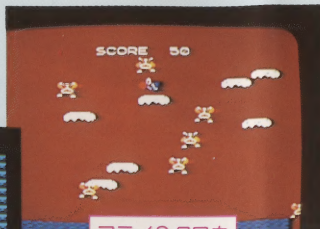


ファイヤーボール生け捕り作戦

ニタニタを操  
作して、ファイヤー  
ボールをわなに追い込め!

マリオの走り幅跳び

早く走り、タイミング良くジャンプ。  
後はキミの肺活量が……

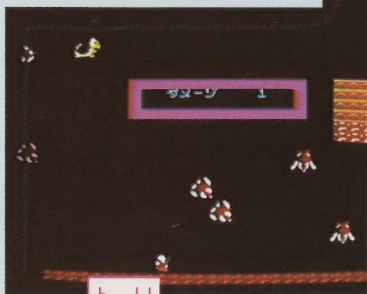


フライ&クロウ



ベンベン空を飛ぶ

アキレスの背中や雲を使って、ベンベン  
は目的の場所までたどり着くことができるか?



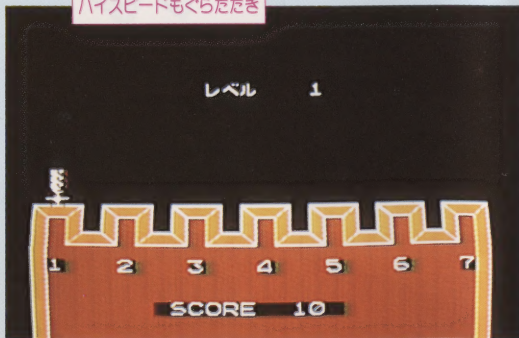
トリ

寝てくるトリ、  
逃げ回るレディ。  
そして……

**みんなで遊ぼう!**  
①ムーンベース②反転バズル③アワ? アワワ……④数当てゲーム⑤ベンベンフラグ  
⑥マリオの分身の術  
⑦フライ&クロウ⑧ハイスビートもぐらたたき⑨ティフエンダー⑩マリオの分身の術

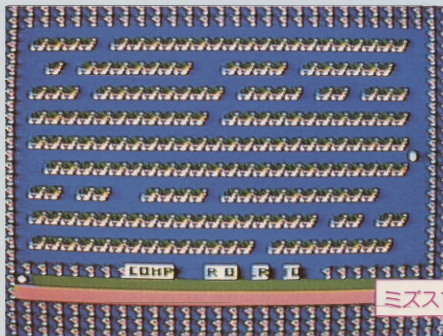
3つのレベルで、  
キミの運動神経をチェック!

ハイスビートもぐらたたき



ミズスマシの冒険

ミズスマシを操作して、水草に隠さ  
れた宝物を集めることができるか?





ジャンピン マリオ  
JUNPIN' MARIO

跳ね回るマリオを操作して、  
ニットピッカーを捕えること  
ができるか？

スペース格闘技

宇宙船やミサイル  
を操作して、敵を  
やっつけろ！

ティフェンダー

# オモシロゲーム大集合!!

⑥ JUMPIN' MARIO ⑦ ハナネ=ハネ ⑧ トリ ⑨ ミズスマシの冒険 ⑩ ファイアーボール生け桶り作戦  
⑪ マリオの走り幅跳び ⑫ バレーンバニック ⑬ ビックアップ ⑭ キーボードの速打ち ⑮ ベンベン空を飛ぶ ⑯ スペース格闘技

飛んで来る風船を、うまくコン  
ロールして向岸まで飛ばすことができるか？

バレーンバニック

カーソルを動かして、  
\*ハ\*と\*ネ\*を重ねれば……



マリオの分身の術

キミは7人のマリオを見  
わけることができるか？

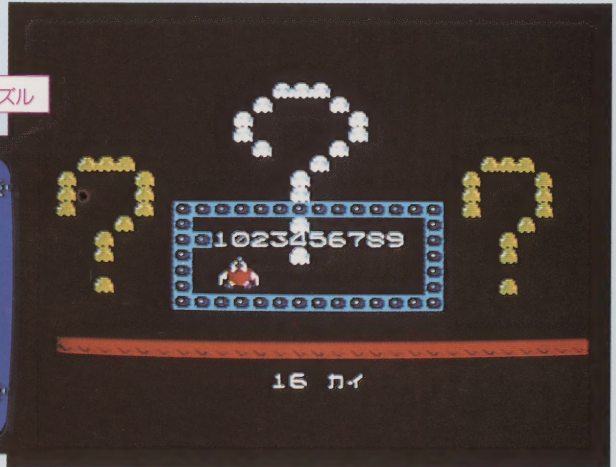
表示された10個の数字を何回で順番  
にそろえることができるか？

ハナネ=ハネ

沸いてくるアワをよけながら若は  
何回まわることができるか？

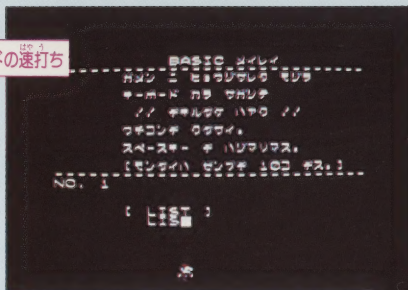
反転パズル

アワアワ……





キーボードの選打ち



キミはキーボード  
に慣れたか？

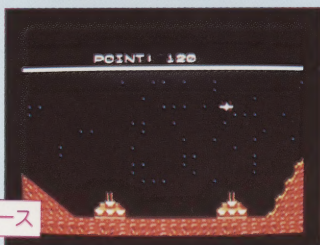
こんなにオモシロイ  
ゲームがあっただろーか？  
なーんて思っちゃうぞ！

旗を拾いながら逃げるペンペン、障害物を避けながら  
追いつくニタニタ。君はどちらを選ぶか？

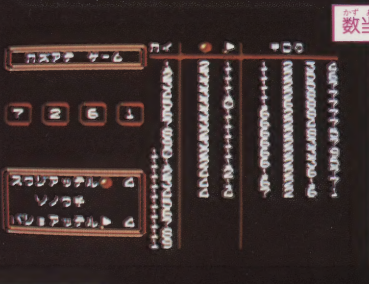


ペンペンフラブ

宇宙を飛び回る  
ロケットを2基  
の砲台を使って  
打ち落とせ！



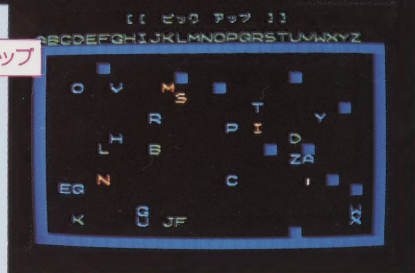
ムーンベース



数当てゲーム

4つのカードに  
隠されている数  
字は何か？君の  
推理力を問う！

ピックアップ



画面に散らばった A～Z のアルファ  
ベットを順番に拾い集める！

## 君もファミコンファンクラブに入会しちゃおう！

ファミコンファンクラブに入会すると、こんなものがもらえちゃう。

- ① 会員証と会員証ケース
- ② 会員バッジ
- ③ 「ファミコンジャンプ」  
(会報誌・年4回)

その他特典がいっぱい。新しいゲームソフトの  
情報も、いち早く知ることができるよ。さあ、  
君もファミコンファンクラブに入会して、友だ  
ちに尊敬されちゃう。



詳しいことは、巻末の「ファミコンファンクラブ会員募集要項」を読んでください。



## はじめに

お待たせしました。ファミリーベーシックのゲームを満載した、プログラム集の登場です。皆さんのよく知っているペンペンやマリオが大活躍するゲームや、パズル、宝探し（ミズスマシの冒険）、お互いに相手の宇宙船をやっつける、2人用の格闘シューティングゲームなどなど、全部で20本のゲームが載せてあります。コントローラだけでなく、マイクを使ったゲームもありますし、とにかくいろいろな種類のゲームを集めましたから、どんな人でも楽しんでいただけたと思います。

どのゲームも、プログラムを打ち込んでRUNすれば、すぐに遊べるものばかりです。また、ただ打ち込んで遊ぶだけでなく、ゲームの難しさを変えたり、敵の動き方を変えたりなどの、プログラムの改造方法も説明してあります。ですからゲームに慣れて、本のおりのプログラムでは易し過ぎるようになってしまってもダイジョブ。改造方法に従ってプログラムを改造してしまえば、またまた楽しむことができます。それからプログラムの説明や、プログラムで使っている変数の説明も載せてありますから、ベーシックをある程度知っていて、さらに勉強したい人にも、役に立つと思います。

とにかく、プログラムを打ち込んで遊んでみましょう。プログラムがどうのこうのというのは、後のことです。遊んで楽しければそれでいいのですし、遊んでいるうちにベーシックも何となく分かってくるものです。それでは、注意書きをよく読んでプログラムを打ち込み、ゲームしましょう。

この本のプログラムは、現在市販されているほとんどのファミリーベーシック（V2.0, V2.1, V3）で動かすことができます。ただし、V1.0では動きませんからよく確かめるようにしましょう。





## もくじ

プログラムの <sup>セーブ</sup>SAVE (保存) と <sup>ロード</sup>LOAD (呼び出し) ——— 8

プログラムを <sup>う</sup>打ち込むときの <sup>ちゅうい</sup>注意 ——— 9

### ゲームで遊ぼう

1. ムーンベース ——— 12

2. <sup>はんてん</sup>反転パズル ——— 16

3. アワ?アワワ…… ——— 19

4. <sup>かずあ</sup>数当てゲーム ——— 22

5. ペンペンフラグ ——— 25

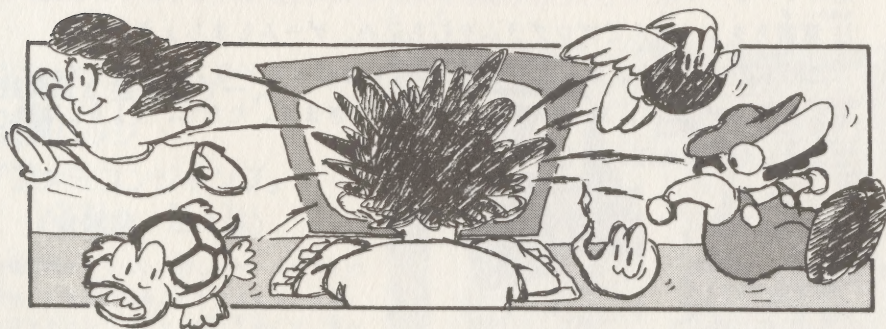
6. <sup>ジャンピン</sup>JUMPIN' <sup>マリオ</sup>MARIO ——— 30

7. ハ+ネ=ハネ ——— 34

8. トリ ——— 38

9. ミズスマシの <sup>ぼうけん</sup>冒険 ——— 42

10. ファイアーボール生け捕り <sup>いど</sup> <sup>さくせん</sup>作戦 ——— 47







11. ハイスピードもぐらたたき	52
12. フライ&クロウ	56
13. ディフェンダー	60
14. マリオの分身の術	65
15. マリオの走り幅跳び	70
16. バルーンパニック	74
17. ピックアップ	78
18. キーボードの速打ち	82
19. ペンペン空を飛ぶ	86
20. スペース格闘技	90

## ●ファミコンファンクラブのお知らせ

### ●テープ販売のご案内●



本書に掲載したゲームプログラムのテープ販売を行っております。キー入力の手間を省いてすぐにゲームを楽しむために役立ててください。テープは最寄の玩具店にて、販売しております。

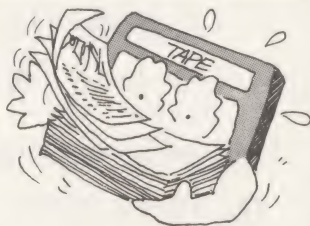
また、お近くの玩具店にて入手できない場合は、(株)マイクロハウス(宛先は巻末奥付参照)まで、お問い合わせください。



# プログラムのSAVE(保存)と LOAD(呼び出し)



プログラムを打ち込んだときには、  
すぐにカセットテープにSAVEしまし  
よう。打ち込みの途中にミスがあるか  
もしれないと思っても、とりあえずSAVE  
です。長いプログラムを打ち込むとき  
には、途中までのプログラムをSAVEし



た方がよいでしょう。コンピュータは<sup>きむずか</sup>屋ですから、ベーシックのROM  
カセットに何かがぶつかっただけで、打ち込んだプログラムがダメに  
なってしまうこともあります。ですから、とりあえず何が何でもSAVEしま  
しょう。

SAVEするときには、レコーダと本体をつなぐコードをよく確かめましょう。  
<sup>ぎやく</sup>逆につないだりしては、SAVEできません。それから、できればファミリーコ  
ンピュータ専用のレコーダを使ってSAVEしましょう。ステレオラジカセな  
どでは、<sup>ただ</sup>正しくSAVEできないことがあります。

SAVEするときは、

[S][A][V][E]["]ファイル名["][RETURN]

とキーを押します。ファイル名は、自分でできとうに決めてかまいませんが、  
16文字以内にしておきましょう。それ以上長いファイル名を付けてもエラー  
にはなりませんが、<sup>せんとう</sup>先頭の16文字以外は、無効となってしまいます。

以上がSAVEの方法ですが、SAVEしたプログラムは、すぐにLOAD? し  
ておきましょう。LOAD? は、<sup>ただ</sup>正しくSAVEできたかどうかを確かめる<sup>めいれい</sup>命令  
です。SAVEしたらテープを巻き戻して

[L][O][A][D][?][RETURN]

とキーを押します。すると、SAVEしたときのファイル名が画面に表示されま  
す。そのあと何事もなく「OK」が出れば、<sup>ただ</sup>正しくSAVEされた証拠です。こ  
うしておけば、<sup>いでん</sup>停電があってもダイジョウブ、カセットテープが覚えていて



くれます。「OK」が出る前に「? TP ERROR」などのエラーメッセージが出  
てしまったときや、「OK」が出ないときは赤信号です。正しく SAVE できな  
かったか、正しく LOAD できなかったかのどちらかですから、つなぎ方や、レ  
コーダの音量などを確かめて、もう一度 SAVE し直してみましょう。何回 SAVE  
してもだめなときは、レコーダが合っていないのかもしれません。ほかのレ  
コーダを持っていたら、レコーダを取り替えて SAVE してみましょう。

とにかく、カセットテープに SAVE できなければ、いくらプログラムを打  
ち込んで、バックアップ(1本だけ)しておくほかありません。正しく SAVE  
できて、初めてコンピュータらしくなるのです。

テープに SAVE してあるプログラムを、本体に呼び出すときには、

**L O A D RETURN**

とキーを押しましょう。ちゃんと SAVE できているテープなら、プログラム  
に付けたファイル名が画面に出てきて、しばらくすると「OK」が出ます。そ  
して、あとは RUN すればよいのです。



## プログラムを打ち込むときの注意



プログラムを打ち込むときは、1文字も間違えないようにしましょう。コ  
ンピュータはイシアタマですから、1文字でも間違えるともう何が何だかわ  
からなくなつて、エラーになってしまうことが多いです。ベーシックをマ  
スターした人は、どんどん打ち込んでおいて、あとで RUN しながら悪いところ  
を直せばよいのですが、ベーシックがわからない人は、そうもいかないで  
しょう。ですからアセル気持ちはわかりますが、打ち込むときに充分確かめ  
て、できるだけ間違えないようにしましょう。打ち込んだ後 RUN してみたら  
エラーになってしまったのでは、せっかく打ち込んでも遊べません。です  
から、多少時間はかかっても、打ち込むときに確かめるのが早道です。

打ち込みながら確かめるときは、本と画面で、上下の行と比べて文字がず  
れたりしていないかを確かめるのも、ひとつの方法です。こうすると、けっ  
こう簡単にミスを発見できることもあります。ですから1行打ち込んだら、  
上下の行と比べてみましょう。

それから、リストが次のようになっている場合は、打ち込むときに気を付けてください。※ 本文中に出てくる□は、スペース1文字分を表しています。

110 CLEAR:VIEW:CGEN□3:CGEST□  
1, 1:SPRITE…… ↑ ココ

この例のように、画面の右端で、折り返す直前がスペースになっているときに▶キーでカーソルを次の行に動かすと、プログラムが次の行とつながりません。ですから必ずスペースキーを押して、カーソルを送るようにしてください。

それから、

250□SPRITE□0, 8\*AX+12, 8\*AY+17

のような行の場合、この行を打ち込み終わってRETURNキーを押すと、カーソルが1行下にいきますが、このときカーソルを前の行に戻したりしてはいけません。カーソルを戻すと、250行の続きになってしまいます。カーソルはそのまま、次の行を打ち込みましょう。

エラーになったとき、エラーの出た行を確かめるときには、F7のキーは使わないで、エラーの出た行番号

L I S T ○ × △ RETURN

とキーを押し、エラーの出た行だけを画面に出して確かめましょう。このとき、次の行と一緒に出てしまうことがありますが、その場合は次の行がエラーの  
出た行の続きになってしまっているこ

とになります。こういうときは、エラーの出た行とその次の行を打ち込み直しましょう。F7のキーを使ってリストを画面に出したのでは、このような「行と行のツナガリ」を確かめることはできません。ですから、エラーの行を確かめるときは、必ずその行だけを画面に出してみましょう。

※ この本のプログラムリストでは、カタカナの点付が1文字文になっています。実際に打ち込むときは、カナキーとGRPHキーを押して、点付きのカタカナを入力してください。





# ゲームで遊ぼう!

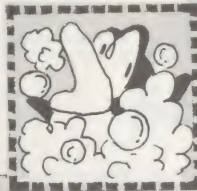
①ムーンベース



②反転パズル  
はんてんパズル



③アワ?アワワ……



④数当てゲーム  
かずあて



⑤ペンペンフラグ



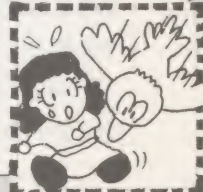
⑥JUMPIN' MARIO  
ジャンピン マリオ



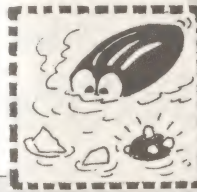
⑦ハ+ネ=ハネ



⑧トリ



⑨ミズスマシの冒険  
みずすまし



⑩ファイアーボール  
ファイアーボール いじきおやさん 生け摘り作戦



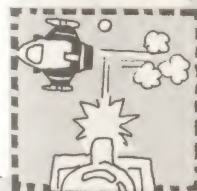
⑪フライ&クロウ



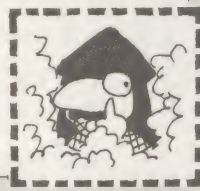
⑫ハイスピード  
もぐらたたき



⑬ディフェンダー



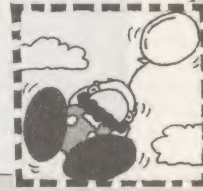
⑭マリオの分身の術  
ふしんしんじゆつ



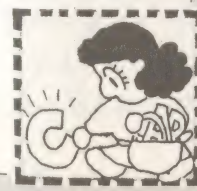
⑮マリオの走り幅跳び  
はしり 幅ばね



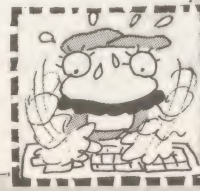
⑯バルーンパニック



⑰ピックアップ



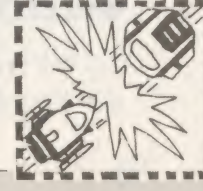
⑱キーボードの速打ち  
はやう



⑲ペンペン空を飛ばす  
そら と



⑳スペース格闘技  
かくとうぎ





# 1. ムーンベース

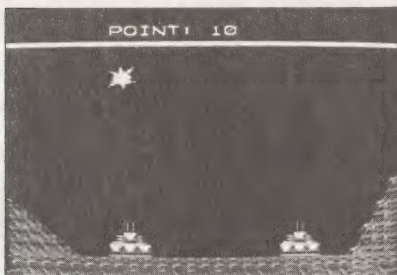
単純明快何も考えることないヨ型スペース・シューティングゲーム

## ●ゲームの説明

「こんなに短いプログラムでも、立派なゲームなんだ！」というプログラムです。とにかく出てきたものを撃つというだけの単純なゲームですが、バックのBGグラフィックに手間をかければ、けっこう見栄えのするゲームになります。

RUNすると、画面の上の方を、左から右に向かって、小さなボールのようなものが飛んで行きます。これを2つの基地からビームを発射して、撃ち落としてください。I コントローラのAボタンを押すと右の基地から、Bボタンを押すと左の基地から、ビームが発射されます。2つの基地から一緒に発射することはできません。

ゲームは、50個のボールを撃ち漏らすと終わりになります。ビームの発射回数には、特に制限はありません。ボールの速さは一定ではありませんから、2つの基地をうまく使って、左ではずれたら右でやっつける、というように2段攻撃でいくといいでしょう。



## ●改造方法

このゲームでは、連射するとき、少しだけ間があくようにしてあります。どのくらい間をあけるか決めているのが、150行のCMの値で、これを小さく



すると、ボールの<sup>はつしや</sup>発射する<sup>かんかく</sup>間隔が<sup>みじか</sup>短くなります。たとえば、

$$CM = \underline{1} : \dots\dots$$

とすると完全な連射となり、ほとんどハズレません。

<sup>なん</sup>何個<sup>こう</sup>撃ち漏らしたら<sup>も</sup>終わりにするかは、<sup>お</sup>150行の<sup>ぎよう</sup>CTの<sup>あた</sup>値で<sup>き</sup>決まります。たとえば、もう少し<sup>すこ</sup>長く<sup>なが</sup>ゲームを<sup>つづ</sup>続けたければ、

$$\dots\dots : CT = \underline{100} : \dots\dots$$

とすると、100個<sup>こう</sup>撃ち漏らす<sup>も</sup>まで<sup>お</sup>終わりません。

<sup>う</sup>撃ち漏らしの<sup>も</sup>個数の<sup>こすう</sup>代わりに、<sup>か</sup>ビームの<sup>かいすう</sup>ハズレ回数で<sup>お</sup>終わりにすることもできます。そのためには、<sup>ぎよう</sup>340行の<sup>きくじよ</sup>“CT=CT-1”を<sup>ぎよう</sup>削除し、425行として<sup>つい</sup>“CT=CT-1”を<sup>か</sup>追加してください。

$$340 \dots\dots CHR\$ (223) : \underline{CT = CT - 1}$$



け  
消す

$$340 \dots\dots CHR\$ (223)$$

$$425 \quad CT = CT - 1 \quad \dots\dots \quad \overset{\text{ぎようつい か}}{1 \text{ 行 追加する}}$$

## ●プログラムの説明 <sup>せつ めい</sup>

100~170

<sup>じゆんび</sup>準備

180~290

<sup>が めん</sup>画面の<sup>じゆんび</sup>準備

300~540

メインルーチン

300~350

<sup>ひだり</sup>ボールを<sup>だ</sup>左から出す

360~420

<sup>う</sup>ビームを撃つ

430~440

<sup>あ</sup>当たりの<sup>はんでい</sup>判定

450~500

<sup>あ</sup>当たりの<sup>しより</sup>処理

510~520

<sup>うご</sup>ボールを動かす

530~540

<sup>お</sup>終わりの<sup>はんでい</sup>判定

550~630

<sup>お</sup>終わり

## ●変数<sup>へんすう</sup>リスト

AX, AY	ビームの	スプライト	ざびよう
PX, PY	ボールの	スプライト	座標
CM	ビームの	発射間隔	座標
CC	ビームの	発射間隔	ざびよう
CT	う	も	かいすうじようけん
PP	撃ち漏らし	回数	条件
K	とくてん	得点	
	A・Bボタン		

## ●BGグラフィックス コードテーブル

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27				
0																												0				
1																												1				
2	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	2			
3																												3				
4																												4				
5																												5				
6																												6				
7																												7				
8																												8				
9																												9				
10																												10				
11																												11				
12																												12				
13																												13				
14																												14				
15																												G02 G22	15			
16	G12																										G02 G22	16				
17	G42 G12																										G22 G22	17				
18	G42 G42 G12																										G22 G22	18				
19	G42 G42 G42 G12																										G22 G22 G22	19				
20	G42 G42 G42 G42 G12	M12	F12	M32																					F12	F12	F12	G02	G22	G22	G22	20
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27				

## ●ムーンベースプログラムリスト

```

100 REM △-▽ △-△
110 CLEAR:CLS:SPRITE ON:CBSE
T 1,1:VIEW
120 PLAY"TIY2M1V15"
130 S=0:SA=0:SB=0:S$="":K=0
140 AX=0:AY=0:FX=255:PY=0
150 CM=5:CT=50:CD=0
160 DEFSPRITE 0,(0,0,0,0,0)=
CHR$(213)
170 DEFMOVE(0)=SPRITE(10,0,1
,255,0,0)
180 REM===カメ
190 REM---シメ

```

```

200 FOR S=0 TO 27
210 LOCATE S,21:PRINT CHR$(2
04):;COLOR S,21,2
220 LOCATE S,22:PRINT CHR$(2
02+RND(3));
230 NEXT
240 REM---ホシ
250 FOR S=0 TO 50
260 AX=RND(28):AY=RND(13)+4
270 IF SCR$(AX,AY)<>" " GOTO
290
280 LOCATE AX,AY:PRINT CHR$(
205);

```



```

290 NEXT
300 REM===? -4
310 CC=CC+1
320 REM--マトテ"ル
330 IF PX<224 GOTO 360
340 DEFSPRITE 1, (2,0,0,0,0)=
CHR$(223):CT=CT-1
350 PX=16:PY=(RND(3)+5)*8+24

```

```

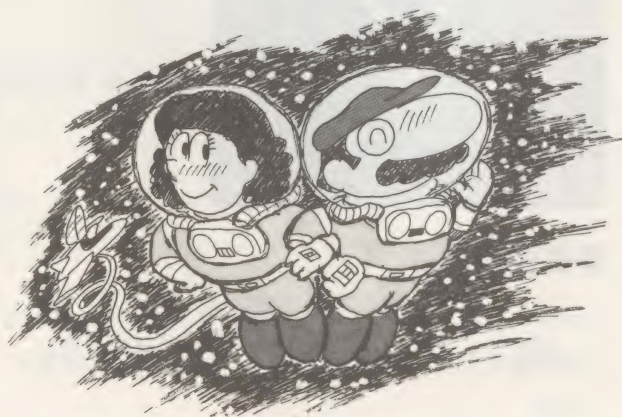
360 REM--??"
370 K=STRIG(0)
380 IF K=0 OR CC<CM THEN PAU
SE 5:GOTO 510
390 IF K=4 THEN AX=80
400 IF K=8 THEN AX=176
410 FOR S=160 TO PY STEP -2:
SPRITE 0,AX,S:NEXT
420 CC=0:SPRITE 0
430 REM--??"
440 IF (PX-AX)<>0 GOTO 510
450 REM--??"
460 POSITION 0,PX-8,PY-4:MOV
E 0
470 SPRITE 1:PX=232

```

```

480 PLAY "01B0AGFEDCBAGFEDCB
AGFEDCBAGFEDC"
490 PP=PP+10:CT=CT+1:LOCATE
13,1:PRINT PP;
500 ERA 0
510 REM--マトウコ" ?
520 PX=PX+8+RND(2)*8:SPRITE
1,PX,PY
530 REM--??"
540 IF CT>0 GOTO 300
550 REM===??"
560 S$="B0##AA#GG#GA##AA#GG#FF
E#DD#CC"
570 FOR S=5 TO 0 STEP -1:PLA
Y "0"+CHR$(48+S)+S$:NEXT
580 S$=" ** オ シ マ イ ** "
590 FOR S=1 TO 15
600 LOCATE 6+S,10:PRINT MID$
(S$,S,1);:PLAY "05"+CHR$(65+
RND(7))+5"
610 NEXT
620 CGSET 1,1:SPRITE OFF
630 END

```





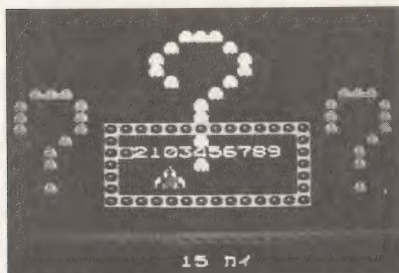
## 2. 反転パズル

わりと簡単数字ひねくり回し型パズルゲーム

### ●ゲームの説明

デタラメに並んでいる0～9の数字を、0・1・…・9の順に並べ替えるというゲームです。といっても、自由に入れ替えられるのではゲームになりませんから、「左端から〇〇文字だけ反転させることができる」という形にします。何文字反転させるかは、**I** コントローラの $\oplus$ キーで指定できるようになっています。

RUNさせると、画面の真ん中に問題の数字が表示されます。その下に表示されるアキレスを $\oplus$ キーで左右に動かして、どこまでを反転させるかを決めてください。位置を決めてAボタンを押すと、左端からその位置までの数字の並びが、ちょうど反対の順に入れ替わります。必ず左端からその位置までの反転となり、途中の一部だけを反転させるといったことはできません。できるだけ少ない回数で数字を整列させるのが、このゲームの目的です。何回反転させたかは、問題の下の方に表示されるようになっています。



### ●改造方法

このゲームは、数字を0～9の順に並べ替えるようになっています。しかし、この問題は16行の内容を変えるだけで、簡単に変更することができます。たとえば、



160 Q\$= "9876543210"

とすれば、9～0の順に並べたら正解となります。さらに、ここには数字以外の文字も使えますから、

160 Q\$= "コンニチハサヨウナラ"

といった問題を作ることもできます。ただし、必ず10文字になっていないといけませんから、気をつけてください。

このゲームでは、BGグラフィックとゲームは無関係です。自由に変更してかまいませんから、楽しい画面を作ってください。もちろん、BGなしでもゲームをすることができます。

## ●プログラムの説明

100～130	準備
140～240	問題作成など
250～390	メインルーチン
250～290	反転の位置指定
300～370	反転処理
380～390	正解の判定
400～440	終わり

## ●変数リスト

S( )	問題作成作業用
Q\$	問題
A\$	解答
M\$	音楽用
K	キー入力用

ページ

# ●BGグラフィックスコードテーブル

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
0																												
1																												
2																												
3																												
4																												
5																												
6																												
7																												
8																												
9																												
10																												
11																												
12																												
13																												
14																												
15																												
16																												
17																												
18																												
19																												
20																												

## ●反転パズルプログラムリスト

```

100 REM ハンテン パズル
110 CLEAR:CLS:SPRITE ON:CBSE
T 1,2:VIEW
120 DIM S(29):PLAY"T1Y2M1V15
"
130 S=0:SA=0:Q$="":A$="":S$=
"":M$="CDEFGABCDE":K=0
140 REM=="シ" ユニ"
150 DEFSPRITE0,(2,1,0,0,0)=C
HR$(84)+CHR$(85)+CHR$(86)+CH
R$(87):SPRITE0,75,116
160 Q$="0123456789"
170 FOR S=1 TO 10
180 SA=RND(30):IF S(SA)<>0 G
OTO180
190 S(SA)=ASC(MID$(Q$,S,1))
200 NEXT
210 FOR S=0 TO 29
220 IF S(S)<>0 THEN A$=A$+CH
R$(S)
230 NEXT
240 LOCATE 8,10:PRINT A$
250 REM=="ク" -L
260 REM--イ
270 K=STICK(0)
280 IF K=1 OR K=9 OR K=5 THE

```

```

N LX=(LX+11)MOD10:SPRITE0,75
+8*LX,116:PLAY"05B5"
290 IF K=2 OR K=10OR K=6 THE
N LX=(LX+19)MOD10:SPRITE0,75
+8*LX,116:PLAY"05B5"
300 REM--ハンテン
310 K=STRIG(0):IF K<>4 AND K
<>8 GOTO380
320 S$="":C=C+1
330 FOR S=LX TO 0 STEP -1
340 S$=S$+MID$(A$,S+1,1):PLA
Y"03"+MID$(M$,S+1,1)+"1"
350 NEXT
360 A$=S$+RIGHT$(A$,9-LX)
370 LOCATE 8,10:PRINT A$:LOC
ATE 10,19:PRINT C
380 REM--オワリ?
390 IF A$<>Q$ GOTO260
400 REM--オワリ!
410 FOR S=1 TO 40
420 PALETB 0,RND(61),54,22,2
:PLAY"03"+CHR$(65+RND(7))+*3
"
430 NEXT
440 CBSET 1,1:SPRITE OFF:END

```





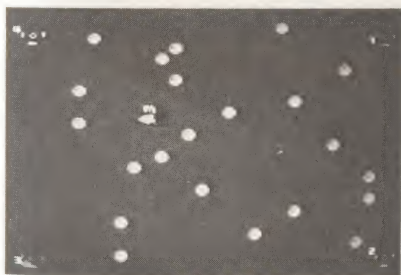
### 3. アワ? アワワ……

おお はし まわ がた  
大アワテ走り回り型コントロールゲーム

#### ●ゲームの説明

このゲームは、<sup>した</sup>下から沸き<sup>あ</sup>上がってくるアワ(?)をよけながら、<sup>がめん</sup>画面をグルグル<sup>はし</sup>走り<sup>まわ</sup>回るといふ、アワ<sup>は</sup>ただしいゲームです。

RUNすると、画面の右上にペンペン<sup>がめん</sup>が出てきます。そして、<sup>した</sup>下の方からきれいな色<sup>いろ</sup>のアワが沸き<sup>あ</sup>上がってきます。このアワをよけながら、画面の4<sup>か</sup>箇所にあるスピナー<sup>しよ</sup>を番号<sup>ばんごう</sup>順に通ってくる、というのがゲームの目的<sup>もくてき</sup>です。スピナー<sup>と</sup>を通る順序<sup>じゆん</sup>は、右上から始<sup>は</sup>まって右下→左下→左上の順<sup>じゆん</sup>になっています。4番目のスピナーまで行ったら、1番目に戻<sup>かへ</sup>ってもうひと周りです。時間<sup>じかん</sup>までに何周<sup>なんしゆう</sup>できるかで、得点<sup>とくてん</sup>が決<sup>き</sup>まるようになっています。なお、アワにぶつ<sup>ぶ</sup>かると減点<sup>げんてん</sup>になるだけでなく、ペンペン<sup>がめん</sup>が画面のいちばん上<sup>うへ</sup>まではじき飛ば<sup>と</sup>されてしまいます。



#### ●改造方法

ゲームの時間<sup>じかん</sup>は、490<sup>ぎよう</sup>行の

IF MC < 500 GOTO 210

「500」で決<sup>き</sup>まっています。これはアワ<sup>つく</sup>を作る回数<sup>かいすう</sup>のことで、この500をもつと大きな数<sup>おほかず</sup>にすればゲーム時間<sup>じかん</sup>が長<sup>なが</sup>くなり、小さな数<sup>ちい</sup>にすれば短<sup>か</sup>くなります。

4つのスピナーの位置は、200 行の DATA で決まります。このデータは 2 つひと組（横・縦の順）で、スピナー 1 番～4 番の順に並んでいます。画面の左上角をゼロ点として、横（x）は16～232、縦（y）は24～192の範囲で位置を自由に変更してかまいません。たとえば、

200 DATA 232, 192, 16, 104, 232, 104, 16, 192  
ばんみぎした ばんひだりなか ばんみぎなか ばんひだりした  
 1 番右下 2 番左中 3 番右下 4 番左下

とすると、画面上をジグザグに回るような配置になります。どのような配置にしても、必ずスピナー番号 1～4 の順に、周らなければいけないようになっていきます。

## ●プログラムの説明

100～140	準備
150～200	画面の準備
210～490	メインルーチン
210～240	アワを作る
250～350	ペンペンを動かす
360～380	アワにぶつかったかどうかの判定をする
	ぶつかったら10点減点
390～420	次のスピナーに着いたかどうか判定する
430～470	スピナーに着いたときの処理
	100点加算して、次のスピナーを回して示す
480～490	終わりの判定
500～590	ゲーム終了音を出し、得点を表示してゲームを終わらせる

## ●変数リスト

PA	ペンペンのキャラクタナンバー
PB	ペンペンのキャラクタ反転フラグ
PX, PY	ペンペンのBGグラフィック (LOCATE) 座標
FF	ペンペンのキャラクタ切り替え用カウンタ
MC	アワ発生回数カウンタ (ゲーム時間)



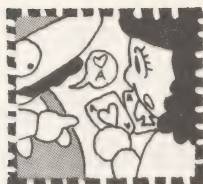
TP	目標 <sup>もくひょう</sup> ポインタ (1~4番 <sup>ばん</sup> )	
CC	周回 <sup>しゅうかい</sup> カウンタ	
PP	得点 <sup>とくてん</sup>	<div> <div>           アワ<sup>あ</sup>によつ<sup>つ</sup>かると            スピナー<sup>しゆな</sup>に着<sup>つ</sup>くと            1周<sup>しゅう</sup>するとボーナス         </div> <div>           -10<sup>てん</sup>点            100<sup>てん</sup>点            200<sup>てん</sup>点         </div> </div>

## ●アワ? アワワ……プログラムリスト

```

100 REM アワ? アワワ...
110 CLEAR:CLS:SPRITE ON:CGSE
T 1,1
120 PLAY"T1Y2M1V15"
130 S=0:SA=0:SB=0:K=0:MC=0:T
P=1:CC=0:PP=0
140 PX=27:PY=0:FF=0:PA=96:PB
=0
150 REM===カ?メ
160 FOR S=1 TO 4
170 DEFSPRITE S,(0,0,0,0,0)=
CHR$(239+S):DEFMOVE(S)=SPRIT
E(7,0,1,1,0,0)
180 READ SA,SB:POSITION S,SA
,SB:MOVE S:SPRITE S,SA-4,SB+
(S MOD 2)*8
190 NEXT
200 DATA 232,24,232,192,16,1
92,16,24
210 REM===ケ?ム
220 REM--アワ
230 S=RND(28):PALETB 0,2,48,
2*S,33
240 LOCATE S,23:PRINT CHR$(2
07):MC=MC+1
250 REM--ハ?ンハ?ン
260 K=STICK(0):IF K<>0 THEN
FF=ABS(FF-1)
270 IF K=1 OR K=9 OR K=5 THE
N PA=96+4*FF:PB=1:PX=PX+1
280 IF K=2 OR K=10 OR K=6 TH
EN PA=96+4*FF:PB=0:PX=PX-1
290 IF K=8 OR K=4 THEN PA=10
4:PB=FF:PY=PY+SGN(6-K)
300 DEFSPRITE 0,(0,1,0,PB,0)
=CHR$(PA+PB)+CHR$(PA+1-PB)+C
HR$(PA+2+PB)+CHR$(PA+3-PB)
310 IF PX<0 THEN PX=0
320 IF PX>27 THEN PX=27
330 IF PY<0 THEN PY=0
340 IF PY>21 THEN PY=21
350 SPRITE0,PX*8+12,PY*8+20
360 REM--フ?ツカリ?
370 S$=SCR$(PX,PY)+SCR$(PX,P
Y+1)
380 IF S$<>" " THEN PY=0:SP
RITE 0,PX*8+12,PY*8+20:PLAY"
01C1":PP=PP-10
390 REM--トウチ?7?
400 SA=ABS(PX*8+12-XPOS(TP))
410 SB=ABS(PY*8+20-YPOS(TP))
420 IF SA>8 OR SB>8 GOTO 480
430 REM--トウチ?7!
440 TP=TP+1:PP=PP+100:IF TP>
4 THEN CC=CC+1:TP=1:PP=PP+20
0
450 SA=XPOS(TP):SB=YPOS(TP)
460 DEFMOVE(TP)=SPRITE(7,0,1
,50,0,CC MOD 4)
470 POSITION TP,SA,SB:MOVE(T
P):PLAY"05C0DEF"
480 REM--オワリ?
490 IF MC<500 GOTO 210
500 REM===オシマイ
510 PLAY "03B3AGFEDC":RESTOR
E510:CGSET 1,1
520 FOR S=1 TO 5:READ S$:LOC
ATE 7,S+7:PRINT S$:NEXT
530 DATA "
540 DATA " ■ オシマイ ■
550 DATA " ■ ----- ■
560 DATA " ■ トケツ ■
570 DATA "
580 LOCATE 13,11:PRINT PP
590 END

```



## 4. 数当てゲーム

頭痛悪化型パズルゲーム

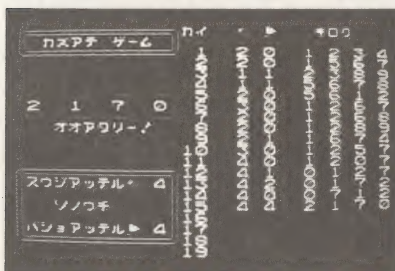
### ●ゲームの説明

このプログラムは、種も仕掛けもない、一般的な、本格的(?)数当てゲームです。同じようなゲームは昔からありますから、遊んだことのある人も多いと思います。

ゲームの目的は単純で、コンピュータの選んだ4つの数字と、その並び方を何回で当てるかというものです。4つの数字はどれも0~9の間で、同じものを2回以上使うということはありません。

このゲームを行うためには、やはりヒントが必要です。そこで「数字が当たっているのはいくつあるか」「数字も場所も当たっているのはいくつあるか」という2つのヒントを表示するようになっていました。また、入力した数字やヒントは記録が残りますから、これも参考することができます。

RUNさせると、画面左側に四角で囲まれた? が4つ並んでいます。ここが答えを入れるところで、カーソル(::)のあるところに0~9の数を打ち込めます。カーソルはキーボードの◀ ▶ キーで自由に動きますから、まずてきとうに4つの数字を入れてみてください。4つの数字を入れてRETURNキーを押すと、ヒントが表示されます。なお、ヒントが19までいくと、プログラムは自動的に終わってしまいます。普通は10回程度で当たると思いますが、もし19回までいっても当たらなかった人は、パズルに向いていないと思





ってあきらめましょう。

数字はカーソル位置に打ち込めますが、4つの数字は全部違ったものを入れないといけません。もし4つの中に同じ数字があると、**RETURN**キーを押しても“ブー”という音がして受け付けませんから、もう一度入れ直してから**RETURN**キーを押してください。

## ●プログラムの説明

100~130	準備
140~190	問題作成
200~510	メインルーチン
200~340	数字の入力
350~510	答えのチェックと記録
520~570	終わり

## ●変数リスト

PT	カーソル位置 (0~3)
LP	記録表示行ポインタ
CA	数字が当たっている数
CB	数字と場所が当たっている数
KS	キー入力された文字

## ●BGグラフィックスコードテーブル

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
0	I61	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31
1	J21																											
2	J01	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31
3																												
4																												
5																												
6	K71	K51	L01	K71	K51	L01	K71	K51	L01	K71	K51	L01	K71	K51	L01	K71	K51	L01	K71	K51	L01	K71	K51	L01	K71	K51	L01	K71
7	K61	?	K61	K61	?	K61	K61	?	K61	K61	?	K61	K61	?	K61	K61	?	K61	K61	?	K61	K61	?	K61	K61	?	K61	K61
8	L11	K51	L21	L11	K51	L21	L11	K51	L21	L11	K51	L21	L11	K51	L21	L11	K51	L21	L11	K51	L21	L11	K51	L21	L11	K51	L21	L11
9																												
10																												
11																												
12	I61	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31
13	J21	ス	ウ	ジ	ア	ッ	テ	ル	G71	?	J21	171	12	K61	K61	K61	K61	K61	K61	K61	K61	K61	K61	K61	K61	K61	K61	K61
14	J21																											
15	J21																											
16	J21																											
17	J21																											
18	J21	バ	シ	ョ	ア	ッ	テ	ル	F71	?	J21	17	17	K61	K61	K61	K61	K61	K61	K61	K61	K61	K61	K61	K61	K61	K61	K61
19	J01	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31	J31
20																												

かず あ  
●数当てゲームプログラムリスト

```

100 REM カズ アテ ゲーム
110 CLEAR:CLS:SPRITE ON:CGSE
T 1,1:VIEW
120 DIM Q(3),A(3):PLAY"T1Y2M
1V15"
130 S=0:SA=0:S$="":K$="":PT=
0:K=0:CA=0:CB=0:LP=0
140 REM===シ ャンピ"
150 Q(0)=RND(10)
160 Q(1)=RND(10):IF Q(1)=Q(0)
) GOTO 160
170 Q(2)=RND(10):IF Q(2)=Q(1)
) OR Q(2)=Q(0) GOTO 170
180 Q(3)=RND(10):IF Q(3)=Q(2)
) OR Q(3)=Q(1) OR Q(3)=Q(0)
GOTO 180
190 S$=CHR$(208):DEFSPRITE0,
(0,1,1,0,0)=S$+S$+S$+S$:SPRI
TE0,20,74
200 REM===カズ イレ
210 K$=INKEY$
220 REM--イキ
230 K=ASC(K$)-27:IF K<>1 AND
K<>2 GOTO250
240 PT=(PT+(2*K+7))MOD4:SPRI
TE0,20+PT*24,74:PLAY"03C3"
250 REM--ウチユ
260 IF K$<"0" OR K$>"9"GOTO2
80
270 A(PT)=VAL(K$):LOCATE PT*
3+1,7:PRINT K$:PLAY"03C3B"
280 REM--ハンチイ?
290 IF K$<>CHR$(13) GOTO200
300 K=0
310 FOR S=0 TO 3:FOR SA=0 TO
3
320 IF S<>SA AND A(S)=A(SA)

```

```

THEN K=1
330 NEXT:NEXT
340 IF K>0 THEN PLAY"01C9":G
OTO200
350 REM===ハンチイ
360 IF INKEY$<>" " GOTO360
370 REM--カゾ イル
380 CA=0:CB=0
390 FOR S=0 TO 3:FOR SA=0 TO
3
400 PLAY"05"+RIGHT$(CHR$(65+
RND(7)),1)+"3"
410 IF A(S)=Q(SA) THEN CA=CA
+1
420 NEXT
430 IF A(S)=Q(S) THEN CB=CB+
1
440 NEXT
450 REM--キウ?
460 LP=LP+1
470 LOCATE 9,14:PRINT CA:LOC
ATE 9,18:PRINT CB
480 LOCATE 15,LP+1:PRINT CA:
LOCATE 17,LP+1:PRINT CB
490 FOR S=0 TO 3:LOCATE 20+S
*2,LP+1:PRINT A(S):NEXT
500 REM--オワリ?
510 IF LP<19 AND CB<4 GOTO20
0
520 REM===オワリ
530 FOR S=1 TO 20:PLAY"R303B
":NEXT
540 PLAY"R503B5AGFEDCR7B3"
550 S$="オオアワリ!":IF CB<4 THE
N S$="ミ!シ!メ!"
560 LOCATE 3,9:PRINT S$
570 SPRITE OFF:END

```





## 5. ペンペンフラグ

のんびりテクテク右曲り型2人用コント  
ロールゲーム

### ●ゲームの説明

コントロールゲームといっても、すぐに「<sup>つか</sup>キーを使ったものだ!」と思  
ってははいけません。このゲームは何とAボタン1つでペンペンをコントロー  
ルするという、ちょっと変わったゲームなのです。

RUNするとペンペンとニタニタが出てきます。これは2人用のゲームで、  
旗を拾いながら逃げるペンペンを、ニタニタが追いかけて捕まえる、という  
遊び方になります。

ペンペンはIコントローラで動かし、玉をよけながら旗を拾ってまわりま  
す。玉にぶつかると、しばらくの間シビレで動けなくなります。1面では20  
本中の15本、2面からは25本中の20本の旗を拾うと、次の面に進みます。  
この時、今までの玉は消さずにさらに追加しますから、面が進むにしたがっ  
て玉の数が多くなり、ゲームがだんだん難しくなっていきます。ペンペンの  
動かし方は簡単で、Aボタンを押すと右に曲がります。それ以外の動きはで  
きませんから、左に曲がりたければグルッとひとまわりするようなテクニッ  
クを使わないといけません。Aボタンを押さなくても、壁などのジャマ物に  
ぶつかったときにも右に曲がります。

ニタニタもペンペンと同じように、IIコントローラのAボタンで動かしま  
す。右にしか曲がれないのも、同じです。ただしニタニタは旗を拾えません



から、ただひたすらペンペンを追いかけてください。ニタニタにとっては旗も壁と同じようなジャマ物となり、ぶつかると右に曲がります。玉にぶつかるうごくとしばらく動けなくなるのは、ニタニタもペンペンもおなじです。ニタニタがペンペンをつかまえると、そこでゲームは終わりになります。

## ●改造方法

まず B G グラフィックですが、これはぶつかると跳ね返る(右に曲がる)ジャマ物になります。まったく自由につくつかまいませんから、てきとうに改造してみてください。■といった形の壁を中に作ったりすると、面白いワナになります。

壁に使っているキャラクタは、190 行の SA の値で決まります。キャラクタコード表 Bの中から選んで使ってください。

旗や玉の数は、250 行で決めています。

250 DATA 20, 8, 199, 207  
 旗の数 玉の数 旗のコード 玉のコード

最初の2つの数字を変えれば、旗や玉の数が変わりますから、ゲームの難しさが簡単に変わります。また、後の2つの数字を変えれば、旗とか玉とかいうキャラクタそのものも変わります。これも、キャラクタコード表 Bの中から選んでください。

玉にぶつかってシビレている時間は、ペンペンは380 行、ニタニタは510 行で決めています。改造の仕方は共通で、DEF MOVE 命令の右側の4番目の数字を変えます。

.....: DEF MOVE(○)=SPRITE(○, ○, ○, 30, ... ..  
 4 番目の数字

このプログラムでは30になっていますが、1~255の間で自由に変わってかまいません。数字が大きいほど、シビレている時間が長くなります。ペンペンとニタニタでシビレている時間を変えたりすることもできますから、どちらかにハンデを付けるのも簡単です。



## ●プログラムの説明

100~120	準備(前半) <small>じゆんぴ ぜんはん</small>
130~160	準備(後半) <small>じゆんぴ こうはん</small>
170~290	画面の準備 <small>がめん じゆんぴ</small>
170~210	周りの枠 <small>まわ わく</small>
220~290	拾う物とジャマ物 <small>ひろ もの もの</small>
300~610	メインルーチン
300~350	ペンペンを動かすかどうかの判定 <small>うご はんてい</small>
360~390	ペンペンが何かの上を通ったかどうかの判定 <small>なに うえ とお はんてい</small>
400~410	ペンペンを右折させる <small>う せつ</small>
420~440	ペンペンを動かす <small>うご</small>
450~490	ニタニタを動かすかどうかの判定 <small>うご はんてい</small>
500~510	ニタニタが何かの上を通ったかどうかの判定 <small>なに うえ とお はんてい</small>
520~530	ニタニタを右折させる <small>う せつ</small>
540~560	ニタニタを動かす <small>うご</small>
570~580	ペンペンがニタニタに捕まったかどうかの判定 <small>つか はんてい</small>
590~610	繰り返し <small>く かい</small>
620~700	終わり <small>お</small>

## ●変数リスト

N(0)	拾う物の数 <small>ひろ もの かず</small>
N(1)	ジャマ物の数 <small>もの かず</small>
N(2)	拾う物の文字コード <small>ひろ もの も じ</small>
N(3)	ジャマ物の文字コード <small>もの も じ</small>
PP	得点 <small>とくてん</small>
PC	その面で拾った数 <small>めん ひろ かず</small>
PA, PB	ペンペンとニタニタのキャラクタコード
FA, FB	ペンペンとニタニタの進行方向 <small>しんこうほうこう</small>
AX, AY	ペンペンとBGグラフィック(LOCATE)座標 <small>ビージー ロケート ざひょう</small>
BX, BY	ニタニタのBGグラフィック(LOCATE)座標 <small>ビージー ロケート ざひょう</small>

ピーシー

## ●BGグラフィックス コードテーブル

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
0																												
1																												
2																												
3																												
4																												
5																												
6																												
7																												
8																												
9																												
10																												
11																												
12																												
13																												
14																												
15																												
16																												
17																												
18																												
19																												
20																												

## ●ペンペンフラグプログラムリスト

```

100 REM ^°^° フラグ
110 CLEAR:CLS:SPRITE ON:CGSE
T 1,2:VIEW
120 DIM N(3):PLAY"T1Y2M1V15"
:PALETB 0,14,48,33,40:PP=0:P
C=5
130 REM=="ツキ"ノメン イリワキ
140 S=0:SA=0:SX=0:SY=0:S$=""

150 PA=4:AX=1:AY=1:FA=3
160 PB=11:BX=20:BY=10+RND(9)
:FB=1
170 REM=="カ"メン
180 REM77
190 SA=203
200 FOR S=0 TO 27:LOCATE S,0
:PRINT CHR$(SA):LOCATE S,22
:PRINT CHR$(SA):NEXT
210 FOR S=1 TO 21:LOCATE 0,S
:PRINT CHR$(SA):LOCATE 27,S
:PRINT CHR$(SA):NEXT
220 REMトル
230 RESTORE 230
240 FOR S=0 TO 3:READ N(S):N
EXT
250 DATA 20,8,199,207
260 FOR S=0 TO 1:FOR SA=1 TO
N(S)

```

```

270 SX=RND(28):SY=RND(23):S$
=SCR$(SX,SY):IF S$<>" "GOTO2
70
280 LOCATE SX,SY:PRINT CHR$(
N(S+2)):
290 NEXT:NEXT
300 REM=="ク"ーム
310 REM A
320 IF MOVE(0)<>0 GOTO450
330 IF MOVE(1)<>0 THEN PLAY"
01C0":GOTO450
340 ERA 1
350 S=STRIG(0):IF S<>0 GOTO4
00
360 REMヒワ?
370 S$=SCR$(AX,AY):IF S$=" "
GOTO420
380 IF S$=CHR$(N(3)) THEN LO
CATE AX,AY:PRINT" ":DEFMOVE
(1)=SPRITE(10,0,3,30,0,0):PO
SITION1,AX*8+12,AY*8+20:MOVE
1:GOTO450
390 IF S$=CHR$(N(2)) THEN LO
CATE AX,AY:PRINT" ":PP=PP+1
0:PC=PC+1:PLAY"05C1DEFGAB":L
OCATE 11,23:PRINT PP;" チン":
GOTO450
400 REMマカ"ル

```



```

410 FA=((FA+9) MOD 8)+1
420 REM"コ"7
430 DEFMOVE(0)=SPRITE(PA,FA,
3,4,0,0):POSITION0,AX*8+12,A
Y*8+20:MOVE0
440 AX=AX+SGN((FA+7)MOD4)+(F
A=7)*2:AY=AY+1-SGN((FA+7)MOD
4)+(FA=1)*2
450 REM B
460 IF MOVE(2)<>0 GOTO570
470 IF MOVE(3)<>0 THEN PLAY"
01C0":GOTO570
480 ERA 3
490 S=STRIG(1):IF S<>0 GOTO5
20
500 S$=SCR$(BX,BY):IF S$=" "
GOTO540
510 IF S$=CHR$(N(3)) THEN LO
CATE BX,BY:PRINT" ";:DEFMOVE
(3)=SPRITE(10,0,3,30,0,0):PO
SITION3,BX*8+12,BY*8+20:MOVE
3:GOTO570
520 REM"カ"ル
530 FB=((FB+9) MOD 8)+1
540 REM"コ"7

```

```

550 DEFMOVE(2)=SPRITE(PB,FB,
3,4,0,0):POSITION2,BX*8+12,B
Y*8+20:MOVE2
560 BX=BX+SGN((FB+7)MOD4)+(F
B=7)*2:BY=BY+1-SGN((FB+7)MOD
4)+(FB=1)*2
570 REM"カマツ"?
580 IF ABS(AX-BX)<2 AND ABS(
AY-BY)<2 GOTO620
590 REM LOOP
600 IF PC<N(0) GOTO300
610 PC=0:GOTO130
620 REM==オシマイ
630 S$="B0#AA#GG#GA#AA#GG#FF
E#DD#CC"
640 FOR S=5 TO 0 STEP -1:PLA
Y "0"+CHR$(48+S)+S$:NEXT
650 S$="オシマイ"
660 FOR S=1 TO 7
670 LOCATE 9+S,8:PRINT MID$(
S$,S,1):PLAY "05"+CHR$(65+R
ND(7))+5"
680 NEXT
690 CGSET 1,1:SPRITEOFF
700 END

```



## 6. ジャンピン<sup>ジャンピン</sup> マリオ<sup>マリオ</sup> JUMPIN' MARIO

マリオピョンピョン<sup>がた</sup>型コントロールゲーム

### ●ゲームの説明<sup>せつめい</sup>

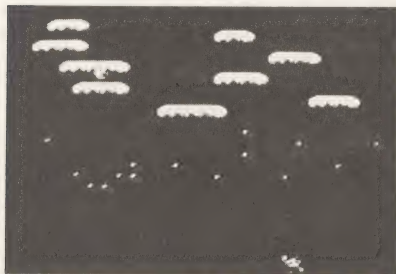
RUN<sup>ラン</sup>すると、マリオがいきなりジャンプを始めます。上<sup>うへ</sup>の方ではミドリ色のトリさんが、あちこちと飛び回<sup>まわ</sup>っていますから、ジャンプするマリオをコントロールして、トリさんに体当たりしてください。

使う<sup>つか</sup>のはI<sup>つか</sup>コントローラの $\oplus$ ボタンで、マリオがいちばん下<sup>した</sup>にいるときに左右<sup>さゆう</sup>のキーを押すと、ジャンプの方向<sup>ほうこう</sup>を変<sup>か</sup>えることができます。それから、上向<sup>うえむ</sup>きに押すとジャンプの幅<sup>はば</sup>が広<sup>ひろ</sup>くなり、下向<sup>したむ</sup>きに押すと狭<sup>せま</sup>くなります。マリオがジャンプできる幅<sup>はば</sup>は3種類<sup>しゅるい</sup>あって、ゲームが始<sup>はじ</sup>まったときにはいちばん狭<sup>せま</sup>くなっています。

トリさんは気<sup>き</sup>の向<sup>む</sup>くままに、ときどき飛<sup>と</sup>ぶ向<sup>む</sup>きや速<sup>はや</sup>さを変<sup>か</sup>えることがあります。それから、マリオがジャンプする向<sup>む</sup>きを変<sup>か</sup>えるときには、マリオと同じ<sup>おな</sup>ほうこうに飛<sup>と</sup>ぼうとします。

マリオが200回<sup>かい</sup>ジャンプすると、スコア<sup>ひょうじ</sup>が表示<sup>お</sup>されてゲームは終<sup>お</sup>わりです。

このゲームでは、マリオのおもしろい動<sup>うご</sup>きを楽し<sup>たの</sup>むことができます。キーに触<sup>ふ</sup>れずに黙<sup>だま</sup>って見<sup>み</sup>ていても400点<sup>てん</sup>くらいのスコアが出<sup>で</sup>ます。だから300点<sup>てん</sup>くらいのスコアしか出<sup>で</sup>ない人は、RUN<sup>ラン</sup>して見<sup>み</sup>ているだけ<sup>ほう</sup>の方がマシ<sup>マシ</sup>ということになります。





## ●改造方法

マリオがジャンプできる回数<sup>かいすう</sup>は、130<sup>びよう</sup>行にある

.....12 : NJ = 200

「200」で決まっています。ですからこの数字<sup>すうじ</sup>を直せばゲーム<sup>なほ</sup>の時間<sup>じかん</sup>が変わります。ただしこのゲームでは、得点<sup>とくてん</sup>したときにボール<sup>がめん</sup>を画面<sup>か</sup>に1つずつ描いていき、ゲーム終<sup>しゆうりよう</sup>了<sup>かず</sup>のときにボールの数<sup>かぞ</sup>を数えてスコア<sup>だ</sup>を出すようになっていて、ボールは140<sup>こ</sup>個までしか描くことができません。ですから、ジャンプの回数<sup>かいすう</sup>は300<sup>かい</sup>回くらいまでにしておきましょう。

トリさんの飛ぶ高さ<sup>と</sup>は、140<sup>と</sup>行にあるSS<sup>たか</sup>の値<sup>びよう</sup>を直すと変えることができます。

140 SS = 6 : DT = 3 .....

「6」を直すのですが、0<sup>あいだ</sup>～13<sup>すうじ</sup>の間の数字<sup>さい</sup>にしてください。数字<sup>すうじ</sup>が小さいと高く、大きいと低くなります。

450<sup>びよう</sup>行を直すと、マリオがジャンプする幅<sup>はば</sup>をもっと広くすることができます。

.....ABS (AX) < 5 THEN.....

「5」を大きな数字<sup>おお</sup>に直せばよいのですが、あまり大きくし過ぎると、マリオが体当たりしても判定<sup>す</sup>されなくなるおそれがあります。ですから、「9」くらい<sup>たいあ</sup>までにしておいた方がよいでしょう。

## ●プログラムの説明

100～150	じゆんび 準備
160～200	くも ひようじ 雲を表示する
210～230	すぷらいと マリオをSPRITEの0と1に定義する
240～250	うご トリさんを動かす
260～510	メインルーチン
260～310	マリオをジャンプさせる
320～380	あ マリオがトリさんに当たったかどうかの判定 <sup>はんでい</sup> をする

	あ 当たったときボールを1個表示する
390~450	マリオがいちばん下 <sup>した</sup> にいるときにキーが押 <sup>お</sup> されていたら、そのキーの押された方向 <sup>お ほうこう</sup> に従ってジャンプの向きや幅 <sup>む ば</sup> を変える
460~470	ジャンプの回数 <sup>かいすう</sup> により、終わりの判定 <sup>お はんてい</sup> をする
480~510	トリさんが向きや速さ <sup>む はや</sup> をときどき変える
520~550	トリさんを MOVE (0) に定義 <sup>ていぎ</sup> して動かす (サブルーチン)
560~640	ボールの個数を数えて、スコア <sup>ひょうじ</sup> を表示する

## ●変数リスト

NM	マリオの位置 <sup>いち</sup> を決めるためのカウンタ
PX, PY	マリオの SPRITE 座標 <sup>ざひょう</sup>
AX	マリオの横方向 <sup>よこほうこう</sup> の座標 <sup>ざひょう</sup> の変化量 <sup>へん かりょう</sup>
FP	マリオの SPRITE 番号 <sup>ばんごう</sup> (0: 左 1: 右)
PA	マリオの SPRITE キャラクタナンバー
NJ	ジャンプの回数 <sup>かいすう</sup>
DT	トリさんの飛ぶ向き <sup>と む</sup> (3か7, MOVE で使用)
TX, TY	トリさんの SPRITE 座標 <sup>ざひょう</sup>
NR	トリさんが方向 <sup>ほうこう</sup> や速度 <sup>そくど</sup> を変えないで進む距離 <sup>か すす きょり</sup> (MOVE で使用)
SC	スコア

## ●JUMPIN' MARIO プログラムリスト

```

100 REM JUMPIN' MARIO
110 CLEAR:CLS:CGSET 1,1:SPRITE ON
120 PLAY"TIY2M1V15R0"
130 NM=13:PX=120:PY=12:AX=1:
FP=1:PA=12:NJ=200
140 SS=6:DT=3:TX=0:TY=12:NR=
60+RND(60)
150 FOR S=1 TO SS:TY=TY+2*S:
NEXT
160 REM7モ
170 FOR SY=0 TO 8
180 SX=12*((SY+4)MOD2)+RND(

```

```

12):SS=RND(3):LOCATE SX,SY
190 PRINT CHR$(216);:FOR S=
0 TO SS:PRINT CHR$(217);:NEXT
T:PRINT CHR$(218)
200 NEXT
210 REMマリオ ス7°ライト
220 DEFSPRITE 0,(0,1,0,0,0)=
CHR$(PA)+CHR$(PA+1)+CHR$(PA+
2)+CHR$(PA+3)
230 DEFSPRITE 1,(0,1,0,1,0)=
CHR$(PA+1)+CHR$(PA)+CHR$(PA+
3)+CHR$(PA+2)
240 REMトリ 4-7"

```



```

250 GOSUB 520
260 REM=="7"-4
270 REM=="リ"
280 NM=NM+1:IF NM>28 THEN NM
=0
290 PX=(PX+AX+512)MOD256
300 PY=PY+2*(NM-14)
310 SPRITE FP,PX,PY
320 REM777?
330 IF ABS(PX-XPOS(0))>12 OR
ABS(PY-YPOS(0))>12 GOTO 390
340 PALETB 0,43,48,33,2:PLA
Y "03C"
350 PALETB 0,14,48,33,2
360 SX=RND(28):SY=10+RND(6)
:IF SCR$(SX,SY)<>" " GOTO 36
0
370 LOCATE SX,SY:PRINT CHR$
(207)
380 DT=7-4*FP:TX=(PX+384)MO
D256:GOSUB 520
390 REM△*(リリ)
400 IF NM<>0 GOTO 480
410 S=STICK(0)
420 IF S=1 THEN AX=ABS(AX):
SPRITE FP:FP=1:DT=3:TX=XPOS(
0):GOSUB 520
430 IF S=2 THEN AX=-ABS(AX)
:SPRITE FP:FP=0:DT=7:TX=XPOS
(0):GOSUB 520
440 IF S=4 AND ABS(AX)>1 TH
EN AX=AX-2*SGN(AX)

```

```

450 IF S=8 AND ABS(AX)<5 TH
EN AX=AX+2*SGN(AX)
460 REM777?
470 NJ=NJ-1:IF NJ<0 GOTO 56
0
480 REM=="リ"
490 NR=NR-1:IF NR>0 GOTO 510
500 TX=XPOS(0):DT=10-DT:GOS
UB 520:NR=60+RND(60)
510 GOTO 260
520 REMトリ(SUB)
530 DEFMOVE(0)=SPRITE(3,DT,1
+RND(2),255,1,2)
540 POSITION 0,TX,TY:MOVE 0
550 RETURN
560 REM=="77"
570 CUT 0:CGSET 1,1
580 PLAY"T2Y3M1V503G3G5A3G5#
D4E1C5G04C"
590 FOR S=PY TO 222:SPRITE F
P,PX,S:PLAY"T103B0":NEXT
600 LOCATE 2,20:PRINT"アタノ
スコアは0センチシタ。"
610 FOR SY=10 TO 15:FOR SX=0
TO 27:PLAY"04C"
620 IF SCR$(SX,SY)=CHR$(207
) THEN SC=SC+10:LOCATE SX,SY
:PRINT CHR$(199):LOCATE 13,2
0:PRINT SC:PLAY"05C0"
630 NEXT:NEXT
640 END

```



## 7. ハ+ネ=ハネ

チョット見ると易しそうだけど実は難  
しい型コントロールゲーム

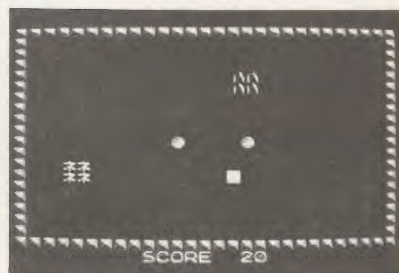
### ●ゲームの説明

このゲームは、昔なつかしい、あの「ブロックくずし」に少し似ています。  
RUNすると、左右から「ハハハハ」と「ネネネネ」が飛んできて、動きはじ  
めます。「ハハハハ」と「ネネネネ」はお互いに関係無く動きまわり、どちら  
も壁や障害物にぶつかると方向を変えます。ただし、壁のときは必ず跳ね返  
りますが、障害物の場合、まっすぐぶつかると通り抜けます。プログラムの  
間違いではありませんから、間違いしないようにしてください。

さて、「ハハハハ」と「ネネネネ」はパドルでコントロールすることができ  
ます。パドルは画面のいちばん下にある真四角で、I コントローラの十字ボタ  
ンで縦横方向に動かすことができます。「ハハハハ」と「ネネネネ」は、パド  
ルにぶつかったときも障害物のときと同じルールで跳ね返ります。

このようにして、「ハハハハ」が上、「ネネネネ」が下になるようにピタリ  
と並ぶと、何かが起こって得点10となります。決められた時間内に、できる  
だけ多く並ばせるようにしましょう。うまくいくと、「ハハハハ」と「ネネネ  
ネ」が並んだまま、同じ方向に進ませることができ、そうできるとハイスコ  
アが狙えます。

それから、「ネネネネ」は何も無いところで急に向きを変えることがありま  
す。





## ●改造方法

120 行にある

120 NM=2000.....

「2000」を大きな数字に直すと、ゲームの時間が長くなり、小さくすると短くなります。

240 行にある

240 IF RND(6)=0 .....

「6」を大きな数字に直すと、「ネネネネ」が何も無いところで急に向きを変える回数が減り、小さな数字にすると増えます。また「1」にすると、「ネネネネ」は、左右の壁までいかなくなります。

## ●プログラムの説明

100~170 準備

180~490 メインルーチン

180~220 ハネの上半分を動かす

230~270 ハネの下半分を動かす

280~350 パドルを動かす

360~470 ハネが合わさったかどうか判定し、合わさったらハネを出してスコアに10点プラスする

480~490 ゲームが終わりになっていなければメインルーチンの最初にジャンプする

500~570 ゲームを終わりにする

580~600 「ハハハハ」と「ネネネネ」を SPRITE 0, 1 に定義するサブルーチン

## ●変数<sup>へんすう</sup>リスト

NM	メインルーチンのカウンタ	
AX, AY	「ハハハハ」のキャラクタ	座標 <small>ざひょう</small>
AA, AB	「ハハハハ」のキャラクタ	座標 <small>ざひょう</small> の変化量 <small>へん かりょう</small>
BX, BY	「ネネネネ」のキャラクタ	座標 <small>ざひょう</small>
BA, BB	「ネネネネ」のキャラクタ	座標 <small>ざひょう</small> の変化量 <small>へん かりょう</small>
PX, PY	パドルのキャラクタ	座標 <small>ざひょう</small>

## ●BGグラフィックス コードテーブル

[illegible]

## ●ハ+ネ=ハネプログラムリスト

```

100 REM:ハ+キ=ハキ
110 CLEAR:VIEW:CGEN3:CGSET1,
1:SPRITEON:PLAY"T1R0"
120 NM=2000:GOSUB580
130 AX=7:AY=10:AA=2*RND(2)-1
:AB=2*RND(2)-1
140 FOR S=0 TO 8*AX+12:SPRIT
E 0,S,8*AY+17:NEXT
150 BX=19:BY=10:BA=2*RND(2)-1
:BB=2*RND(2)-1
160 FOR S=242 TO 8*BX+12 STE
P=1:SPRITE 1,S,8*BY+17:NEXT
170 PX=13:PY=18:LOCATEPX,PY:
PRINTCHR$(253)
180 REM:マ=-4

```

```

190 REM)NEXT I
200 IF SCR$(AX+AA,AY)<>" "TH
EN AA=-AA
210 IF SCR$(AX,AY+AB)<>" "TH
EN AB=-AB
220 AX=AX+AA:AY=AY+AB:SPRITE
0,8*AX+12,8*AY+17
230 REM)NEXT J
240 IF RND(6)=0 AND((BX+20)*M
OD15)=0 THEN BA=-BA
250 IF SCR$(BX+BA,BY)<>" "TH
EN BA=-BA
260 IF SCR$(BX,BY+BB)<>" "TH
EN BB=-BB
270 BX=BX+BA:BY=BY+BB:SPRITE

```



```

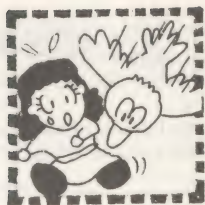
1,8*BX+12,8*BY+17
280 REM)"ト"ル
290 S=STICK(0):IF S=0 THEN P
LAY"04EF#F":GOTO360
300 LOCATE PX,PY:PRINT " "
310 IF S=1 AND SCR$(PX+1,PY)
=" "THEN PX=PX+1
320 IF S=2 AND SCR$(PX-1,PY)
=" "THEN PX=PX-1
330 IF S=4 AND SCR$(PX,PY+1)
=" "THEN PY=PY+1
340 IF S=8 AND SCR$(PX,PY-1)
=" "THEN PY=PY-1
350 LOCATEPX,PY:PRINTCHR$(25
3)
360 REM?7サツ?
370 IF BX<>AX OR BY<>AY+2 GO
TO480
380 CGEN 2
390 DEFSPRITE0,(0,1,0,0,0)=C
HR$(232)+CHR$(233)+CHR$(234)
+CHR$(235)
400 DEFSPRITE1,(3,1,0,0,0)=C
HR$(236)+CHR$(237)+CHR$(238)
+CHR$(239)
410 SPRITE0,8*AX+12,8*AY+19:
SPRITE1,8*BX+12,8*BY+19:SS=3
3+RND(12)
420 FOR S=17 TO SS:PALETB 0,
14,48,22,S:PLAY"05"+CHR$(65+
RND(7)):NEXT
430 SC=SC+10:LOCATE15,20:PRI
NTSC
440 CGEN3:GOSUB580

```

```

450 SPRITE0,8*AX+12,8*AY+19:
SPRITE1,8*BX+12,8*BY+19
460 IF (SC+60)MOD30<>0 GOTO48
0
470 SX=2+RND(24):SY=2+RND(16
):LOCATESX,SY:PRINTCHR$(207)
480 REM?7?
490 NM=NM-1:IF NM>0 GOTO180
500 REM?7?
510 FOR S=0 TO 4:PLAY"02B#AA
#6G#FFE#DD#CC":NEXT
520 FOR S=8*AX+12 TO 0 STEP-
1:SPRITE0,S,8*AY+19:NEXT:SPR
ITE0
530 FOR S=8*BX+12 TO 242:SPR
ITE1,S,8*BY+19:NEXT:SPRITE1
540 CGEN3
550 FOR S=0 TO 7:DEFSPRITES,
(0,0,0,0,0)=MID$("GAMEOVER",
1+S,1):NEXT
560 FOR S=0 TO 3:FOR SS=0 TO
94:SPRITES,106+12*S,SS:NEXT
:PLAY"05C":NEXT
570 FOR S=0 TO 3:FOR SS=240
TO 113 STEP-1:SPRITE4+S,106+
12*S,SS:NEXT:PLAY"05C":NEXT:
CGSET1,1:END
580 REM(SUB)
590 DEFSPRITE0,(0,1,0,0,0)="
))))))"
600 DEFSPRITE1,(3,1,0,0,0)="
****":RETURN

```



## 8. トリ

ひたすらネクラ型<sup>がた</sup>コントロールゲーム

### ●ゲームの説明<sup>せつめい</sup>

RUNすると、レディが<sup>ひだり</sup>左から<sup>ある</sup>歩いてきます。レディが真ん中まできたらゲーム開始<sup>かいじ</sup>になります。

ゲームが始<sup>はじ</sup>まると、いきなりアメアラレとトリが攻<sup>せ</sup>めてきますから、I コントローラの<sup>に</sup>十字ボタンでレディを左右に走<sup>さ</sup>らせて、トリにぶつからないように、ひたすら逃<sup>に</sup>げ回<sup>まわ</sup>らせてください。か弱<sup>よわ</sup>いレディは何<sup>なん</sup>の武器<sup>ぶ</sup>と持<sup>も</sup>っていませんから、ただただ右<sup>う</sup>往<sup>おう</sup>左<sup>さ</sup>往<sup>おう</sup>するばかりです。

トリはレディに向<sup>む</sup>かって飛<sup>と</sup>んでくると、レディの頭<sup>あたま</sup>の高<sup>たか</sup>さあたりか、地面<sup>じめん</sup>にめり込<sup>こ</sup>むかのどちらかで止<sup>と</sup>まります。この止<sup>と</sup>まったトリだけが危<sup>き</sup>険<sup>けん</sup>で、ぶつかったり踏<sup>ふ</sup>んだりするとダメージが1増<sup>ふ</sup>え、ダメージが5になったらゲームは終<sup>お</sup>わりです。動<sup>うご</sup>いているトリはぶつかってもダイジョウブですから、止<sup>と</sup>まったトリだけ気<sup>き</sup>を付<sup>つ</sup>けてください。運<sup>うん</sup>がいいと、止<sup>と</sup>まったトリさんにやられないこともあります。

スコアは、ゲームの途<sup>とちゆう</sup>中<sup>ひようじ</sup>には表示<sup>お</sup>されず、ゲームが終<sup>お</sup>わった後<sup>あと</sup>にわかるようになってい<sup>あ</sup>ります。画<sup>が</sup>面<sup>めん</sup>の上<sup>うへ</sup>の方<sup>ほう</sup>にはカメさん<sup>ある</sup>が歩<sup>ある</sup>いていますが、このカメさんが歩<sup>ある</sup>いた距<sup>きよ</sup>離<sup>り</sup>がそ<sup>とくてん</sup>のまま得<sup>ひだり</sup>点<sup>はし</sup>にな<sup>みぎ</sup>ります。カメさんが左<sup>ひだり</sup>端<sup>はし</sup>から右<sup>みぎ</sup>端<sup>はし</sup>まであると2000点<sup>てん</sup>で、右<sup>みぎ</sup>端<sup>はし</sup>まで行<sup>い</sup>くとまた左<sup>ひだり</sup>端<sup>はし</sup>に出<sup>で</sup>てきます。スコアは最高<sup>さいこう</sup>30000点<sup>てん</sup>までですが、30000点<sup>てん</sup>なんて出<sup>で</sup>るのかなあ？





## ●かいぞうほうほう 改造方法

カメさんが右端までいったとき、ボーナス1000点<sup>てん</sup>がもらえるように改造<sup>かいぞう</sup>することができます。530行に

530 SC=SC+……

↑

というところがありますから、↑のところにカーソル<sup>うご</sup>を動かしてINSキーを5回押して間をあけたあと1 0 0 0 + とキーを押し、RETURNキーを押せばできあがりです。

それから、スコアが悪くて困<sup>こま</sup>っている人は、580行にある

………SPRITE (13, 3, 30, 100, ……

の「30」を「20」くらいにしてみましょう。こうするとカメさんの速<sup>はや</sup>さが少し速<sup>すこ</sup>くなって、ましなスコアが出るようになります。

③ 150行～180行にあるベタの四角<sup>し かく</sup>は、カナ入 力の状態<sup>にゆうりよく じようたい</sup>にして、GRPHキーを押しながら半<sup>お</sup>ルキーを押して入 力<sup>にゆうりよく</sup>してください。水色の四角<sup>みずいろ し かく ひようじ</sup>が表示されます。

## ●せつめい プログラムの説明

100～220	じゆんび 準備
230～560	メインルーチン
230～300	ムーブ <sup>ムーブ</sup> MOVE(7)を使ってレディ <sup>うご</sup> を動かす
310～410	レディがトリにやられたかどうか判定 <sup>はんてい</sup> する
420～500	止まっているトリを消 <sup>け</sup> して、また新しいトリ <sup>あたらし ひようじ</sup> を表示する
510～560	カメさんが右端まで行ったら、また左端 <sup>みぎはし ひだりはし ひようじ</sup> に表示し、スコア <sup>か さん</sup> を加算 <sup>かさん</sup> する
570～600	ムーブ <sup>ムーブ</sup> MOVE(6)を使って、カメさん時計 <sup>とけい うご</sup> を動かす
610～690	スコアを表示 <sup>ひようじ</sup> して、ゲーム終 <sup>しゆうりよう</sup> 了

## ●変数リスト

PX, PY	レディの <sup>スプライト</sup> SPRITE座 <sup>ざりょう</sup> 標
PD	レディの <sup>すす</sup> 進む <sup>ほうこう</sup> 方向 (3 or 7)
PP	レディのキャラクタパターンナンバー ( <sup>ムーブ</sup> MOVE(7))
DM	ダメージの数 <sup>かず</sup>
DH	ゲームが <sup>お</sup> 終わる <sup>じょうけん</sup> 条件 (190行にある DH=5の「5」を <sup>おお</sup> 大きな数字 <sup>な</sup> にすると、ゲームを <sup>なが</sup> びかせることができます)
PH	トリのキャラクタナンバー ( <sup>ムーブ</sup> MOVE(0)~ <sup>ムーブ</sup> MOVE(5))
CH	トリの <sup>はいしょくばんごう</sup> 配色番号
SC	スコア
K	<sup>スティックにゆりよく</sup> STICK入 <sup>と</sup> 力の <sup>こ</sup> 取り込み

## ●トリ プログラムリスト

```

100 REM))) トリ (((
110 CLEAR:CLS:CGSET 0,1:SPRI
TE ON
120 PLAY"T1Y2M0V15R0:T1Y2M0V
15R0"
130 PX=40:PY=183:PD=3:PP=1:D
M=0:DH=5:PH=3:CH=3:SC=0:S=ST
140 LOCATE 0,22:FOR S=0 TO 2
7:PRINT CHR$(204);:NEXT:LOCA
TE 0,0
150 LOCATE 7,3:PRINT"
160 LOCATE 7,4:PRINT"■ ダメー
0 ■"
170 LOCATE 7,5:PRINT"■
■"
180 LOCATE 7,6:PRINT"
190 DEFMOVE(7)=SPRITE(PP,PD,
1,(228-PX)/2,0,0)
200 POSITION 7,PX,PY:MOVE 7
210 PAUSE 100
220 GOSUB 570
230 REM===クーム
240 REM--レディ
250 K=STICK(0):IF K=0 OR K>2

```

```

OR PD=K+2 OR PD=K+5 GOTO310
260 CUT 7:PX=XPOS(7)
270 IF K=1 THEN PD=3:ST=(22
8-PX)/2
280 IF K=2 THEN PD=7:ST=(PX
-12)/2
290 DEFMOVE(7)=SPRITE(PP,PD,
1,ST,0,0)
300 POSITION 7,PX,PY:MOVE 7
310 REM--アキレス
320 S=RND(6):IF MOVE(S)<>0 G
OTO 510
330 REMレディイラレタ?
340 IF ABS(XPOS(7)-XPOS(S))>
12 GOTO 420
350 PALETS 0,38,48,22,1
360 PLAY"01BAE:01AGD"
370 PALETS 0,48,48,22,1
380 DM=DM+1:LOCATE16,4:PRIN
T DM
390 PALETS 0,14,48,22,1
400 IF DM=DH-1 THEN PLAY"05
CDEF":LOCATE 11,5:PRINT"アア
イ!!"
410 IF DM>=DH GOTO 610
420 REMアキレス/ コウゲキ

```

```

430 PLAY"D0C"
440 IF S<2 THEN SD=4: SX=0: SY
=PY-XPOS(7): ST=(PY-SY)/2-6+1
2*RND(2): GOTO 470
450 IF S>3 THEN SD=6: SX=255:
SY=PY+XPOS(7)-255: ST=(PY-SY)
/2-6+12*RND(2): GOTO 470
460 SD=5: SX=XPOS(7): SY=0: ST=
PY/2-6+12*RND(2)
470 REM
480 IF SX<0 OR SX>255 OR SY<
0 OR SY>255 GOTO 510
490 DEFMOVE(S)=SPRITE(PH,SD,
1,ST,0,CH)
500 POSITION S,SX,SY: MOVE S
510 REM===トゲイ/スコア
520 IF MOVE(6)<>0 GOTO 550
530 SC=SC+10*(XPOS(6)-26): I
F SC>30000 THEN SC=30000
540 GOSUB 570

```

```

550 REM===
560 GOTO 230
570 REM((カメサント"タイ SUB))
580 DEFMOVE(6)=SPRITE(13,3,3
0,100,0,2)
590 POSITION 6,26,12: MOVE 6
600 RETURN
610 REM===オワリ
620 CUT 6: SC=SC+10*(XPOS(6)-
26): IF SC>30000 THEN SC=30000
630 S$="SCORE "+STR$(SC)
640 PLAY"03B#AA#GG#FFE#DD#CC
"
650 LOCATE 9,8
660 FOR S=1 TO LEN(S$)
670 PRINT MID$(S$,S,1);: PLA
Y"05C"
680 NEXT
690 CGSET1,1: END

```







## 9. ミズスマシの冒険<sup>ぼう けん</sup>

宝探しアドベンチャー型コントロールゲーム<sup>たからさが がた</sup>

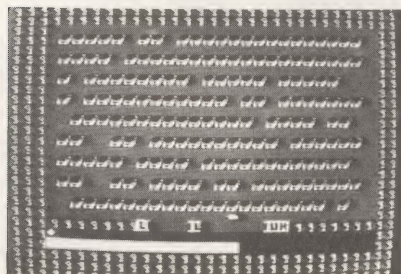
### ●ゲームの説明<sup>せつめい</sup>

RUN<sup>ラン</sup>すると写真Aのような画面になりますから、この写真を使って説明<sup>せつめい</sup>しましょう。

まず、上の方にいる六角形をした白っぽいのがミズスマシ<sup>うえ ほう ろくかくけい しろ</sup>です。ミズスマシは大きな四角い池に住んでいますが、池には浮草<sup>うきくさ</sup>がたくさん浮いています。そして、この浮草の中には12個の宝物<sup>たからもの</sup>がかくされているのです。あなたはミズスマシを<sup>I</sup>コントローラの十字ボタンで上下左右にコントロールして宝物を探し、下の方に集めてください。

宝物を集めるのは、次のようにします。ミズスマシを動かしていると、音がすることがありますが、音がしたら近くに宝物がある証拠<sup>しやうこ</sup>です。ですから音がしたら、確かめたい浮草の方向に十字ボタンを押してください。ミズスマシはふつう浮草のあるところを通ることはできませんが、宝物があれば浮草を突き破って宝物を持つことができます。宝物は一度にひとつしか持てませんから、宝物を持ったらずぐに下へ行って宝物を置いてください。宝物を持って「宝物を集める場所」を通れば自動的に置くことができます。ただし持っている宝物によって置き場所が決まっていますから、まだ置いていない場所を全部確かめるようにしましょう。

宝物は1つ置くごとに10点です。12個全部集めると120点になり、さらにポ

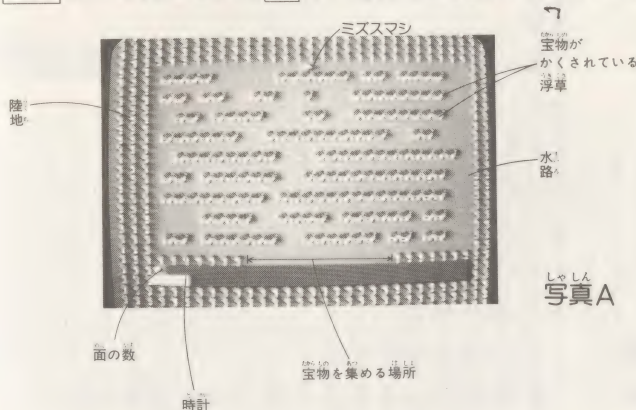


一ナス100点がもらえ、次の面に進むことができます。ただし、画面の下の方には時計があって、この時計が右端までいく前に12個集めなければ、次の面に進むことはできません。面が進むと時計の進み方がだんだん速くなりますが、時間をたくさん余らせてその面をクリアすれば、それほど速くなります。逆にその面をクリアしたときに残り時間がほとんどないと、次の面では時計がだいぶ速くなりますから苦しくなってしまいます。

宝物を持っても持っていなくても、宝物の近くを通れば音を聞くことができます。ですから音のしたところをよく覚えておいて、無駄なく動き回って宝物を集めるようにしましょう。

それから、ときどき浮草が殖えることがあります、さっきまで通れた水路が通れなくなることがあります。しかし、動きがとれなくなってしまうことはありません。

ゲームを終わるまでやらずに、途中で「STOP」キーを押してやめてしまったときは、「CTR」キーを押しながら「D」キーを押せば文字が元に戻ります。



## ●改造方法

ゲームに慣れてきて、易しすぎると思うようになった人は、次のように改造すると難しくなります。

第1面から難しくしてしまいたい人は、140行にある

……(230) : LV=55 : S=……

「55」を少しすこ小さなちい数字すうじに直なおしてください。でも小ちいさくても35くらいまでにしておかないと、第1面だいめんがクリヤできなくなってしまう恐れがあるので注意ちゆういしましょう。

第1面だいめんは同じ難むずかしさで、面めんが進すすむごとに難むずかしくなる割合をもっと大きくしたい人は、170行にある

…… : LV=LV-4 + (27-……

「4」を、少しすこ大おおきな数字すうじにしてください。この数字すうじもあまり大おおきくし過すぎると第2面だいめんからあとがクリヤできなくなる恐れがあるので、9くらいまでにしておいた方がよいでしょう。

## ●プログラムの説明

- 100~140 準備じゆんび
- 150~190 1面めんクリヤしたとき、ボーナスをスコアに追加ついかして、ゲームを少し難むずかしくする
- 200~260 浮草うきぐさを置く
- 270~300 時計とけいと面数めんすうの表示ひようじをする
- 310~350 宝物たからものの場所ばしょを決きめる
- 360~370 ミズスマシを出だす
- 380~720 メインルーチン
- 380~490 ミズスマシを動うごかす
- 500~560 宝物たからものを見つければ、ミズスマシが宝物たからものを持もつ
- 570~600 決められた場所きにきたら、宝物たからものを置く
- 610~620 12個の宝物こを全部集めたら、次の面に進つぎむ
- 630~640 宝物たからものの近くちかにきたら音おとを出だす
- 650~680 とときどき浮草うきぐさが殖ふえる
- 690~720 時計とけいが右端まで行みぎはしっていなければ380行に行いく
- 730~760 画面がめんを消けして、ゲーム終しゆうりよう了ひようじの表示をする



## ●変数リスト

SC	スコア
NS	めん かず 面の数
L\$	すい ろ つか 水路に使うグラフィックキャラクタ
LV	ゲームのレベルを決める
K	スティックにゆりよくと こ STICK入 力取り込み
PX, PY	ミズスマシのキャラクタ座標
FP	たからもの も どの宝物を持ったかのポイント
NT	めん あつ たからもの かず その面で集めた宝物の数
NM	と けい かん 時計に関するカウンタ
LX	と けい せんとう ざひよう 時計の先頭のキャラクタ座標
T( )	たからもの ざひよう 宝物のキャラクタ座標
W\$	うきぐさ つか 浮草に使うグラフィックキャラクタ

## ●BGグラフィックス コードテーブル

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	
0	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	0
1	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	1
2	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	2
3	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	3
4	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	4
5	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	5
6	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	6
7	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	7
8	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	8
9	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	9
10	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	10
11	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	11
12	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	12
13	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	13
14	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	14
15	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	15
16	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	16
17	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	17
18	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	18
19	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	19
20	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	J60	20

## ●ミズスマシの冒険プログラムリスト

```

100 REM"ミズ"スマシ
110 CLEAR:CGSET1,1:CGEN0
120 PALETB 0,2,38,32,26:PLAY
"T1Y0M1V15R0"
130 DIM T(11,1)

```

```

140 SC=0:NS=0:L$=CHR$(230):L
V=55:S=SX=SY=SS=K
150 REM
160 IF NS<1 GOTO190
170 SC=SC+100:LV=LV+4*(27-LX

```

```

) / 4
180 PLAY"05G#FFE#DD#CC#CD#DE
F#FG":PLAY"T3EFGEFGEFGT1"
190 CUT0:VIEW:PX=13:PY=1:FP=
0:NT=0:NM=0:LX=0
200 REM
210 W$=CHR$(191)
220 FORSY=2TO18STEP2: SX=2
230 IF RND(3)>1 THEN SX=SX+1
:GOTO250
240 LOCATESX,SY:PRINTW$:W$:S
X=SX+2
250 IF SX<25 GOTO230
260 NEXT
270 REM
280 LOCATE1,21
290 FORSS=21TO22:LOCATE1,SS:
FORS=1TO26:PRINTCHR$(216);:N
EXT:NEXT
300 NS=NS+1:LOCATE1,21:FORS=
1TONS:PRINTCHR$(223);:NEXT
310 REM
320 FORS=0TO11
330 SX=2*(1+S)+RND(2):SY=2*(
1+RND(9)):IF SCR$(SX,SY)<>W$
GOTO330
340 T(S,0)=SX:T(S,1)=SY
350 NEXT
360 REM
370 FORS=0TO15:LOCATEPX,PY:P
RINTCHR$(209+2*((S+6)MOD3)):
PLAY"05"+CHR$(67+((S+6)MOD3)
):NEXT
380 REM?"-L
390 REM
400 K=STICK(0):IF K=0 GOTO65
0
410 AX=0:AY=0
420 IF K=1 THEN C=209:AX=1
430 IF K=2 THEN C=209:AX=-1
440 IF K=4 THEN C=213:AY=1
450 IF K=8 THEN C=213:AY=-1
460 SX=PX+AX:SY=PY+AY:S=(PX-
2)/2:IF S>11 THEN S=11
470 LOCATEPX,PY:PRINTL$
480 IF SCR$(PX+AX,PY+AY)=L$
THEN PX=PX+AX:PY=PY+AY
490 LOCATEPX,PY:PRINTCHR$(C)

```

```

500 REM
510 IF FP<>0 OR SX<>T(S,0) O
R SY<>T(S,1) GOTO570
520 FORSS=244TO255:LOCATESX,
SY:PRINTCHR$(SS):PLAY"05B":N
EXT
530 LOCATESX,SY:PRINTCHR$(24
4+S):PAUSE30
540 LOCATEPX,PY:PRINTL$
550 LOCATESX,SY:PRINTCHR$(21
3):PLAY"03GE":PX=SX:PY=SY
560 FP=S+1:T(S,0)=-9
570 REM
580 IF FP=0 OR PX<>7+FP OR P
Y<>20 GOTO630
590 LOCATEPX,PY:PRINTCHR$(24
3+FP):PY=19:FP=0
600 LOCATEPX,PY:PRINTCHR$(21
3):PLAY"04C05C"
610 REM
620 SC=SC+10:NT=NT+1:IF NT>1
1 GOTO150
630 REM
640 IF ABS(SX-T(S,0))<3 AND
ABS(SY-T(S,1))<3 THEN PLAY"0
4C"
650 REM
660 NM=NM+1:IF((NM+20)MOD10)
<>0 GOTO690
670 SX=2+RND(24):SY=2*(1+RND
(9))
680 IF SCR$(SX,SY)=L$ THEN L
OCATESX,SY:PRINTW$:PLAY"00EF
"
690 REM
700 IF((NM+LV)MOD LV)<>0 GOT
0380
710 LX=LX+1:LOCATELX,22:PRIN
TCHR$(214);
720 IF LX<26 GOTO380
730 REM
740 PAUSE100:CLS:CBEN2:CBSET
1,1
750 W$="SCORE "+STR$(SC):LOC
ATE9,5
760 FORS=1TOLEN(W$):PRINTMID
$(W$,S,1);:PLAY"T304G":NEXT:
END

```



## 10. ファイアーボール

### 生け捕り作戦

迷路ハンティング型コントロールゲーム

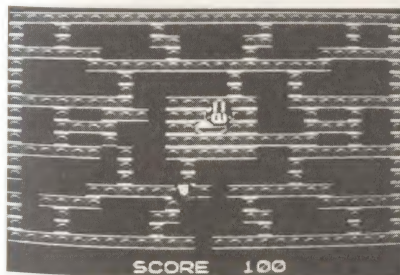
#### ●ゲームの説明

このゲームは迷路の中を走り回る怪物ファイアーボールを、ニタニタを使って追いつめ生け捕りにするゲームです。

RUNすると迷路が出てきて、その中をファイアーボールが走り回り始めます。迷路の真ん中にあるのがワナで、ファイアーボールをこのワナに追いつめると一匹捕まえたことになり、100点になります。さて、あなたはニタニタを

I コントローラの十字ボタンで縦横4方向に、迷路の中を動かして、迷路を切ったり、新しく迷路を作ったりしてください。Aボタンを押しながら十字ボタンを押すと、その方向に新しく迷路ができ、Bボタンを押しながら十字ボタンを押すと、その方向の迷路が切れます。このように迷路を作ったり切ったりしながら、ニタニタをワナに追い込んでください。

追いつめ方にはいろいろあると思いますが、たとえば、ファイアーボールが動けないようにどこかに閉じ込めておいて、その間にワナまでの一本道を作ってしまうのも1つの方法です。多少運もありますが、10匹以上は生け捕ることができます。





## ●改造方法

110 行にある

..... "T1R0" : N=3000 : C=0 .....

「3000」を大きな数字に直す(32767まで)とゲームの時間が長くなり、小さくすると短くなります。

迷路の型は BG グラフィックモードで自由に変えることができます。ただし、ワナといちばん外側の通路は、変えてはいけません。それから、いちばん外側の通路のさらに外側には、迷路を作らないでください。作るとエラーになってしまいます。以上を守ればあとは自由ですから、いろいろな型にデザインしてみましょう。

### 注意

このプログラムは、命令と命令の間などにスペースがなくぎっしりつまっています。そのためちょっと見にくいので打ち込むときには充分注意しましょう。それから、余分なスペースを入れたりすると OM ERROR になるおそれがあるので、それも注意してください。スペースのあいているところは、つめたりせずにちゃんとあけて打ち込んでください。

## ●プログラムの説明

- |         |   |
|---------|---|
| 100~110 | 準備  |
| 120~140 | ファイアーボールを捕まえたとき、迷路を描き直してスコアを表示する          |
| 150~530 | メインルーチン                                   |
| 150     | ゲームが終わりになったら540行へジャンプする                   |
| 160~320 | ファイアーボールが迷路の中を動き回る                        |
| 330~360 | ファイアーボールがワナにかかったら、スコアを100プラスして120行にジャンプする |
| 370~380 | □, A, B ボタンが押されたかどうかを判定する                 |
| 390~500 | A, B ボタンが押されていたら、迷路を作ったり切ったりする            |

- 510~520       $\oplus$ キーの押された方向にニタニタが動く  
 530      メインルーチンのアタマにジャンプする  
 540~550      ゲーム終了の表示をする

## ●変数リスト

- N      メインルーチンのカウンタ  
 C      スコア  
 TX, TY      ファイアーボールのキャラクター座標  
 Z      ファイアーボールの進む方向ポインタ  
 PX, PY      ニタニタのキャラクター座標  
 S\$      ファイアーボールの周りの迷路など



ピージー

## ●BGグラフィックス コードテーブル

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
0																												
1	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60
2	H60																											
3	H60	H60																										
4	H60	H60	H60	H60	H60	H60																						
5	H60																											
6	H60																											
7	H60																											
8	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60																					
9	H60																											
10	H60																											
11	H60																											
12	H60	H60	H60	H60	H60	H60																						
13	H60																											
14	H60																											
15	H60																											
16	H60	H60	H60	H60	H60	H60																						
17	H60																											
18	H60																											
19	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60	H60
20																												
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27

## ●ファイアーボール生け捕り作戦プログラム

```

10φ REMファイアーボール イグト"リサクセン"
11φ CLEAR:SPRITEON:PLAY"T1Rφ
":N=300φ:C=φ:A=S:S$=""
12φ CGSET1,1:VIEW:TX=13:TY=1
:Z=1+2*RND(2):PX=14:PY=19:LD
CATE9,21:PRINT"SCORE ":C
13φ DEFSPRITEφ,(φ,1,φ,φ,φ)=C
HR$(116)+CHR$(117)+CHR$(118)
+CHR$(119):SPRITEφ,8*TX+12,8
*TY+18
14φ DEFSPRITE7,(2,1,φ,φ,φ)=C
HR$(88)+CHR$(89)+CHR$(9φ)+CH
R$(91):SPRITE7,8*PX+12,8*PY+
18
15φ N=N-1:IFN<16GOTO54φ
16φ S$=""
17φ IFZ=φTHENS$=SCR$(TX-1,TY
)+SCR$(TX,TY-1)+SCR$(TX+1,TY
)
18φ IFZ=1THENS$=SCR$(TX,TY-1
)+SCR$(TX+1,TY)+SCR$(TX,TY+1
)
19φ IFZ=2THENS$=SCR$(TX+1,TY
)+SCR$(TX,TY+1)+SCR$(TX-1,TY
)
20φ IFZ=3THENS$=SCR$(TX,TY+1
)+SCR$(TX-1,TY)+SCR$(TX,TY-1
)
21φ IFS$="" "THEN Z=(Z+6)MO

```

```

D4:GOTO28φ
22φ S$=S$+MID$(S$,2,1)+S$
23φ S=1+RND(4)
24φ IF MID$(S$,S,1)=" "THENS
=S+1:GOTO24φ
25φ IF((2+S)MOD2)=φGOTO28φ
26φ IFS=10R S=5THENZ=(Z+7)MO
D4:GOTO28φ
27φ Z=(Z+5)MOD4
28φ IFZ=φTHENTY=TY-1
29φ IFZ=1THENTX=TX+1
30φ IFZ=2THENTY=TY+1
31φ IFZ=3THENTX=TX-1
32φ SPRITEφ,8*TX+12,8*TY+18
33φ IFTX<13OR TX>14OR TY<>1φ
GOTO37φ
34φ FORS=φTO3φ:PALETS φ,RND(
61),48,22,1:PLAY"0φ"+CHR$(65
+RND(7)):NEXT
35φ C=C+1φ
36φ FORS=φTO4:PLAY"04C#CD#DE
#DD#CC":NEXT:GOTO12φ
37φ S=STICK(φ):A=STRIG(φ)
38φ IFS=φTHENPLAY"04G":GOTO5
3φ
39φ AX=φ:AY=φ:S$=""
40φ IFS=10R S=50R S=9THENAX=
1
41φ IFS=20R S=60R S=1φTHENAX

```



```

--1
420 IFS=4THENAY=1
430 IFS=8THENAY=-1
440 IFA=0OR PX+AX>260R PX+AX
<10R PY+AY>190R PY+AY<160TO5
10
450 IFA=4THENS$=" "
460 IFA=8THENS$=CHR$(214)
470 LOCATEPX+AX,PY+AY:PRINTS
$
480 IFS$=" "THENPLAY"D3C"
490 IFS$=CHR$(214)THENPLAY"D

```

```

4C"
500 GOTO530
510 IFSCR$(PX+AX,PY+AY)<>" "
THENPX=PX+AX:PY=PY+AY
520 SPRITE7,8*PX+12,8*PY+18:
GOTO530
530 GOTO150
540 FORS=0TO50:PLAY"D5R"+CHR
$(65+RND(7)):NEXT
550 LOCATE9,0:FORS=1TO10:PRI
NTMID$("GAME OVER",S,1):PL
AY"D5C5":NEXT:END

```



# 11. ハイスピード

## もぐらたたき

れきし でんとう はんしゃ しんけいかた  
歴史と伝統の反射神経型ゲーム

### ●ゲームの説明

RUNすると、まずゲームのレベルを選ぶ画面になります。レベルには「1」～「3」があって、「1」がいちばん易しくなっています。「2」は「1」に比べてハンマーの動きが少し遅いので、ちょっと難しく、「3」になるとハンマーの動きは「1」と同じですが、モグラの動きが少し速くなり、いちばん難しいレベルです。[1]～[3]のキーのどれかを押すとニタニタが出てきて、台の後ろにかくれると、ゲーム開始です。

ルールは皆さんのよく知っているモグラたたきとほとんど同じです。7つの台の後ろからいろいろなキャラクタが出てきますから、[1]～[7]のキーを押してたたいてください。ただし、ファイアーボールだけはたたいてはいけません。ファイアーボール以外のキャラクタは1回10点ですが、ファイアーボールをたたくと-20点になってしまいます。

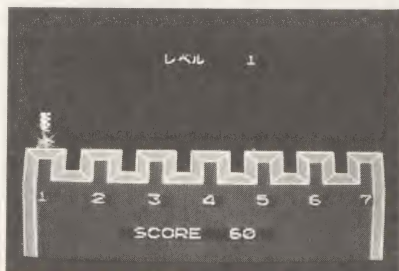
ファイアーボール以外のキャラクタが30回出るとゲーム終了になります。ですから、1回もミスしないと、最高300点になります。レベル「3」の300点を目指して頑張りましょう。

### ●改造方法

ファイアーボール以外のキャラクタが30回出るとゲーム終了ですが、もっとゲームを長くしたい人は、130行を直してください。

..... : NT=30 : LV=FY.....

「30」が回数ですから、この値をもっと大きな数字にすると、それだけゲー



なが  
ムが長くなります。

このプログラムでは、ファイアーボールの出る確率が1/6になっています。この確率は340行のデータを直すと変えることができます。340行には12個の数字のデータがあって、そのうち2個が「112」(ファイアーボール)になっていますね。12個のうち2個がファイアーボールですから、 $2/12=1/6$ となり、ファイアーボールの出る確率は1/6になっているのです。ですから、「112」以外の数字を「112」に直すと、それだけファイアーボールの出る確率が高くなります。たとえば DATA の最初の方にある、「56」と「60」(ファイターフライ)をどちらも「112」に直してしまうと、12個のうち4個が「112」になりますから、 $4/12=1/3$ となって、正均すると3回に1回はファイアーボールが出てくることになり、ゲームが難しくなります。逆に2つある「112」をどちらも他の数字に直してしまうと、ファイアーボールが出てこなくなりますから、スコアがマイナスされることがなくなってゲームが易しくなります。ほかの数字に直すときは、キャラクタナンバー対照表または、ベーシックの取扱説明書のキャラクタテーブルAに従って指定しましょう。それぞれのキャラクタの左上に書いてある、小さな数字を使ってください。

キャラクタ	PL=	PH=
マリオ	0	8
レティ	28	36
ファイターフライ	56	60
アキレス	64	68
ニタニタ	88	92
ベンベン	96	100
ファイアーボール	112	116
クルマ	120	124
スピナー	144	148
スターキラー	152	152
スターシップ	164	164
バクハツ	176	180
シェルフリーパー	184	188
サイドステッパー	192	196
ニットピッカー	200	204

キャラクタナンバー対照表

## ●プログラムの説明

- 100~140 準備
- 150~180 ゲームのレベルを決める
- 190~260 画面の準備
- 270~640 メインルーチン
- 270~340 どのキャラクタを出すか決める
- 350~370 回数により終わりの判定をする





## ●ハイスピードもぐらたたきプログラムリスト

```

100 REM モグらたたき
110 CLEAR:CLS:SPRITE ON:CGSE
T 1,1
120 PLAY"T1Y2M1V15"
130 PX=24:PY=60:PF=71:NT=30:
LV=FY:FK=F
140 AT=0:TX=116:TY=120:PT=88
:GOSUB 650
150 LOCATE 8,2:PRINT"グー-ム/ レ
ルル ?"
160 LOCATE 10,4:PRINT"1 2
3"
170 LOCATE 3,6:PRINT"/ナカカラ エ
ラシテ" キーオシテクダ"サイ"
180 K$=INKEY$:IF K$<"1" OR K
$>"3" GOTO180
190 LV=VAL(K$):VIEW
200 LOCATE 10,2:PRINT"レベル
":LV
210 DEFMOVE(0)=SPRITE(10,0,1
,50,0,0)
220 FOR S=5 TO 7
230 DEFSPRITE S,(3,0,0,0,0)=
CHR$(PP)
240 NEXT
250 SPRITE 0,TX,20:PAUSE 50
260 FOR S=20 TO TY:SPRITE 0,
TX,S:PLAY"05C0":NEXT
270 REM===グー-ム
280 REM---モグら
290 IF AT<0 GOTO 380
300 REM"ルル"シ"ンヒ"
310 F=RND(7):TX=20+32*F:TY=1
16:AT=-1
320 RESTORE 340
330 FOR S=0 TO RND(12):READ
PT:NEXT:GOSUB 650
340 DATA 56,60,64,68,72,76,8
0,84,88,92,112,112
350 REMオワリ?
360 IF PT<112 THEN NT=NT-1
370 IF NT<0 GOTO 670
380 REM"ル
390 TY=TY+AT:SPRITE 0,TX,TY
400 IF TY<96 THEN AT=-(AT+(L
V>2))
410 IF TY>117 THEN AT=0

```

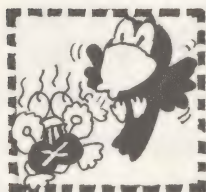
```

420 REM---トウカチ
430 IF FY<0 GOTO 480
440 K$=INKEY$
450 IF K$>"1" AND K$<"7" T
HEN FY=4+2*((LV+4)MOD2):PY=P
Y+8:FK=VAL(K$)-1:PX=24+32*FK
:GOTO 480
460 PX=PX+32:IF PX>216 THEN
PX=24
470 SPRITE 5,PX,PY:GOTO 630

480 REMタタキ
490 PY=PY+FY
500 SPRITE 5,PX,PY
510 SPRITE 6,PX,PY-4
520 SPRITE 7,PX,PY-8
530 REMタタリ?
540 IF FK<F OR TY>104 OR TY
>PY+8-2*LV GOTO 610
550 SPRITE 0
560 POSITION 0,TX,TY:MOVE 0

570 IF PT<112 THEN S$="05C
0#CD#DE":SC=SC+1:GOTO 590
580 S$="01E2DC":SC=SC-20:IF
SC<0 THEN SC=0
590 PLAY S$:LOCATE 14,18:PR
INT SC;" "
600 PAUSE 20:ERA 0:AT=0
610 IF PY<104 GOTO 630
620 PY=60:FY=0:SPRITE 5:SPR
ITE 6:SPRITE 7
630 REM
640 GOTO 280
650 REM===SUB
660 DEFSPRITE 0,(0,1,1,0,0)=
CHR$(PT)+CHR$(PT+1)+CHR$(PT+
2)+CHR$(PT+3):RETURN
670 REM---オワリ
680 K$="B0#AA#GG#FFEFFB#FFE#
DD#CC"
690 PLAY"05"+K$:PLAY"04"+K$
700 PLAY"03"+K$:PLAY"02"+K$
710 PLAY"01"+K$:PLAY"00"+K$
720 LOCATE 10,6:PRINT"オシマ
イ"
730 END

```



## 12. フライ&クロウ

アタマクラクラ型<sup>かた</sup>コントロールゲーム

### ●ゲームの説明<sup>せつめい</sup>

RUNすると、上<sup>うへ</sup>の方からカラス（クロウ）が降りてきます。そのカラスが空<sup>くう</sup>中に止まると、ハエ（フライ）が6匹<sup>びき</sup>現れてゲーム開始<sup>かいし</sup>です。

さて、**II**コントローラ<sup>つか</sup>を使ってカラスをコントロールし、ハエをやっつけるのですが、マイクも使いますからVOLUMEは最大<sup>さいだい</sup>にしておいてください。カラスは $\square$ ボタン<sup>つか</sup>で8方向<sup>はうこう</sup>に動か<sup>うご</sup>かすことができ、画面<sup>がめん</sup>の上と下・右と左はそれぞれつながっています。ハエをやっつけるときは、カラスをハエに重ねる<sup>かさ</sup>ようにして、マイクに向<sup>む</sup>かって息を吹きかけてください。うまく当たるとハエは落ちて行き、10点<sup>いそ</sup>になります。ただし、吹き落とすことができるのは飛<sup>と</sup>んでいるハエだけで、止<sup>と</sup>まっているハエはやっつけることができません。ある時間<sup>じかん</sup>がたつとゲームは終わりですから、それまでにたくさん<sup>お</sup>のハエをやっつけましょう。

ハエが逃<sup>に</sup>げる速<sup>はや</sup>さはカラスと同<sup>おな</sup>じくらいですから、追<sup>お</sup>いつくことはできません。ですから、カラスに向<sup>む</sup>かってくるハエだけを狙<sup>ねら</sup>うようにして、深追<sup>ふかお</sup>いはしないのがコツです。





## ●改造方法

ゲーム時間を変えたいときは、390行にある

.....NM>2000 GOTO770

の「2000」をほかの数字にしてください。大きくすればゲーム時間が長くなり、小さくすれば短くなります。最高32767まで長くすることができますが、あまり長くするとアタマがウニになるので気をつけましょう。

カラスをほかのキャラクタに変えたいときは、150行にある

.....PL=200:PH=204.....

「200」と「204」を、P.53のキャラクタナンバー対照表に従って直してください。ゲームの難しさを変えたい人は、600行にある。

.....RND(100)

の100を、1～200の間のほかの数字に直してください。小さな数字にすれば難しくなり、大きくすると易しくなります。

## ●プログラムの説明

- |         |  |
|---------|--|
| 100～160 | 準備   |
| 170～270 | 雲と水を描き、SCOREの表示をする                             |
| 280～310 | ハエの位置を決める                                      |
| 320～360 | カラスが降りてくる                                      |
| 370～760 | メインルーチン  |
| 370～390 | 時間により終わりの判定をする                                 |
| 400～550 | ハエに当たったかどうか判定して、当たっていたらスコアを10点プラスして、新しいハエを表示する |
| 560～620 | 止まっているハエをランダムに選んで動かす                           |
| 630～750 | カラスを動かす  |
| 760     | メインルーチンの最初にジャンプする                              |
| 770～830 | ゲーム終了の表示をする                                    |

## ●変数リスト

VV	マイクからの音声入 <small>おんせいにゆうりよく</small> な <small>じょうたい</small> き <small>おく</small> 状態を記憶する
VC	ゲーム中の音声入 <small>ちゆう おんせいにゆうりよく</small> と <small>こ</small> 力を取り込む
PL, PH	カラスの <small>スプライト</small> <small>つか</small> SPRITE に使うキャラクタナンバーの <small>か</small> <small>げん</small> <small>じょうげん</small> 下限と上 限
PP	カラスの <small>はね</small> <small>うご</small> 羽を動かすために、PL~PH の <small>あいだ</small> <small>へん</small> 間で4 ずつ変化
FP	カラスの向き判定用 (1 : 右, 2 : 左) <small>む</small> <small>はんでいよう</small> <small>みぎ</small> <small>ひだり</small>
PX, PY	カラスの <small>スプライト</small> <small>ざひよう</small> SPRITE 座 標
NM	メインルーチンを実行した回数 <small>じつこう</small> <small>かいすう</small> <small>かず</small> を数えるカウンタ
CK	カラスの <small>はいしよくばんごう</small> 配色 番号
CH	ハエの <small>はいしよくばんごう</small> 配色 番号
C\$	<small>くも</small> <small>ピージー</small> 雲の B G キャラクタ
K	<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">II</span> コントローラの <small>スティックにゆうりよくと</small> <small>こ</small> STICK 入 力取り込み
SC	スコア

## ●フライ&クロウプログラムリスト

100 REMフライ&クロウ	260 NEXT: NEXT
110 CLEAR:CLS:SPRITEON	270 LOCATE9,0:PRINT"SCORE 0
120 CGSET1,0:CGEN2	280 REM
130 PALETB 0,6,48,17,2	290 FOR J=1 TO 7
140 VV=PEEK(&H4016)AND4	300 POSITION J,0,8+24*J
150 PL=200:PH=204:PP=PL:FP=2	310 NEXT
160 PX=120:PY=120:NM=0:CK=0:CH=	320 REM
170 PLAY"T1Y2M0V15R0"	330 DEFSPRITE1,(CK,1,0,0,0)=
180 C\$=CHR\$(216)+CHR\$(217)+C	CHR\$(PP)+CHR\$(PP+1)+CHR\$(PP+
190 FOR S=1 TO 7	2)+CHR\$(PP+3)
200 SX=5+RND(20):SY=2+RND(15)	340 FOR S=0 TO PY
210 IF SCR\$(SX-1,SY)+SCR\$(SX,	350 SPRITE1,PX,S:PAUSE2
SY)<>" " GOT0200	360 NEXT
220 LOCATE SX,SY:PRINT C\$;	370 REM((? -△))
230 NEXT	380 REM
240 FOR S=21 TO 22:FOR T=0 T	390 NM=NM+1:IF NM>2000 GOT07
0 27	70
250 LOCATE T,S:PRINT CHR\$(20	400 REM
4);	410 VC=PEEK(&H4016)AND4:IF V
	C=VV GOT0560
	420 SD=PY/24:IF SD<0 OR SD>7
	GOT0560

```

430 SX=XPOS(SD):SY=YPOS(SD)
440 IF MOVE(SD)=0 GOTO560
450 IF ABS(PX-SX)>4 OR ABS(PY-SY)>4 GOTO560
460 DEFSPRITE 0,(CH,1,1,0,0)
=CHR$(56)+CHR$(57)+CHR$(58)+CHR$(59)
470 ERA SD:RESTORE550
480 FOR S=SY TO 184 STEP8
490 SPRITE0,SX,S
500 READ S$:PLAY S$
510 NEXT
520 SC=SC+10:LOCATE15,0:PRINT SC
530 SPRITE0
540 POSITION SD,RND(256),8+24*SD
550 DATA D4B,#A,A,#G,G,#F,F,E,#D,D,#C,03B,#A,A,#G,G,#F,F,E,#D
560 REM
570 S=RND(35)+1:IF S>7 GOTO630
580 IF MOVE(S)<>0 GOTO630
590 SX=XPOS(S):SY=YPOS(S)
600 SD=24+RND(100)
610 DEFMOVE(S)=SPRITE(2,3+4*RND(2),1,SD,0,CH)
620 POSITION S,SX,SY:MOVE S
630 REM
640 K=STICK(1):IF K=0 GOTO760
0

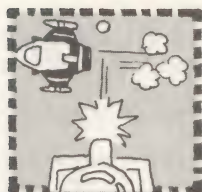
```

```

650 AX=0:AY=0
660 IF(K=9 OR K=1 OR K=5)THEN AX=4:FP=1
670 IF(K=6 OR K=2 OR K=10)THEN AX=-4:FP=2
680 IF(K>3 AND K<7) THEN AY=4
690 IF(K>7 AND K<11)THEN AY=-4
700 IF FP=1 THEN DEFSPRITE1,(CK,1,0,1,0)=CHR$(PP+1)+CHR$(PP)+CHR$(PP+3)+CHR$(PP+2)
710 IF FP=2 THEN DEFSPRITE1,(CK,1,0,0,0)=CHR$(PP)+CHR$(PP+1)+CHR$(PP+2)+CHR$(PP+3)
720 PX=(PX+AX+244)MOD244
730 PY=(PY+AY+196)MOD196
740 SPRITE1,PX,PY
750 PP=PP+4:IF PP>PH THEN PP=PL
760 GOTO370
770 REM
780 PLAY"T1Y1M1V5:T1Y1M1V5:T1Y1M1V5"
790 PLAY"02E5E3D5E3CR5"
800 PLAY"E:02G:03C"
810 LOCATE9,1
820 FOR S=1 TO 9:PRINT MID$("オシマイ",S,1);:PLAY"04C":NEXT
830 CGSET1,1:END

```





## 13. ディフェンダー

せいとう は 正統派インベーダー型スペースシューティングゲーム

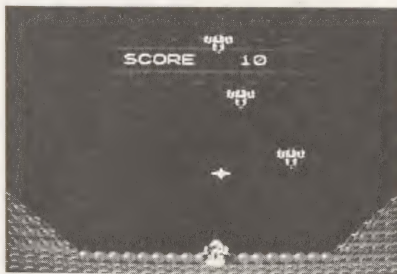
### ●ゲームの説明

このゲームは、1人用のシューティングゲームです。あなたの使命は、移動砲台の下にあるエネルギータンクを守ることです。

RUNすると上の方から、ロケットスーツを着たアキレスが攻撃してきます。

**I** コントローラの十字ボタンで砲台を左右に動かして、Aボタンでミサイルを発射し、アキレスをやっつけてください。アキレスはいくらやっつけても次々と出てきますが、一回でも下まで攻めこまれるとゲームは終わりです。アキレスは1つ10点です。

ミサイルは一度に発しか撃てませんが、画面のいちばん上まで行き着かなくても次のミサイルを撃つことができます。ですから「ハズレたな!」と思ったら、すぐに次のミサイルを撃つようにしましょう。



### ●改造方法

アキレスはいつも3ついますが、そのうちどれか、または全部を別々に強くしたり弱くしたりすることができます。380行、400行、420行に

..... > 8 .....

というのが各行にそれぞれ2つずつありますが、この「8」を小さくすると、

ミサイルがアキレスの真中<sup>まんなか あ</sup>に当たったときだけやっつけることができるようになります。1つのアキレスを強く<sup>つよ</sup>したいときは、3つの行のうちのどれか1行<sup>ぎょう かしょ</sup>（2箇所<sup>な お ぜんぶ つよ</sup>）だけを直し、全部強く<sup>ぎょう かしょ</sup>したいときは3つの行<sup>な お</sup>（6箇所<sup>な お</sup>）とも直してください。また逆に数字を大きくすると、ミサイルが近く<sup>ちか</sup>を通っただけでアキレスが爆発<sup>ばくはつ</sup>するようになり、ゲームが易<sup>やさ</sup>しくなります。

アキレスの攻撃<sup>こうげき</sup>してくる速さ<sup>はや</sup>や左右<sup>さゆう</sup>の動き<sup>うご</sup>を変<sup>か</sup>えることもできます。強さ<sup>つよ</sup>と同じように、3つのアキレスを別々<sup>べつべつ</sup>に変<sup>か</sup>えることもできるのです。どれか1つだけ変えたいときは210〜230行のうちのどれか1行<sup>ぎょう ぜんぶ か</sup>を、全部変えたいときは3行<sup>ぎょう</sup>ともを、次のように直してください。

$$\dots\dots = \text{RND}(3) - 1 \dots\dots 2 + \text{RND}(2)$$

$\uparrow$        $\uparrow$        $\uparrow$        $\uparrow$   
 数字①   数字②   数字③   数字④

まず、数字①<sup>すうじ</sup>と数字②<sup>すうじ</sup>は一組<sup>ひとくみ</sup>になっていますが、この数字を大きくするとアキレスの左右<sup>さゆう</sup>の動き<sup>うご</sup>が激<sup>はげ</sup>しくなります。ただし直すときは、数字①<sup>すうじ</sup>が数字②<sup>すうじ</sup>の2倍<sup>ばい</sup>プラス1になるようにしてください。たとえば数字②<sup>すうじ</sup>を2にしたときは、 $2 \times 2 + 1 = 5$ で、数字①<sup>すうじ</sup>を5にします。こうしておかないと、アキレスが右へばかり動いたりしてしまいます。

次は数字③<sup>すうじ</sup>ですが、この数字を大きくするとアキレスが攻撃<sup>こうげき</sup>してくる速さ<sup>はや</sup>が速<sup>はや</sup>くなります。逆に小さくすると遅<sup>おそ</sup>くなります。

最後は数字④<sup>すうじ</sup>です。数字④<sup>すうじ</sup>を大きくすると、アキレスが攻撃<sup>こうげき</sup>してくる速さ<sup>はや</sup>が速いときと遅いときの差が大きくなります。1に直すと、いつも同じ速さ<sup>はや</sup>で攻撃<sup>こうげき</sup>してくるようになります。

以上が直し方ですが、数字①〜④<sup>すうじ</sup>は大きすぎないようにしましょう。あまり大きくすると、アッという間に攻めこまれてしまい、ゲームにならなくなってしまうです。

## ●プログラムの説明<sup>せつめい</sup>

100〜120

準備<sup>じゆんび</sup>

130

SPRITE 0〜2 にロケットスーツアキレスを定義<sup>ていぎ</sup>する

140

SPRITE 7 に移動砲台<sup>いどうほうだい</sup>を定義<sup>ていぎ</sup>する

150

MOVE 0 に爆発<sup>ばくはつ</sup>を定義<sup>ていぎ</sup>する

160	おんがく 音楽
170~440	メインルーチン
170~270	アキレスが攻撃してくる
280~310	移動砲台を動かす
320~340	ミサイルを発射する
350~430	アキレスにミサイルが当たったかどうか判定し、当たった ら爆発させて、新しくアキレスを出す
440	メインルーチンの最初にジャンプする
450~470	アキレスが横方向に行き過ぎないようにするためのサブルー チン
480~490	ミサイルを消すためのサブルーチン
500~510	スコアを表示するためのサブルーチン
520~590	エネルギータンクと移動砲台を爆発させてゲームを終わりに する

## ●変数リスト

NM	どのアキレスを動かすかを決めるためのカウンタ
PX	移動砲台の横方向の SPRITE 座標
X1, X2, X3	アキレスの横方向の SPRITE 座標
Y1, Y2, Y3	アキレスの縦方向の SPRITE 座標
XA, XB, XC	アキレスの横方向の SPRITE 座標の変化量
YA, YB, YC	アキレスの縦方向の SPRITE 座標の変化量
S	スティックにゆりよくと 力取り込みとその他ワーク用
SC	スコア



	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27						
0							K71	L01	K71	L01	K71	L01	K71	L01	K71	L01	K71	L01	K71	L01	K71	L01								0				
1							L11	K11	K11	K11	K11	K11	K11	K11	K11	K11	K11	K11	K11	K11	K11	L21								1				
2							S														O									2				
3							K71	K21	K21	K21	K21	K21	K21	K21	K21	K21	K21	K21	K21	K21	K21	L01								3				
4							L11	L21	L11	L21	L11	L21	L11	L21	L11	L21	L11	L21	L11	L21	L11	L21									4			
5																														5				
6																														6				
7																														7				
8																														8				
9																														9				
10																														10				
11																														11				
12																														12				
13																														13				
14							G12																							G02	14			
15							G32	G12																						G02	G22	15		
16							G32	G32	G12																					G02	G22	G22	16	
17							G32	G32	G32	G12																				G02	G22	G22	G22	17
18							G32	G32	G32	G32	G12																			G02	G22	G22	G22	18
19							G42	G42	G42	G42	G42	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G42	G42	G42	G42	G42	G42	G42	19	
20							G42	G42	G42	G42	G42	G42	G42	G42	G42	G42	G42	G42	G42	G42	G42	G42	G42	G42	G42	G42	G42	G42	G42	G42	G42	G42	20	
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27						

## ●ディフェンダープログラムリスト

```

110 REMテ"イフエンタ"ー
110 CLEAR:VIEW:CGSET1,1:SPRI
TEON
120 NM=0:PX=112:X1=112:X2=11
2:X3=112:Y1=12:Y2=12:Y3=12:S
C=0:XA=XB=XC=YA=YB=YC
130 FORS=0TO2:DEFSprites,(0,
1,0,0,1)=CHR$(174)+CHR$(175)
+CHR$(84)+CHR$(85):SPRITES,1
12,12:NEXT
140 DEFSPRITE7,(0,1,0,0,0)=C
HR$(160)+CHR$(161)+CHR$(138)
+CHR$(139):SPRITE7,PX,167
150 DEFMOVE(0)=SPRITE(10,0,1
,20,0,0)
160 PLAY"T2M1V15:T2M1V15":PL
AY"02C3CCD6C5C3:01A3AA#A6A5A
3":PLAY"D6EF9T1R0:#A602C01A9
"
170 REMク"ーム
180 REMテキ
190 NM=(NM+61)MOD30:S=1+NM/1
0:IF((NM+20)MOD10)=0 THEN PL
AY"D0E0"
200 ON S GOTO210,220,230
210 XA=RND(3)-1:YA=2+RND(2):
GOTO240
220 XB=RND(3)-1:YB=2+RND(2):

```

```

60T0240
230 XC=RND(3)-1:YC=2+RND(2)
240 REM
250 S=XA:SS=X1+XA:GOSUB450:X
A=S:Y1=Y1+YA:X1=X1+XA:XA=XA+
RND(3)-1:SPRITE0,X1,Y1:IF Y1
>150 THEN Y1=12:YA=0:GOTO520

260 S=XB:SS=X2+XB:GOSUB450:X
B=S:Y2=Y2+YB:X2=X2+XB:XB=XB+
RND(3)-1:SPRITE1,X2,Y2:IF Y2
>150 THEN Y2=12:YB=0:GOTO520

270 S=XC:SS=X3+XC:GOSUB450:X
C=S:Y3=Y3+YC:X3=X3+XC:XC=XC+
RND(3)-1:SPRITE2,X3,Y3:IF Y3
>150 THEN Y3=12:YC=0:GOTO520

280 REM"イコ" 7
290 S=STICK(0):IF S<1 OR S>
2 GOTO320
300 S=(2-S)*12-6:IF PX+S>52
AND PX+S<188 THEN PX=PX+S
310 SPRITE7,PX,167
320 REM"7"
330 IF STRIG(0)<>8 GOTO350
340 DEFMOVE(7)=SPRITE(12,1,1
,80,0,0):POSITION7,PX+4,167

```

```

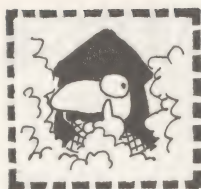
MOVE7
350 REM77777
360 IF MOVE(0)=0 THEN ERA0
370 IF MOVE(7)=0 GOSUB480:GO
TO440
380 IF ABS(XPOS(7)-4-X1)>8 O
R ABS(YPOS(7)-Y1)>8 GOTO400
390 SPRITE0:POSITION0,X1,Y1:
MOVE0:Y1=12:YA=0:GOSUB480:GO
SUB500
400 IF ABS(XPOS(7)-4-X2)>8 O
R ABS(YPOS(7)-Y2)>8 GOTO420
410 SPRITE1:POSITION0,X2,Y2:
MOVE0:Y2=12:YB=0:GOSUB480:GO
SUB500
420 IF ABS(XPOS(7)-4-X3)>8 O
R ABS(YPOS(7)-Y3)>8 GOTO440
430 SPRITE2:POSITION0,X3,Y3:
MOVE0:Y3=12:YC=0:GOSUB480:GO
SUB500
440 GOTO170
450 REMSUB1

```

```

460 IF SS<520RSS>188 THEN S=
-SGN(S)
470 RETURN
480 REMSUB2
490 ERA7:POSITION7,0,255:RET
URN
500 REMSUB3
510 SC=SC+10:LOCATE15,2:PRIN
TSC:PLAY"04E0F":RETURN
520 REM170
530 CUT7
540 FORS=5TO22
550 POSITION0,8*S+12,171:MOV
E0:PLAY"00E0F":PAUSE3:LOCATE
S,19:PRINTCHR$(205)
560 NEXT:LOCATE0,0:CUT7
570 FORS=0TO19:PLAY"00"+CHR$
(65+RND(7)):NEXT
580 SPRITE7:POSITION0,PX,167
:MOVE0:PAUSE20:ERA0
590 PLAY"T1V1501B0##AA#GG#FFE
#DD#CC":PAUSE20:ERA0:END

```



## 14. マリオの分身の術

かすかな記憶がたより型反射眼球的セレ  
フトゲーム

### ●ゲームの説明

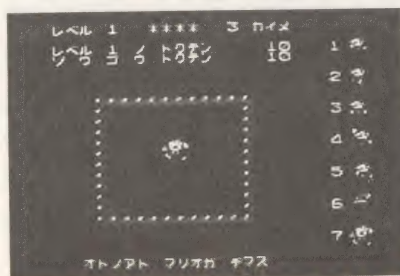
このゲームは、人間の眼の限界に挑む、ちょっと変わったゲームです。RUN  
すると、青い四角と、1～7のいろいろな格好をしたマリオが画面に出てき  
ます。左上にはレベル1とありますが、ここでゲームのレベルを決めます。

レベルは、これから出てくるマリオのスピードを決めるためのもので、1～12  
まであり、数字が大きくなるほど難しくなります。レベルを変えたいときは、

Ⅰコントローラの中ボタンを上下に押してください。上に押すとレベルが上  
がります。レベルを決めて、STARTボタンを押すと、ゲームが始まります。

ゲームが始まったら、青い四角の中を見ていてください。いろいろな格好  
をしたマリオが、次々と現れて消えます。ここで最後に出てきたマリオが、  
1～7のどの格好をしていたのかを当てるのです。当てるときは、1～7の  
数字のところに旗が出ますから、Ⅰコントローラの中ボタンを上下に押し  
て、これだと思ったマリオのところに旗を動かして、Aボタンを押してくだ  
さい。もし当たっていれば、「ピポピポピポーン」とチャイムが鳴り、当たっ  
ていなければ「ブォー」とブザーが鳴ります。当てるチャンスは5回で、1  
回目あたれば50点、以後10点ずつ少ない得点になっていきます。

このゲームでは、当たるか、5回はずれてしまうと、また青い四角の中に  
マリオが出てきますから同じように当ててください。ひとつのレベルでは、





10<sup>かい</sup>回当てるチャンスがありますから、最高500<sup>さいこう</sup>点取ることができます。

ひとつのレベルで300<sup>てん いじょうと</sup>点以上取ると、次のレベルに進むことができます。300<sup>つぎ</sup>点以下<sup>すす</sup>の場合、そこでゲームは終わりです。

## ●改造方法

マリオが動き回る青い四角の大きさは、10<sup>うご</sup>×10<sup>まわ</sup>ですが、これは3×3から16×16<sup>はん い</sup>の範囲で変えることができます。変えたい人は、120<sup>か</sup>行にある

120 LV=1 : WW=10 : CC=0 : ……

「10」を3～16<sup>すう</sup>の数字に直してください。一般的<sup>な</sup>に<sup>お</sup>いって、四角が大きくなるとゲームが難しくなります。

ひとつのレベルでのチャレンジは10<sup>かい</sup>回ですが、この回数<sup>かいすう</sup>は自由<sup>じゆう</sup>に決めることができます。120<sup>ぎよう</sup>行と670<sup>ぎよう</sup>行にある

……NL=10……

「10」を好み<sup>この</sup>の数字に直してみましょう。ただし、この回数<sup>かいすう</sup>を小さくすると<sup>ちい</sup>きには、640<sup>ぎよう</sup>行の

640 IF SC<300 GOTO……

「300」も一緒<sup>いっしょ</sup>に直しておきましょう。この300<sup>なんてん</sup>は、ひとつのレベルで何点以上<sup>じようと</sup>取ったら次のレベルに進む、という条件<sup>じようけん</sup>ですから、たとえばNL=1にしたときなど、絶対に次のレベルに進めなくなってしまう。ひとつのレベルでは、50\*NL<sup>すす</sup>（トライの回数<sup>かいすう</sup>）が最高得点<sup>さいこうとくてん</sup>なのですから、回数<sup>かいすう</sup>に応じて、次のレベルに進める条件<sup>すす</sup>を決めましょう。さっきのようにNLを1にしたときは、50\*1=50<sup>すす</sup>ですから、640<sup>ぎよう</sup>行の「300」は、50以下の数字<sup>い</sup>にすればよいのです。

## ●プログラムの説明 せつめい

100~120	<small>じゆんび</small> 準備
130~180	<small>あお し かく か</small> 青い四角を描く
190~220	<small>お</small> 1~7のマリオを置く
230~310	<small>き</small> ゲームのレベルを決める
320~670	メインルーチン
320~350	<small>ひようじ</small> レベルやスコアの表示をする
360~410	<small>あお し かく なか</small> 青い四角の中にマリオを出す
420~500	<small>あ</small> どのマリオだったか当てる
510~520	<small>あ はんてい</small> 当たったかどうか判定する
530~560	ハズレたとき
570~580	<small>あ</small> 当たったとき
590~600	<small>いま とくてん ひようじ</small> 今の得点を表示する
610~620	<small>かいおこな はんてい</small> ひとつのレベルで10回行ったかどうか判定する
630~670	<small>てん いじよう</small> ひとつのレベルで300点以上とっていたらレベルをひとつ上 げる
680~690	<small>お</small> ゲーム終わり

## ●変数リスト へんすう

LV	ゲームのレベル
WW	<small>あお し かく おお</small> 青い四角の大きさ
CC	<small>いま とくてん</small> 今の得点
SC	<small>ごうけいとくてん</small> ひとつのレベルの合計得点
TK	<small>はじ ぜん ぶ ごうけい とくてん</small> ゲームの初めから全部合計した得点
NL	<small>あ</small> ひとつのレベルで当てる回数
FM	<small>さいご で ばんごう</small> 最後に出たマリオの番号
FP	<small>あ おも えら ばんごう</small> 当てようと思って選んだ番号
S	<small>スティックにゆうりよくと こ た</small> STICK 入力取り込み, その他
SS	<small>エストリガーにゆうりよくと こ た</small> STRIG 入力取り込み, その他

ぶん しん      じゅつ

## ●マリオの分身の術プログラムリスト

```

100 REM マリオ/ フンシン/シ"ュリ
110 CLEAR:CLS:CGSET1,1:SPRIT
EDN:PLAY"T1M1V8:T1M0V15"
120 LV=1:WW=10:CC=0:SC=0:TK=
0:NL=10:S=SS=FM=FP
130 REM7730
140 IF WW>16 THEN WW=16
150 IF WW<3 THEN WW=3
160 FORSS=12-WW/2TO14-WW/2+W
W STEPWW+1:LOCATE10-WW/2,SS:
FORS=1TOWW+2:PRINTCHR$(207);
:NEXT:NEXT
170 REM7737
180 FORS=10-WW/2TO12-WW/2+WW
STEPWW+1:FORSS=12-WW/2TO12-
WW/2+WW:LOCATES,SS:PRINTCHR$
(207):NEXT:NEXT
190 REMマリオ7
200 FORS=0TO6:SS=4*S:LOCATE2
2,2+3*S:PRINT1+S
210 DEFSPRITES,(0,1,0,0,0)=C
HR$(SS)+CHR$(SS+1)+CHR$(SS+2
)+CHR$(SS+3):SPRITES,212,35+
24*S
220 NEXT
230 REML"ル
240 LOCATE2,0:PRINT"レベル";LV
250 S=STICK(0):SS=STRIG(0)
260 IF S=0 AND SS=0 GOTO250
270 PLAY"04C1EG"
280 IF S=8 THEN LV=((LV+24)*M
OD12)+1
290 IF S=4 THEN LV=((LV+22)*M
OD12)+1
300 LOCATE5,0:PRINTRIGHT$(ST
R$(LV),2)
310 IF SS<>1 GOTO250
320 REMケ"-L
330 LOCATE9,0:PRINT"**** ";R
IGHT$(STR$(11-NL),2);" カイ"
340 LOCATE2,2:PRINT"レベル";RI
GHT$(STR$(LV),2);" / ト7チン ";
RIGHT$(" " +STR$(SC),5)
350 LOCATE2,3:PRINT"ソ ウ コ" ウ
ト7チン ";RIGHT$(" " +STR$(T

```

```

K),5):PLAY"050ECECECER9RRRR"
360 REMマリオ7"ル
370 LOCATE4,22:PRINT"オノアト マ
リオカ" テ"マス":PLAY"T303C5RCR04C
8T1"
380 FORS=0TO16+7*LV:FM=4*RND
(7)
390 DEFSPRITE7,(0,1,0,0,0)=C
HR$(FM)+CHR$(FM+1)+CHR$(FM+2
)+CHR$(FM+3)
400 SPRITE7,8*(13-WW/2+RND(W
W-1)),8*(15-WW/2+RND(WW-1))+
7:PAUSE24-2*LV
410 NEXT:SPRITE7
420 REM157"
430 FP=0:CC=50:LOCATE4,22:PR
INT" ト"ノ マリオ テ"シタカ? ":LOCATE
21,2+3*FP:PRINTCHR$(199)
440 S=STICK(0):SS=STRIG(0)
450 IF S=0 AND SS=0 GOTO440
460 LOCATE21,2+3*FP:PRINT" "
:PLAY"04C105C"
470 IF S=4 THEN FP=(FP+8)MOD
7
480 IF S=8 THEN FP=(FP+13)MO
D7
490 LOCATE21,2+3*FP:PRINTCHR
$(199)
500 IF SS<>8 GOTO440
510 REM)ンチイ
520 IF (FM/4)=FP GOTO570
530 REM)ズ"レ!
540 CC=CC-10:PLAY"M0V1500E9M
1V8:00F9"
550 IF CC<0 GOTO440
560 GOTO590
570 REM7タリ!
580 PLAY"04E3CECECB":LOCATE2
1,2+3*FP:PRINT" "
590 REMト7チン
600 SC=SC+CC:TK=TK+CC:LOCATE
4,22:PRINT" イマノ ト7チン";CC;"
":LOCATE21,2+3*FP:PRINT" "
610 REM10カイヤッタ?
620 NL=NL-1:IFNL<0GOTO320
630 REML"ルアカ"ル?

```



```

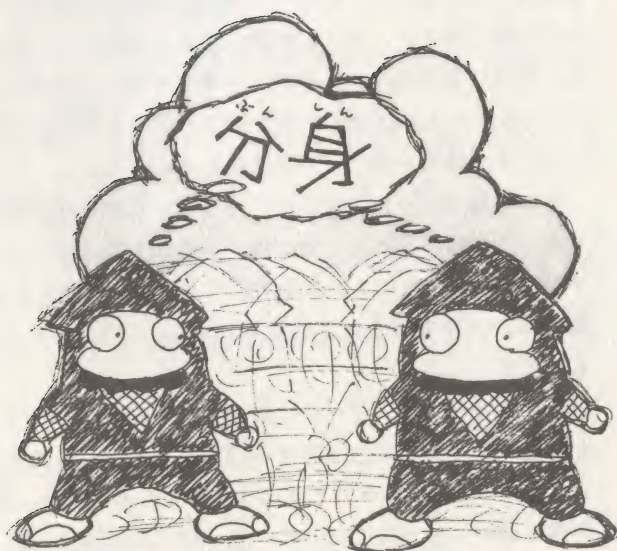
64φ IF SC<3φφ GOTO68φ
65φ LV=LV+1:IF LV>12 THEN LV
=12
66φ FORS=φT09:LOCATES,φ:PRIN
T"  ":PLAY"05Cφ":LOCATES,φ:P
RINTRIGHT$(STR$(LV),2):NEXT

```

```

67φ SC=φ:NL=1φ:GOTO32φ
68φ REMオワリ
69φ LOCATE4,12:FORS=1T012:PR
INTMID$("--GAME--OVER--",S,1
);:PLAY"04Cφ03C":NEXT:END

```





## 15. マリオの走り幅跳び

大まじめ走り幅跳び型スポーツゲーム

### ●ゲームの説明

このゲームは、陸上競技の走り幅跳びをシミュレートしたものです。わりとマジメなゲームですから、3分間精神統一して気持ちを落ち着かせてからゲームしてください。それからフライ&クロウで遊んだすぐ後にこのゲームをやると、いい記録が望めませんから、注意しましょう。

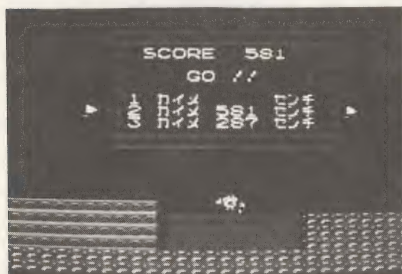
RUNすると左端にマリオが出てきますが、ここが助走路です。マリオがこの助走路で加速し、真ん中の池を飛び越えて、池の右にある着地ゾーンまで行けると成功です。トライアルは3回で、そのうち着地に成功したときの飛距離だけを合計したものが、スコアになります。踏み切りや着地に失敗したときの飛距離は、スコアには入りません。

使うのはIIコントローラで、マイクも使いますから、マイクのVOLUMEを最大にしておいてください。最初の加速はAボタンです。Aボタンをできるだけ速く押すと、マリオが走り出して加速していきます。充分に加速したら、今度は池の緑のほんの少し手前でBボタンを押して、踏み切ってください。いちばんよい踏み切りのタイミングは1箇所だけですから、何回か練習して、その場所を見つけるようにしましょう。

さて、踏み切った後ですが、マリオが最高まで加速し、なおかつ完全なタイミングで踏み切ったときだけ、池を飛び越えることができます。速度が足りなかったり、タイミングを間違うと、高くばかり上がってしまったりして、着地ゾーンまで行くことができません。こういうときのために、マイクがあるのです。

踏み切った後は、マイクに向かって息を吹きかけてください。すると、左から風が吹いてきて、マリオの後ろ押しをしてくれますから、頑張って息を吹けば、池を飛び越えることができるかもしれません。息を吹きかけるときは、何度も細かく吹くのではなく、長く吹くのがコツです。

ちやくち せいこう 着地に成功するとマリオはガッツポーズをとり、<sup>ひ きよ り</sup>飛距離のところに<sup>しろ はた</sup>白旗  
 で 出ます。2500点以上とれば、<sup>てん いじよう</sup>オリンピックに出 <sup>しゆつじよう</sup>場することも<sup>ゆめ</sup>夢ではあり  
 ません。<sup>がんば</sup>頑張ってください。



## ●プログラムの説明<sup>せつめい</sup>

- 100~130 <sup>じゆんび</sup>準備
- 140~900 <sup>メインルーチン</sup>
- 140~150 <sup>かい</sup>トライアル1回ごとに<sup>へんすう</sup>変数の値を決める
- 160~240 <sup>スプライト</sup>SPRITEの0~4と<sup>ムーブ</sup>MOVEの0にマリオを<sup>ていぎ</sup>定義する
- 250~320 <sup>お</sup>Aボタンが押されたらマリオが<sup>はし</sup>走り出す
- 330~430 <sup>か そく</sup>マリオが<sup>じよそう</sup>加速する（助走）
- 440~610 <sup>お</sup>Bボタンが押されたタイミングなどによって、いろいろな  
 ジャンプをする
- 620~740 <sup>ちやくち</sup>着地に成功したら、<sup>せいこう</sup>ハタを出してマリオにガッツポーズを  
 させて、スコアをプラスする
- 750~870 <sup>ちやくち</sup>着地に失敗したとき、<sup>しつぱい</sup>すべったり落ちたりする
- 880~900 <sup>かいすう</sup>トライアルの回数が残っていたら、<sup>のこ</sup>140行に<sup>ぎよう</sup>ジャンプして次  
 のトライアルに入る<sup>はい</sup>
- 910~920 <sup>おと</sup>音を出して、<sup>だ</sup>ゲームを<sup>お</sup>終わりにする

## ●変数<sup>へんすう</sup>リスト

- NM <sup>かいすう</sup>トライアルの回数
- SC スコア
- VV <sup>おんせいにゆうりよく</sup>マイクからの音声入 <sup>な</sup>力が<sup>じようたい</sup>無い状態を<sup>き おく</sup>記憶する



FP マリオの SPRITE <sup>スプライト</sup> パターン切り <sup>き</sup> 替え用 <sup>か</sup> のポインタ (0~4)

FK エストリガーにゆうりよくはんていよう  
STRIG 入 力 判定用

PX, PY マリオの SPRITE <sup>スプライト</sup> 座標 <sup>ざひよう</sup>

MV マリオの MOVE <sup>ムーブ</sup> の速さ (6→1)

NC ワーク用 <sup>よう</sup> のカウンタ

K エストリガーにゆうりよくとこ  
STRIG 入 力 取り込み

AX, AY マリオの SPRITE <sup>スプライト</sup> 座標 <sup>ざひよう</sup> の変化量 <sup>へん かりよう</sup>

## ●BGグラフィックス コードテーブル

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
0																												
1																												
2																												
3																												
4																												
5																												
6																												
7																												
8																												
9																												
10																												
11																												
12																												
13																												
14																												
15																												
16																												
17																												
18																												
19																												
20																												

## ●マリオの走り幅跳びプログラムリスト

```

100 REMマリオの 走り幅跳び プログラム
110 CLEAR:CLS:SPRITEON:CGSET
1,1:VIEW
120 PLAY"TM1V15"
130 NM=3:SC=0:VV=PEEK(&H4016)
)AND4:F=AX=AY
140 REM
150 FP=0:FK=8:PX=12:FY=127:M
V=6:NC=0
160 REM
170 FOR S=0 TO 2:SS=8*(1+S)
180 DEFSPRITES,(0,1,1,1,0)=C
HR$(1+SS)+CHR$(SS)+CHR$(3+SS)
)+CHR$(2+SS)
190 NEXT
200 FOR S=0 TO 1

```

```

210 DEFSPRITE3+S,(0,1,0,S,0)
=CHR$(12+S)+CHR$(13-S)+CHR$(
14+S)+CHR$(15-S)
220 NEXT
230 SPRITE FP,PX,PY
240 DEFMOVE(0)=SPRITE(0,3,MV
,100,0,0):POSITION0,PX,PY
250 REM
260 FOR S=0 TO 2
270 LOCATE11,4:PRINT"READY ?
":PLAY"0368"
280 LOCATE11,4:PRINT"
"
290 IF S=2 THEN LOCATE12,4:P
RINT"GO !!":PLAY"046"
300 NEXT

```

```

310 IF STRIG(1)=0 GOTO310
320 MOVE FP:SPRITE FP
330 REM
340 K=STRIG(1):PX=XPOS(0)
350 IF K=4 GOTO440
360 IF PX>90 GOTO750
370 FK=STRIG(1):IF FK=K GOTO
330
380 NC=NC+1:IF((NC+8)MOD4)<>
0 GOTO330
390 MV=MV-1:IF MV<1THEN MV=1

400 PX=XPOS(0)
410 DEFMOVE(0)=SPRITE(0,3,MV
,100,0,0)
420 POSITION0,PX,PY:MOVE0:SP
RITE0
430 GOTO330
440 REM
450 ERA0:FP=4:SPRITE FP,PX,P
Y:NC=0:NN=0
460 S=ABS(PX-86)+3*ABS(1-MV)

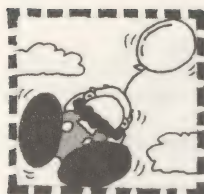
470 IF S>6 GOTO750
480 IF S<1 THEN AX=2:AY=-4:G
OTO530
490 IF S<3 THEN AX=2:AY=-3:G
OTO530
500 IF S<5 THEN AX=1:AY=-4:G
OTO530
510 IF S<7 THEN AX=1:AY=-3
520 REM
530 PX=PX+AX:PY=PY+AY:NC=NC+
1
540 SS=7*(PX-86):LOCATE13,9-
NM:PRINT SS
550 IF(PEEK(&H4016)AND4)<>VV
THEN PX=PX+1+RND(2)
560 PX=(PX+512)MOD256
570 IF((NC+14)MOD7)<>0GOTO59
0
580 AY=AY+1:IF AY=-1THEN AY=
1
590 SPRITE FP,PX,PY
600 REM
610 IF PY<135GOTO520

```

```

620 REM
630 IF PX<168GOTO750
640 LOCATE5,9-NM:PRINT CHR$(
199):LOCATE23,9-NM:PRINT CHR
$(199)
650 SPRITE FP:FP=1:PY=135:NC
=4
660 FOR S=PX TO PX+4:SPRITE
FP,S,PY:PLAY"0580":NEXT
670 PAUSE80:SPRITE FP:FP=4:P
X=S-1
680 FOR S=0 TO 54:NC=(NC+1)M
OD9
690 SPRITE FP,PX,PY+5-NC:PAU
SE 1
700 PLAY"D4"+CHR$(67+ABS(4-N
C))+""0"
710 IF NC=4 THEN SPRITE FP:F
P=7-FP
720 NEXT:SPRITE FP,PX,PY
730 SC=SC+SS:LOCATE15,2:PRIN
T SC
740 GOTO880
750 REM
760 SPRITE FP:FP=1:ERA0:SPRI
TE FP,PX,PY
770 IF PX>88GOTO810
780 REM
790 FOR S=PX TO 90:SPRITE FP
,S,PY:PAUSE3:NEXT
800 PX=S
810 REM
820 SPRITE FP:FP=2:SPRITE FP
,PX,PY:PAUSE30
830 PY=PY+1
840 IF PY>134 THEN SPRITE FP
:FP=2
850 SPRITE FP,PX,PY
860 PLAY"D1C0":PAUSE0
870 IF PY<160 GOTO830
880 REM
890 PAUSE150
900 NM=NM-1:IF NM>0GOTO140
910 PLAY"03E5RFERDC9"
920 END

```



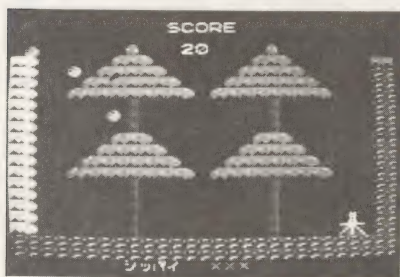
## 16. バルーンパニック

体力で勝負型アタマクラクラコントロールゲーム

### ●ゲームの説明

このゲームはマイクを使うゲームですから、マイクの VOLUME をいっぱい上げておいてください。ルールは簡単です。左からフワフワ飛んでくる風船が落ちたり、ガケにぶつからないようにして、右のガケのてっぺんまで運んでください。このゲームは反射神経ではなく、体力の勝負です。

RUN すると、左の雪のガケのてっぺんにある風船が、1つまた1つと飛んできます。あなたは II コントローラの + ボタンで、ジェットノズルを左右に動かして風船の真下に持って行って、マイクに向かって息を吹きかけてください。息を吹いている間だけ、風船は高く上がっていきます。風船は一度に最高4個まで飛んできますから、そのどれもが地面に落ちたりガケにぶつからないようにしてください。右にあるガケの上まで風船をうまく運ぶと10点になります。運ぶのに失敗した風船は爆発してしまいます。5回失敗するとゲーム終了になります。



### ●改造方法

風船が飛んでくる間隔を変えたいときは、次のようにしてください。270 行にある



.....(NM+161)MOD80 : .....

「80」を大きな数字に直すと、飛んでくる間隔が長くなり、小さな数字にすると短くなります。ただし「80」を直したときは、「161」の方も、直した数字×2+1になるように直してください。

590行を直すと、ジェットノズルの力を変えることができます。

..... (S, 3) = 10

この「10」を大きな数字に直すと、風船を吹き上げる力が強くなり、小さくすると弱くなります。欲張ってあまり大きくし過ぎると、プログラムがちゃんと動かなくなる場合があるので注意してください。

310行を直すと、風船が落ちてくる速さを変えることができます。

.....+RND (4)-T (FT, .....

の「4」を少し大きな数字に直すと、落ちてくる速さが速くなり、小さな数字(2以上)にすると遅くなります。

ジェットノズルの力と風船の落ちてくる速さのバランスがよくないと、ゲームにならなくなってしまいます。いろいろ試して、うまくバランスがとれるように改造しましょう。

## ●プログラムの説明

- 100~150 準備1  
160~190 風船を SPRITE 0~3 に定義する  
200 ジェットノズルを SPRITE 7 に定義する  
210 ジェットノズルからの噴射を SPRITE 6 に定義する  
220~240 準備2  
250~630 メインルーチン  
250~270 一定時間たったら風船を飛ばす  
280~330 風船が動く  
340~360 風船が落ちたりガケにぶつかったりしていないかの判定  
370~410 成功したら、スコアに10点をプラスする

- 420~470 失敗したら、風船を爆発させる  
 失敗の回数が5になったら、ゲーム終了へジャンプする  
 480~490 成功した風船も失敗した風船も左のガケの上に戻す  
 500~540 ジェットノズルを左右に動かす  
 550~610 ジェットを噴射する  
 620~630 メインルーチンの最初にジャンプする  
 640~670 ゲームを終わりにする

## ●変数リスト

- NM 風船が飛んでくる間隔を決めるためのリングカウンタ  
 PX, PY ジェットノズルのSPRITE座標  
 FT どの風船を動かすかを定めるポインタ  
 SC スコア  
 NF 失敗した回数を数えるカウンタ  
 VV マイクからの音声入力が無い状態を記憶する  
 S STICK入力取り込み、その他ワーク用  
 T(3, 3) (n, 0) 風船の横方向のSPRITE座標  
 (n, 1) 風船の縦方向のSPRITE座標  
 (n, 2) 風船の横方向のSPRITE座標の変化量  
 (n, 3) 風船の縦方向のSPRITE座標の変化量

ビジー

## ●BGグラフィックス コードテーブル

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
0																												
1																												
2																												
3																												
4																												
5																												
6																												
7																												
8																												
9																												
10																												
11																												
12																												
13																												
14																												
15																												
16																												
17																												
18																												
19																												
20																												
21																												
22																												
23																												
24																												
25																												
26																												
27																												

## ●バルーンパニックプログラムリスト

```

100 REM バルーン パニック
110 CLEAR:VIEW:CGEN 3:CGSET
1,1:SPRITE ON
120 PLAY"TM1V15"
130 NM=0:PX=112:PY=159:FT=0:
SC=0:NF=0
140 VV=(PEEK(&H4016))AND4
150 DIM T(3,3)
160 FOR S=0 TO 3:PALETS S,14
,48,22,33+2*S
170 T(S,0)=24:T(S,1)=40:T(S,
2)=0:T(S,3)=0
180 DEFSPRITE S,(S,0,1,0,0)=
CHR$(207):SPRITE S,T(S,0),T(
S,1)
190 NEXT
200 DEFSPRITE 7,(1,1,0,0,0)=
CHR$(25)+CHR$(3)+CHR$(247)+C
HR$(243)
210 DEFSPRITE 6,(2,0,0,0,0)=
CHR$(226)
220 SPRITE 7,PX,PY
230 DEFMOVE(0)=SPRITE(10,1,1
,10,0,0)
240 LOCATE 8,21:PRINT"ジョーイ"
250 REM===ゲーム
260 REM--フセン テール
270 NM=(NM+161)MOD80:S=RND(4
):IF NM=0 AND T(S,2)=0 THEN
T(S,2)=1:PLAY"O2C0#CD#DE"
280 REM--フセン ウコク
290 FT=(FT+9)MOD4:IF T(FT,2)
=0 GOTO 500
300 T(FT,0)=T(FT,0)+RND(2)+
1
310 S=T(FT,1)+RND(4)-T(FT,3
):IF S>10 THEN T(FT,1)=S
320 T(FT,3)=0
330 SPRITE FT,T(FT,0),T(FT,
1)
340 REM--セイコウ?
350 IF T(FT,1)>167 GOTO 420
360 IF T(FT,0)<220 GOTO 500
370 REM セイコウ!

```

```

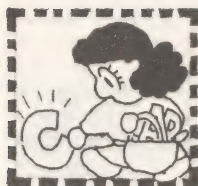
380 IF T(FT,1)>40 GOTO 420
390 PLAY"O4CDEF6CDEF6CDEF6"

400 SC=SC+10:LOCATE 11,2:PR
INT SC
410 GOTO 480
420 REM ジョーイ!
430 SPRITE FT:CGEN 2
440 POSITION 0,T(FT,0),T(FT
,1):MOVE 0
450 PLAY"O0C0GDACBE":PAUSE
20:CGEN 3:ERA 0
460 NF=NF+1:LOCATE 13+NF,21
:PRINT CHR$(181);:LOCATE 0,0

470 IF NF>=5 GOTO 640
480 REM
490 T(FT,0)=24:T(FT,1)=40:T
(FT,2)=0:T(FT,3)=0:SPRITE FT
,T(FT,0),T(FT,1)
500 REM--ノズル ウコク
510 S=STICK(1):IF S<>1 AND S
<>2 GOTO 550
520 SX=PX+8*(2-S)-4
530 IF SX>28 AND SX<210 THE
N PX=SX
540 SPRITE 7,PX,PY
550 REM--クワキ
560 IF (PEEK(&H4016)AND4)=VV
GOTO 620
570 SPRITE 6,PX+4,PY-8
580 FOR S=0 TO 3
590 IF ABS(T(S,0)-PX-4)<6 T
HEN T(S,3)=10
600 NEXT
610 SPRITE 6
620 REM
630 GOTO 250
640 REM===オワリ
650 PLAY"O3E5F3E5D3E5D3C502A
3G5G3A5G303C"
660 LOCATE 10,8:PRINT"ジョー
イ"
670 CGEN 2:SPRITE OFF:END

```





## 17. ピックアップ

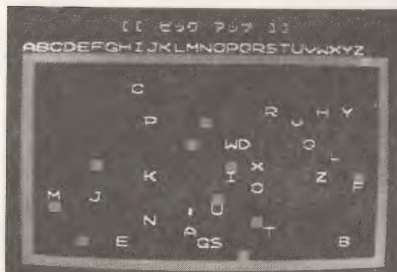
おやゆび がたちゅうこうそく  
親指シビレ型超高速コントロールゲーム

### ●ゲームの説明

「できるだけ高速な、8方向コントロールゲームを！」<sup>つく</sup>といって作ったのが、このゲームです。コントローラーの<sup>はんのう</sup>中に反応して動く速さは、<sup>じつ</sup>実に感動的といえます。

RUN<sup>ラン</sup>すると、アルファベットのA～Zが、<sup>がめん</sup>画面の上<sup>うへ</sup>にバラまかれます。これを、<sup>がめん</sup>画面左上<sup>ひだりうへ</sup>に出てくるものを<sup>I</sup>コントローラーの<sup>うご</sup>中で動かし、Aから<sup>じゆんばん</sup>順番<sup>ひろ</sup>に拾って<sup>ひろ</sup>いってください。全部<sup>ぜんぶ</sup>拾いき<sup>ひろ</sup>るのにかかった時間<sup>じかん</sup>が短いほど、<sup>とくてん</sup>得点<sup>たか</sup>が高<sup>さい</sup>くなります。最後<sup>さいご</sup>まで拾いき<sup>ひろ</sup>るか、あるいは一定<sup>いつてい</sup>の時間<sup>じかん</sup>がたつと、ゲームは<sup>お</sup>終わ<sup>つぎ</sup>りに<sup>な</sup>ります。次<sup>つぎ</sup>に何を拾<sup>ひろ</sup>ったらいいかは、<sup>がめん</sup>画面上側<sup>うへ</sup>を見ればわかる<sup>み</sup>ようになって<sup>い</sup>ます。

このゲームのコツは、とにかく動き<sup>うご</sup>続ける<sup>つづ</sup>ことです。と<sup>と</sup>まっていると<sup>と</sup>どんどん減点<sup>げんてん</sup>されていきますから、<sup>かんが</sup>チョン<sup>かん</sup>チョンとこまかく動かし<sup>うご</sup>たり、止<sup>と</sup>まっ<sup>と</sup>て考<sup>かんが</sup>えていたりすると損<sup>そん</sup>です。せ<sup>うご</sup>っかく動き<sup>うご</sup>の速<sup>はや</sup>いゲームを作<sup>つく</sup>ったのですから、せ<sup>うご</sup>っせと動き<sup>うご</sup>回<sup>まわ</sup>ってください。



### ●改造方法

このゲームでは、<sup>がめん</sup>画面に、<sup>かべ</sup>壁と<sup>おな</sup>同じ材質<sup>ざいしつ</sup>(?)の<sup>しかく</sup>四角<sup>こ</sup>が10個バラまかれるようになっていますが、この数<sup>かず</sup>は、130<sup>ぎょう</sup>行<sup>じゅう</sup>のJMによって自由<sup>じゆう</sup>に変えられます。

たとえば、バラまかれる四角の数を20個にしたかったら、

…… : JM = 20 :

としてください。この数が多いほど、ゲームが難しくなります。

拾う文字は、A～Zでなくてもかまいません。全部で28文字以内ならば、アルファベット・カタカナ・数字・記号など、自由に組み合わせて問題を作ることができます。問題は、130行のQ\$に入れるようになっているので、ここに入っている "A B C … Z" の代わりに、てきとうな文字列にすればいいのです。たとえば、

…… : Q\$ = " 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 " : ……

とすると、0～9の10個の数字を順番に拾って行くというのが、問題になります。

## ●プログラムの説明

100～130	準備
140～180	タイトル表示と外枠
190～240	問題をバラまく
250～300	ジャマ物をバラまく
310～350	「始まるよ～」という動き
360～560	メインルーチン
360～380	減点カウンタ
390～480	動く方向に応じて、SPRITE パターンや変化量を決める
490～500	パターンを動かす
510～520	文字を拾うかどうか
530～540	拾ったときの処理
550～560	全部拾うか減点カウンタが0になるまで繰り返す
570～690	終わり

## ●変数リスト

PT	動かすパターンの番号
PF	動かすパターンの反転フラグ
X, Y	動かすパターンのBGグラフィック(LOCATE)座標
AX, AY	動かすパターンの座標変化量
JM	ジャマ物(四角)の数
Q\$	問題文字列
Q	問題文字列の長さ
HC	拾った数
MC	得点(減点カウンタ)
S\$	画面から拾った文字
K	十字の方向

## ●ピックアッププログラムリスト

100 REM "マフ アップ"	Q\$,S+1,1);
110 CLEAR:CLS:SPRITEON:CGSET	240 NEXT
1,1	250 REM "ジャマ"
120 PLAY"TIY2M1V15":S=0:SA=0	260 FOR S=1 TO JM
:SB=0:S\$="":K=0:PT=0:PF=0:X=	270 SA=RND(26)+1:SB=RND(18)+
1:Y=4:AX=0:AY=0:HC=1	4:S\$=SCR\$(SA,SB)
130 MC=5000:JM=10:Q\$="ABCDEFG	280 IF S\$<>" "GOTO270
HIJKLMNOPQRSTUVWXYZ":Q=LEN(	290 LOCATE SA,SB:PRINT CHR\$(
Q\$)	192);
140 REM "メニュー"	300 NEXT
150 LOCATE7,0:PRINT"[ [ ピック ア	310 REM "カイシ"
ップ ] ]";:LOCATE0,2:PRINT Q\$;	320 FOR S=8 TO 58
160 REM "マフ"	330 SA=(S MOD 4)-2:SB=0:IF S
170 FOR S=0 TO 27:LOCATE S,3	A=1 THEN SB=1
:PRINT CHR\$(192);:LOCATE S,2	340 DEFSPRITE0,(0,0,0,SB,0)=
2:PRINT CHR\$(192);:NEXT	CHR\$(209+ABS(SA)*2):SPRITE0,
180 FOR S=4 TO 21:LOCATE0,S:	X*8+16,Y*8+24:PLAY"05"+CHR\$(
PRINT CHR\$(192);:LOCATE27,S:	71-(S MOD 7))+0"
PRINT CHR\$(192);:NEXT	350 NEXT
190 REM "モンダ"	360 REM "マフ"
200 FOR S=0 TO Q	370 MC=MC-1:S=(MC+14)MOD13:P
210 SA=RND(24)+2:SB=RND(16)+	ALETB 0,14,37,41,S+32
5:S\$=SCR\$(SA,SB)	380 K=STICK(0):IF K=0GOTO550
220 IF S\$<>" "GOTO210	
230 LOCATE SA,SB:PRINT MID\$(	390 REM "ホウコウ"



```

400 IF K=8 THEN PT=213:PF=0:A
X=0:AY=-1
410 IF K=9 THEN PT=211:PF=1:A
X=1:AY=-1
420 IF K=1 THEN PT=209:PF=0:A
X=1:AY=0
430 IF K=5 THEN PT=211:PF=0:A
X=1:AY=1
440 IF K=4 THEN PT=213:PF=0:A
X=0:AY=1
450 IF K=6 THEN PT=211:PF=1:A
X=-1:AY=1
460 IF K=2 THEN PT=209:PF=0:A
X=-1:AY=0
470 IF K=10 THEN PT=211:PF=0:
AX=-1:AY=-1
480 S$=SCR$(X+AX,Y+AY):IF S$
=CHR$(192)GOTO510
490 REM"7"
500 DEFSPRITE0,(0,0,0,PF,0)=
CHR$(PT):X=X+AX:Y=Y+AY:SPRIT
E0,X*8+16,Y*8+24
510 REM"07"
520 IF S$<>MID$(Q$,HC,1) GOT
O360
530 REM"07!"
540 LOCATE HC-1,2:PRINT " ";

```

```

:LOCATE X,Y:PRINT " ";:HC=HC
+1:PLAY "050BCB"
550 REM"77"
560 IF HC<=Q AND MC>0GOTO360

570 REM"77"
580 FOR S=8 TO 58
590 SA=(S MOD 4)-2:SB=0:IF S
A=1 THEN SB=1
600 DEFSPRITE0,(0,0,0,SB,0)=
CHR$(209+ABS(SA)*2):SPRITE0,
X*8+16,Y*8+24:PLAY"05"+CHR$(
71-(S MOD 7))+0"
610 NEXT
620 CGSET1,1:SPRITEOFF
630 REM"0"
640 LOCATE 0,1:PRINT"POINT =
";MC:S$=CHR$(192)
650 FOR S=0 TO 27
660 LOCATE S,2:PRINT S$;:LOC
ATE S,4:PRINT S$;:PLAY"03"+C
HR$(65+RND(7))+0"
670 NEXT
680 FOR S=1 TO 15:LOCATE S+5
,3:PRINT MID$(" ** オ シ マ イ *
*",S,1);:PLAY"03C5":NEXT
690 END

```



## 18. キーボードの速打ち

まじめ風キーボード練習型反射神経ゲーム

### ●ゲームの説明

このゲームは、遊んでいるうちにキーの位置や BASIC の命令を覚えられる (…かもしれない) という、ありがた〜いプログラムです。

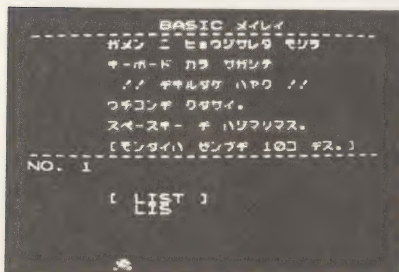
1: A〜Z まで順番に入力する。

2: A〜Z がでたらめな順で画面に出てくるので、それと同じキーを打つ。

3: BASIC の命令が画面に出てくるので、それと同じものを入力する。という、3種類の遊び方ができます。どの遊び方の場合も、全部の問題を何秒で打ち終わるかという、時間を競うようになっています。

RUN すると、メニューが表示され、1〜3のどれにするかという入力待ちになります。1〜3のどれにするか決めたら、その番号を入力して **RETURN** キーを押してください。これで、その番号のプログラムが始まります。1〜3の遊び方については、画面にも説明が出るようになっています。

なお、このプログラムでは、全問解答すると何秒かかったか表示するようになっています。ただし、1の遊び方ならば20秒、2・3の遊び方ならば1分(60秒)までしか測ることができません。また、この時計はあまり正確ではありませんから、多少の誤差は気にしないでください。



## ●改造方法

ゲーム 2 と 3 は、問題数を<sup>もんだいすう</sup>20個と<sup>こ</sup>10個にしてあります。これは、450行<sup>ぎょう</sup>か  
460行<sup>ぎょう</sup>で変数 QN の値<sup>あたい</sup>を変えれば、簡単<sup>かんたん</sup>に変更<sup>へんこう</sup>することができます。

まずゲーム 2 については、450行<sup>ぎょう</sup>の一番最後<sup>いちばんさいご</sup>にある QN の値<sup>あたい</sup>を変えます。た  
とえば、20問<sup>もん</sup>を30問<sup>もん</sup>に変えなければ、

… : QN = 20 ⇨ … : QN = 30

としてください。他の部分<sup>ぶぶん</sup>を変更<sup>へんこう</sup>しなくても、この数字<sup>すうじ</sup>だけで自由<sup>じゆう</sup>に問題<sup>もんだい</sup>  
数<sup>かず</sup>を変えることができます。

ゲーム 3 の問題数<sup>もんだいすう</sup>は、460行<sup>ぎょう</sup>の一番最後<sup>いちばんさいご</sup>にある QN の値<sup>あたい</sup>で決まります。たと  
えば、10問<sup>もん</sup>を20問<sup>もん</sup>に変えなければ、

… : QN = 10 ⇨ … : QN = 20

としてください。そして、プログラムの一番最後<sup>いちばんさいご</sup>に 1 行追加<sup>ぎょうついか</sup> (780 行<sup>ぎょう</sup>) して、  
770 行<sup>ぎょう</sup>と同じような形<sup>かたち</sup>で問題<sup>もんだい</sup>を並べておいてください(10→20なら10個追加<sup>こついか</sup>)。

780 DATA GOSUB, RETURN, …, PAUSE

10個

問題数<sup>もんだいすう</sup>は、内容<sup>ないよう</sup>にもよりますが、メモリの関係<sup>かんけい</sup>で30くらいが限度<sup>げんどう</sup>だと思いま  
す。DATA の内容<sup>ないよう</sup>は自由<sup>じゆう</sup>に変えられますから(カタカナも可<sup>か</sup>)、英単語<sup>えいたんご</sup>や地名<sup>ちめい</sup>  
など、いろいろ応用<sup>おうよう</sup>してみてください。

## ●プログラムの説明

100~120	準備 <sup>じゆんび</sup>
130~220	メニューで 1~3 を選ぶ <sup>えら</sup>
230~410	遊び方 1 <sup>あそ かた</sup>
230~300	画面 <sup>がめん</sup> の準備 <sup>じゆんび</sup>
310~340	開始 <sup>かいし</sup> のチェック
350~390	遊び方 1 のメインルーチン <sup>あそ かた</sup>
400~410	時間 <sup>じかん</sup> を表示 <sup>ひょうじ</sup> して終わり <sup>お</sup>



420~770

遊び方 2, 3

420~560

画面の準備

570~600

開始のチェック

610~740

遊び方 2, 3 のメインルーチン

750~760

時間を表示して終わり

770

遊び方 3 の問題

## ●変数リスト

MM

遊び方の種類 (1~3)

K\$

押されたキーの内容

QN

遊び方 2, 3 の出題数

## ●キーボードの速打ちプログラムリスト

```

100 REMキーボードの ハヤウチ
110 CLEAR:CLS:SPRITEON:CGSET
1,1:PLAY"TIY2M1V15"
120 S=0:SA=0:S$="":K$="":MM=
0:QN=0
130 REMメニュー
140 RESTORE140:FOR S=0 TO 5:
READS$:LOCATE7,5+S*2:PRINTS$
:NEXT
150 DATA" *** メニュー ***
160 DATA"-----
170 DATA" 1:ABC シュンパ"ン
180 DATA" 2:ABC ハ"ラハ"ラ
190 DATA" 3:BASIC メイレイ
200 DATA"-----
210 LOCATE 10,17:INPUT"NO.":
MM:IF MM>3 OR MM<1 PLAY"01C8
":GOTO210
220 IF MM>1 GOTO420
230 REMABCシュンパ"ン
240 CLS:RESTORE240:FOR S=0 T
O 4:READS$:LOCATE6,S*2:PRINT
S$:NEXT
250 DATA" ABC シュンパ"ン
260 DATA"A カラ Z マデラ、シュンパ"ン
270 DATA" !! テ"キルダ"ク ハヤウ !!
280 DATA"ウチコンデ"クダ"イ。A ラオスト

```

```

290 DATA"トクイカ" スタートシマス。
300 FOR S=0 TO 27:LOCATES,1:
PRINT"--":LOCATES,9:PRINT"--":
NEXT
310 REMカイシ?
320 DEFMOVE(0)=SPRITE(0,3,6,
100,0,0):POSITION0,16,208
330 IF INKEY$<>"A" GOTO330
340 MOVE0
350 REMカイシ!
360 FOR S=65 TO 90
370 K$=INKEY$(0):LOCATES-64,
15:PRINTK$:PAUSE10
380 IF K$<>CHR$(S) THEN PLAY
"01C3":GOTO370
390 NEXT
400 REMオワリ
410 SA=XPOS(0):CUT0:LOCATE6,
19:PRINT"TIME :":(SA-16)/10:
" ヒョウ テ"シタ":END
420 REMABCテ"タラメ&BASIC
430 REMカ"メン
440 CLS:RESTORE440
450 IF MM=2 THEN S$="ABC テ"タ
ラメ":QN=20
460 IF MM=3 THEN S$="BASIC メ
イレイ":QN=10
470 LOCATE10,0:PRINTS$

```

```

480 FOR S=1 TO 6:READS$:LOCATE6,S*2:PRINTS$;:NEXT
490 PRINT ON; "コ テ`ス。]"
500 DATA"カ`ンニ ヒョウジサレタ モジヲ
510 DATA"キーホ`ート" カラ サカ`シテ
520 DATA" !! テ`キルダ`ク ハヤク !!
530 DATA"ウチコンテ` クタ`サイ。
540 DATA"ズ`ー`ズキー テ" ハジマリマス。
550 DATA"[モ`ン`イ`ハ` セ`ンフ`テ`
560 FOR S=0 TO 27:LOCATE S,1
:PRINT"-":LOCATE S,13:PRINT"
-":NEXT
570 REMカイシ?
580 IF INKEY$<>" "GOTO580
590 DEFMOVE(0)=SPRITE(0,3,18
,100,0,0):POSITION0,16,208
600 PLAY"T403CSRCRCRB9T1":RE
STORE600:MOVE0
610 REMカイシ!
620 FOR S=1 TO ON
630 IF MM=2 THEN S$=CHR$(65+
RND(26))

```

```

640 IF MM=3 THEN READS$
650 LOCATE0,14:PRINT"NO.";S
660 LOCATE6,17:PRINT"[ ";S$;
" ]
"
670 LOCATE6,18:PRINT"
"
680 REM
690 LOCATE8,18
700 FOR SA=1 TO LEN(S$)
710 K$=INKEY$(0):IF K$<>MID$
(S$,SA,1)THEN PLAY"01C3":GOT
0710
720 PRINT K$;:PLAY"05B1"
730 NEXT
740 NEXT
750 REMオワリ
760 SA=XPOS(0):CUT0:LOCATE6,
21:PRINT"TIME :";(SA-16)*3/1
0; " ヒ`ョウ テ`シタ":END
770 DATA LIST,PRINT,RUN,INPU
T,GOTO,LOCATE,SPRITE,MOVE,XP
OS,POSITION

```



## 19. ペンペン空を飛ぶ

ノンビリホノボノ型コントロールゲーム

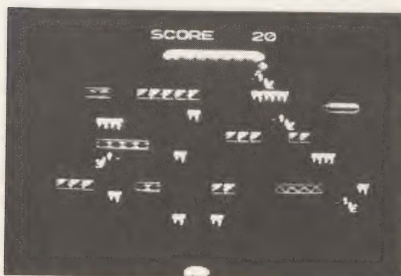
### ●ゲームの説明

RUN するとすぐにゲームが始まりますから、心の準備を整えてから RUN するようにしましょう。

主人公は大きな雲に乗っているペンペンで、途中で飛んでいるトリさんの背中や、台の上うまく飛び降りながら、いちばん下の小さな雲まで行かせてあげてください。トリさんの背中に乗ると20点、台の上に乗るとマイナス20点です。ですから、トリさんの背中だけを使って下の雲まで行く方がよいということになります。それから、4羽のトリさんの背中にすべて乗ってからいちばん下の雲まで行くと、ボーナス80点がもらえますから、できるだけトリさんの背中に乗るようにしましょう。ボーナス点がもらえると、ペンペン踊りを見ることができます。

使うのは I コントローラで、 $\oplus$  ボタンを左右に押すと、ペンペンは雲や台の上を歩き、端まで行くと飛び降ります。トリさんの背中から飛び降りるときは、どの方向でもかまいませんから  $\oplus$  ボタンを押してください。ちょっと押すとすぐに飛び降りますから、注意しましょう。

トリさんの飛ぶ速さには3種類あって、画面の端まで行って向きを変えるときに、速さが変わることがあります。ですから画面の端の方でペンペンが飛び降りるときには気をつけましょう。



それから、ペンペンがトリさんの背中に飛び降りたときにトリさんの速さが速いと、振り落とされそうになりますが、うしろを走ることがありますが、一度画面の端まで行くとちゃんとトリさんの背中に乗ります。

一度でも下の雲に乗り損なうか、あ



時間が過ぎるとゲームは終わりになります。頑張<sup>がんば</sup>って、できるだけたくさん<sup>したくさん</sup>の雲に乗るようにしましょう。

## ●改造方法

このゲームはBGグラフィックを使<sup>つか</sup>っていますが、途中の台は自由<sup>じゆう</sup>にデザイン<sup>デザイン</sup>することができます。場所や大きさを変<sup>か</sup>えたり、ほかのBGキャラクタ<sup>キャラクタ</sup>に変<sup>か</sup>えて、変化を楽しみましょう。

## ●プログラムの説明

- 100~140 準備<sup>じゆんび</sup>
- 150~180 SPRITEの0~3に左右2パターンずつ定義<sup>ていぎ</sup>する
- SPRITEの4~5に正面2パターン定義<sup>ていぎ</sup>する
- 190~240 MOVEの0~3にトリさんを定義<sup>ていぎ</sup>する
- 250~640 メインルーチン
- 250~270 時間により終わりの判定をする
- 280~340 トリさんが左右の端まで行<sup>い</sup>ったとき、向きを変<sup>か</sup>える
- トリさんの背中にペンペンが乗<sup>の</sup>っているとき、ペンペンも一緒にMOVE(7)を使<sup>つか</sup>って表示<sup>ひょうじ</sup>する
- 350~420 ペンペンが左右に歩<sup>ある</sup>く
- 430~460 ペンペンが落ち<sup>お</sup>る
- 470~570 途中の台か、雲に乗<sup>の</sup>ったか判定して、いちばん下の雲に乗<sup>の</sup>ったら上の雲に戻<sup>もど</sup>す
- 580~640 トリさんの背中に乗<sup>の</sup>ったかどうかを判定する
- 650~660 ペンペンの足をSCR\$( )で見る(サブルーチン)
- 670~680 ゲーム終了の表示をする

## ●変数リスト

- VK( ) トリさんの速度と方向の配列変数
- PX, PY ペンペンのSPRITE座標
- PP, PQ ペンペンのSPRITEに使うキャラクタナンバー
- PR ペンペンのMOVEに使うパターンナンバー

P, PA, PS	ペンペンの <sup>スプライト</sup> SPRITE 切り替え用 (左右・正面)
FP	ペンペンの <sup>じょうたい</sup> 状態 (0: 台上, 2: トリの <sup>せなか</sup> 背中, 3: 落下中)
FK	4羽 <sup>は</sup> のトリさんのうち, どれを動か <sup>うご</sup> すか決めるポインタ
PK	ペンペンがトリさんに乗 <sup>の</sup> っているかどうかのフラグ
FB	ボーナスカウンタ (4でボーナス)
K	スティックに <sup>ゆるよく</sup> と <sup>こ</sup> 力の取り込み
SC	スコア

## ●BGグラフィックス コードテーブル

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
0	SCORE																											0
1	100 110 110 110 110 110 110 110 120																											1
2																												2
3																												3
4																												4
5																												5
6																												6
7																												7
8																												8
9																												9
10																												10
11																												11
12																												12
13																												13
14																												14
15																												15
16																												16
17																												17
18																												18
19																												19
20																												20

## ●ペンペン空を<sup>そら</sup>飛<sup>と</sup>ぶプログラムリスト

```

100 CLEAR:CLS:VIEW:CGSET1,1:
SPRITEON:PALETB 0,26,48,33,2
:PLAY"TIRO"
110 DIM VK(3,1):S=SS=SX=SY:N
M=0
120 LOCATE12,23:PRINTCHR$(21
6):CHR$(218);
130 REM
140 PP=96:PQ=PF+8:PR=4:PX=12
6:PY=23:P=0:PA=0:FP=0:PS=4:P
K=0:FB=0:SC=0
150 FORS=0TO3:SS=4*((S+4)MO
D2)=1)
160 DEFSPRITES,(0,1,0,S/2,0)
=CHR$(PP+S/2-SS)+CHR$(PP+1-S
/2-SS)+CHR$(PP+2+S/2-SS)+CHR

```

```

$(PP+3-S/2-SS)
170 NEXT
180 FORS=0TO1:DEFSPRITE4+S,(
0,1,0,S,0)=CHR$(PQ+S)+CHR$(P
Q+1-S)+CHR$(PQ+2+S)+CHR$(PQ+
3-S):NEXT:SPRITEP,PX,PY
190 REM
200 FK=0
210 FORS=0TO3
220 DEFMOVE(S)=SPRITE(3,3,1,
96-18*S,0,3)
230 POSITIONS,36+36*S,55+32*
S:MOVES:VK(S,0)=1:VK(S,1)=3
240 NEXT
250 REM%-4
260 REM

```

270 NM=NM+1:IFNM>3000GOTO670

280 REM

290 IFMOVE(FK)<>0GOTO340

300 SX=XPOS(FK):SY=55+32\*FK:  
VK(FK,1)=5+2\*SGN(SX-120):VK(  
FK,0)=1+RND(3)

310 DEFMOVE(FK)=SPRITE(3,VK(  
FK,1),VK(FK,0),96,0,3):POSIT  
IONFK,SX,SY:MOVEFK

320 IFFK<>PK OR FP<>2GOTO340

330 DEFMOVE(7)=SPRITE(PR,VK(  
FK,1),VK(FK,0),96,0,0):POSIT  
ION7,SX,SY-8:MOVE7

340 FK=FK+1:IFFK>3THENFK=0

350 REM

360 K=STICK(0):IFK=0OR(FP<>0  
AND FP<>2)GOTO430

370 IFFP=2THENPX=XPOS(7):FP=  
0:ERA7

380 AX=0:S=P+PA:SPRITEPS

390 IFK=1THENPA=2:AX=4

400 IFK=2THENPA=0:AX=-4

410 PX=PX+AX:GOSUB650:IFSS=3

2THENSprites:FP=3:GOTO430

420 Sprites:P=ABS(1-P):SPRIT  
EP+PA,PX,PY

430 REM

440 IFFP<>3GOTO640

450 PY=PY+8:IFPY>192GOTO670

460 Sprites:PS=9-PS:SPRITEP  
S,PX,PY

470 REM

480 GOSUB650:IFSS=32GOTO580

490 IFPY<191GOTO560

500 SC=SC+20-80\*(FB>3):PLAY"  
03CE":IFFB<46GOTO540

510 FORS=0TO29:SS=((4+S)MOD2  
)

520 SPRITE4+SS:SPRITE5-SS,PX  
,PY:PLAYCHR\$(65+((S+4)MOD2))

530 NEXT:SPRITE4:PLAY"D4CDEC  
DECDE"

540 PX=126:PY=23:P=0:PA=0:FP  
=0:PK=0:FB=0

550 Sprites:SPRITEP,PX,PY:G  
OTO570

560 FP=0:PLAY"D1C":SC=SC-20

570 LOCATE16,0:PRINTSC;" "

580 REM

590 IF((PY+49)MOD32)<>0GOTO6  
40

600 PK=(PY-23)/32:IFABS(XPOS  
(PK)-PX)>8GOTO640

610 FB=FB+1:PLAY"D4EC":SC=SC  
+20:LOCATE16,0:PRINTSC;" "

620 DEFMOVE(7)=SPRITE(PR,VK(  
PK,1),VK(PK,0),255,0,0)

630 Sprites:POSITION7,PX,PY  
:MOVE7:FP=2

640 GOTO250

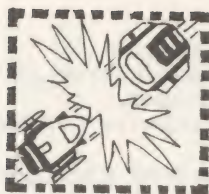
650 REMSUB

660 SS=ASC(SCR\$((PX-8)/8,(PY  
-7)/8)):RETURN

670 REM

680 FORS=14TO35:PLAY"D5"+CHR  
\$(71-(S MOD7)):NEXT:LOCATE12  
,2:PRINT"おしまい":END





## 20. スペース格闘技

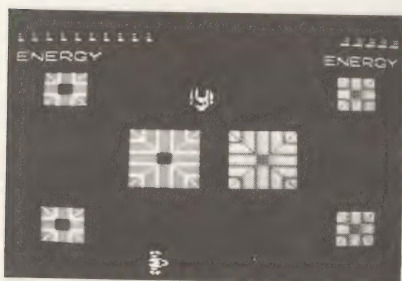
格闘技型スペースシューティングゲーム

### ●ゲームの説明

このゲームは2人用のシューティングゲームです。コンピュータが相手をするモードはありませんから、必ず2人で遊ぶようにしてください。

RUNするとスターキラーとスターシップが出てきます。これらの宇宙船はコントローラの十字ボタンをタテヨコ4方向に押すと、押している間だけその方向に進みます。宇宙船はミサイルを持っていて、Aボタンを押すと発射します。このミサイルは誘導ミサイルで、発射した後自分の宇宙船と同じ方向に弾道をコントロールすることができます。ですからうまくコントロールして敵の宇宙船をやっつけてください。

宇宙船はそれぞれ10ずつのエネルギーを持っていますが、敵のミサイルにやられるとエネルギーが1減ります。相手のエネルギーを早く0にした方が勝ちです。



### ●改造方法

ミサイルは、ある距離を飛ぶと消えるようになっていますが、この射程距離を変えることができます。280行にある

.....PB=PY:FP=15

「15」を<sup>おお</sup>大きな<sup>すうじ</sup>数字に直すと、スターキラーのミサイルの<sup>しやていきより</sup>射程距離が<sup>なが</sup>長くなり、<sup>ちい</sup>小さくすると<sup>みじか</sup>短くなります。それから<sup>ぎよう</sup>400行にある

……QB=QY:FQ=15

「15」を<sup>おな</sup>同じように直すと、スターシップのミサイルの<sup>しやてい</sup>射程が<sup>か</sup>変わります。  
120行にある

……107:EP=10:QX=……

……107:EQ=10:FP=……

はそれぞれ、スターキラー・スターシップが<sup>さいしよ</sup>最初に持っているエネルギーです。この<sup>すうじ</sup>数字を直すと、エネルギーの<sup>も</sup>持ち分を変えることができます。ただし、<sup>りようほう</sup>両方の数字を<sup>すうじ</sup>足して28以下になるような数字にしてください。28以下であれば、2つが<sup>おな</sup>同じ数字でなくてもかまいませんから、<sup>せん</sup>ハンデ戦をすることができます。それから、エネルギーの数字を直すときは、BGグラフィックの<sup>すうじ</sup>エネルギー表示も必ず直すようにしてください。たとえば、

……EP=8……EQ=12……

に直したときは、BGグラフィックのY=<sup>ぎよう</sup>00の行にあるエネルギーの<sup>こすう</sup>個数を、<sup>ひだりはし</sup>左端から8個と<sup>こ</sup>右端から12個にしておかなければなりません。

## ●ジョーダンのやり方<sup>かた</sup>

130行<sup>ぎよう</sup>から160行<sup>ぎよう</sup>に「S=……」というのが4つありますが、この<sup>すうじ</sup>数字を<sup>おな</sup>直すと、ほかのキャラクタになります。

130	S = <u>152</u> : GOSUB……	ヨコ	} スターキラー
140	S = <u>160</u> : GOSUB……	タテ	
150	S = <u>164</u> : GOSUB……	ヨコ	} スターシップ
160	S = <u>172</u> : GOSUB……	タテ	

たとえば130行<sup>ぎよう</sup>を「8」、140行<sup>ぎよう</sup>を「20」、150行<sup>ぎよう</sup>を「100」、160行<sup>ぎよう</sup>を「104」に

直すと、マリオとペンペンの戦いになります。どんな数字に直すと、何のキャラクタになるのかは、ファミリーベーシックのマニュアルにあるキャラクタテーブルAを見てください。使うのは、それぞれのキャラクタの左上の数字です。

190行を直すと、ミサイルをほかのキャラクタにすることができます。やはりキャラクタテーブルAの数字を利用します。たとえば、

```
190 FOR S=0 TO 1:DEFSPRITE S
  , (0, 1, 0, 0, 0) = CHR$(104-96*S) +
  CHR$(105-96*S) + CHR$(106-96*S
  ) + CHR$(107-96*S) : NEXT
```

のように直すと、スターキラーがペンペンミサイル、スターシップがマリオミサイルを発射するようになります。CHR\$( )の中をどう直すと、何のキャラクタになるのかは、ちょっと難しいのですが、次のようにしてください。

CHR\$(数字1+数字2\*S)+CHR\$(.....  
-(マイナス)のこともあります

まず、スターキラーの発射するミサイルに使うキャラクタを、ベーシックのとりあつかい説明書のキャラクタテーブルAから選びます。そのキャラクタの4すみに書いてある数字を、4つあるCHR\$( )の「数字1」のところに、順に入れます。今の例ではペンペンミサイルですから、104~107になっていたことになります。

次に、スターシップが発射するミサイルに使うキャラクタを、やはりキャラクタテーブルAから選びます。選んだら次のような引き算をしてください。

(スターシップのミサイルに使うキャラクタの左上の数字) - (スターキラーのミサイルに使うキャラクタの左上の数字)

この引き算の答えが、数字2になります。今度は、4つあるCHR\$の数字2のところに、今の引き算の答えを4つとも入れます。例ではペンペンミサイルとマリオミサイルですから、



$$8 - 104 = -96$$

となりますから、「-96」となっていたわけです。「+」と「-」の符号を間違えようまくいきませんから、注意しましょう。

それから最後になりましたが、BGのY座標が04~20は自由にデザインしてかまいません。目隠しの箇所を増やしたり広くしたりしてみましょう。

## ●プログラムの説明

100~120	準備
130~140	スターキラーの SPRITE を定義するための文字列作成
150~160	スターシップの SPRITE を定義するための文字列作成
170~180	スターキラー、スターシップを SPRITE の 6, 7 に定義する
190	2つのミサイルを SPRITE の 0, 1 に定義する
200~480	メインルーチン
200~270	スターキラーを動かす
280~300	スターキラーがミサイルを発射する
310~380	スターシップを動かす
390~420	スターシップがミサイルを発射する
430~470	ミサイルが当たったかどうか判定して、やられた方のエネルギーを減らす
480	終わりの判定
490	ゲーム終わりでどちらが勝ったか表示する
500~520	SPRITE の文字列を作るためのサブルーチン

## ●変数リスト

PX, PY	スターキラーの SPRITE 座標
EP	スターキラーのエネルギー
QX, QY	スターシップの SPRITE 座標
EQ	スターシップのエネルギー
FP, FQ	ミサイルの射程距離（フラグを兼ねる）
X, Y	スターキラー、スターシップ、ミサイルの SPRITE 座標の変



```

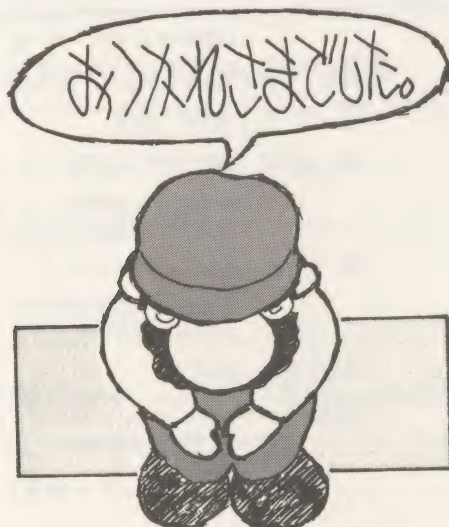
27φ PX=(PX+X+72φ)MOD24φ:PY=(
PY+Y+684)MOD228:DEFSprite6,(
φ,1,1,H,V)=S$:SPRITE6,PX,PY
28φ IFSTRIG(φ)=8ANDFP<1THENP
A=PX:PB=PY:FP=15
29φ FP=FP-1:IFFP<1THENSPrITE
φ:GOTO31φ
30φ PA=(PA+2*X+72φ)MOD24φ:PB
=(PB+2*Y+684)MOD228:SPRITEφ,
PA,PB
31φ REM
32φ S=STICK(1):IFS=φTHENPLAY
"05B":GOTO4φφ
33φ X=φ:Y=φ:H=φ:V=φ
34φ IFS=1ORS=5ORS=9THENX=6:S
$=LEFT$(Q$,4):H=1
35φ IFS=2ORS=6ORS=1φTHENX=-6
:S$=MID$(Q$,5,4)
36φ IFS=4THENY=6:S$=MID$(Q$,
9,4):V=1
37φ IFS=8THENY=-6:S$=RIGHT$(
Q$,4)
38φ QX=(QX+X+72φ)MOD24φ:QY=(
QY+Y+684)MOD228:DEFSprite7,(
φ,1,1,H,V)=S$:SPRITE7,QX,QY
39φ REM
40φ IFSTRIG(1)=8ANDFQ<1THENQ
A=QX:QB=QY:FQ=15

```

```

41φ FQ=FQ-1:IFFQ<1THENSPrITE
1:GOTO43φ
42φ QA=(QA+2*X+72φ)MOD24φ:QB
=(QB+2*Y+684)MOD228:SPRITE1,
QA,QB
43φ REM
44φ IFFP<1ORABS(QX-PA)>8ORAB
S(QY-PB)>8GOTO46φ
45φ PLAY"01C":FP=φ:FQ=φ:QX=R
ND(24φ):QY=(QY+342)MOD228:SP
RITE7,QX,QY:EQ=EQ-1:LOCATE27
-EQ,φ:PRINT" "
46φ IFFQ<1ORABS(PX-QA)>8ORAB
S(PY-QB)>8GOTO48φ
47φ PLAY"03C":FQ=φ:FP=φ:PX=R
ND(24φ):PY=(PY+382)MOD228:SP
RITE6,PX,PY:EP=EP-1:LOCATEEP
,φ:PRINT" "
48φ IFEP>φANDEQ>φGOTO2φφ
49φ SPRITE6-(EP<EQ),96,58:SP
RITE7+(EP<EQ):LOCATE14,5:PRI
NT"/ カチ":END
50φ S$=CHR$(S)+CHR$(S+1)+CHR
$(S+2)+CHR$(S+3):RETURN
51φ S$=CHR$(S+1)+CHR$(S)+CHR
$(S+3)+CHR$(S+2):RETURN
52φ S$=CHR$(S+2)+CHR$(S+3)+C
HR$(S)+CHR$(S+1):RETURN

```





著者略歴

鹿島 博 (かしま ひろし)

1955年、神奈川県生まれ。武蔵工業大学電気工学科に学ぶ。1983年、オーアンドケイ・マネージメントサービスに入社。パソコン教室講師として現在に至る。主な著書として、「ファミリーペーシックで遊ぼう!」「任天堂のゴルフ」「ファミリーペーシックで歌おう!」等いずれも幣社刊がある。

●本書の内容に関するお問い合わせ

電話によるお問い合わせは、日・祝日を除く、午前10時～午後6時までとさせていただきます。

手紙によるお問い合わせは、必ず往復ハガキか、返信用封筒を同封してください。

(株)O & K マネージメントサービス

神奈川県横浜市神奈川区台町7-2 ハイッ横浜604 (〒221)  
TEL (045)314-1127

(株)マイクロデザイン

東京都中央区築地2-3-4 築地第一長岡ビル4F (〒104)  
TEL (03)543-1601

## GAME GAME 20

1985年6月8日 初版第1刷発行

著 者 鹿島 博

発行人 武内 静夫

発行所 (株)マイクロデザイン

東京都中央区築地2-3-4 (〒104)  
TEL (03)543-1601

販売元 (株)マイクロハウス

東京都中央区新富1-3-9 (〒104)  
TEL (03)552-1530

印刷・製本 (株)そうご

©1985 オーアンドケイ・マネージメントサービス

落丁・乱丁本はお取替えいたします  
禁無断転載

## ファミコンファンクラブ<sup>かいいん ぼしゅうようこう</sup>会員募集要項

(株)マイクロデザインでは、ファミコンクラブの会員を募集いたしております。

ファミコンクラブに入会されますと、次のような特典<sup>とくてん</sup>がございます。

### 【特典<sup>とくてん</sup>】

1. 全員に会員証と会員バッジをお送りします。
2. 定期的に『ファミコンジャンプ』<sup>でい き でき</sup>を無料でお送りします。
3. 随時<sup>すい じ</sup>、ファミリーコンピュータまたはファミリーベーシック<sup>こうしほうかい</sup>の講習会・セミナーのご案内をさしあげます。
4. その他、たのしい企画<sup>き かく</sup>・特典<sup>とくてん</sup>を多数用意しています。

### 【会員規則<sup>かいいん き そく</sup>】

1. 会員はファミリーコンピュータを持っていること。
2. 会員は、ファミリーコンピュータのゲームで遊ぶのが好きであること。

.....キリトリ線.....

## ファミコンファンクラブ入会申込書

名前	( )才	TEL ( )
住所 〒		
ファミリーベーシックを持っている	はい	いいえ
ファミリーベーシックV3を持っている	はい	いいえ

3. 入会金は、無料です。

4. 年会費は、2千円とします。

おう ぼ よう こう  
【応募要項】

入会ご希望の方は、下段の申し込み用紙に必要事項を記入の上、年会費として2000円分の定額郵便為替ていがくゆうびんかわせ(無記入・郵便局で扱っています)を同封していただくか、または現金書留かきとめにて下記の住所までお送りください。お申し込みには、下段の申し込み用紙以外は、使えませんからご注意ください。

なお、小・中学生のかたは、保護者の承諾はごしのしうだくを得てください。

【送り先】

〒104 東京都中央区築地2-3-4 築地第一長岡ビル4F

(株) マイクロデザイン ファミコンファンクラブ係

.....キリトリ線.....

お手持ちのゲームカセットに○を付けてください

- |             |            |           |                          |
|-------------|------------|-----------|--------------------------|
| ・ドンキーコング    | ・ゴルフ       | ・五目ならべ    | ・ベースボール                  |
| ・ドンキーコングJR  | ・ポパイ       | ・ワイルドガンマン | ・麻雀 <small>まあじやん</small> |
| ・ドンキーコング3   | ・ピンボール     | ・ダックハント   | ・四人打ち麻雀                  |
| ・マリオブラザーズ   | ・テニス       | ・ホーガンズアレイ | ・エキサイトバイク                |
| ・ロードランナー    | ・F1レース     | ・デビルワールド  | ・アイスクライマー                |
| ・ナッツ&ミルク    | ・ゼビウス      | ・クルクルランド  | ・バルーンファイト                |
| ・アーバンチャンピオン | ・DKJRの算数遊び | ・ポパイの英語遊び |                          |
| ・ギャラクシアン    | ・マッピー      | ・バックマン    | ・その他( )                  |

⑧ 攻略法シリーズで読みたいゲームをお書きください。





## この本のプログラムについての注意 ゲームで遊ぼう！

●ムーンベース●反転パズル●アワ？アワワ……●数当てゲーム●ペンペンフラグ●JUNPIN' MARIO●ハ+ネ=ハネ●トリ●ミズスマシの冒険●ファイヤーボール生け捕り作戦●フライ&クロウ●ハイスピードもぐらたたき●ディフェンダー●マリオの分身の術●マリオの走り幅跳び●バルーンパニック●ピックアップ●キーボードの速打ち●ペンペン空を飛ぶ●スペース格闘技



¥1,300

※ ファミリー コンピュータ、ファミリー パーシクは、任天堂の商標です。

マフィナーズ・オブ・ザ・マフィナーズ

GAME GAME 20

マフィナーズ